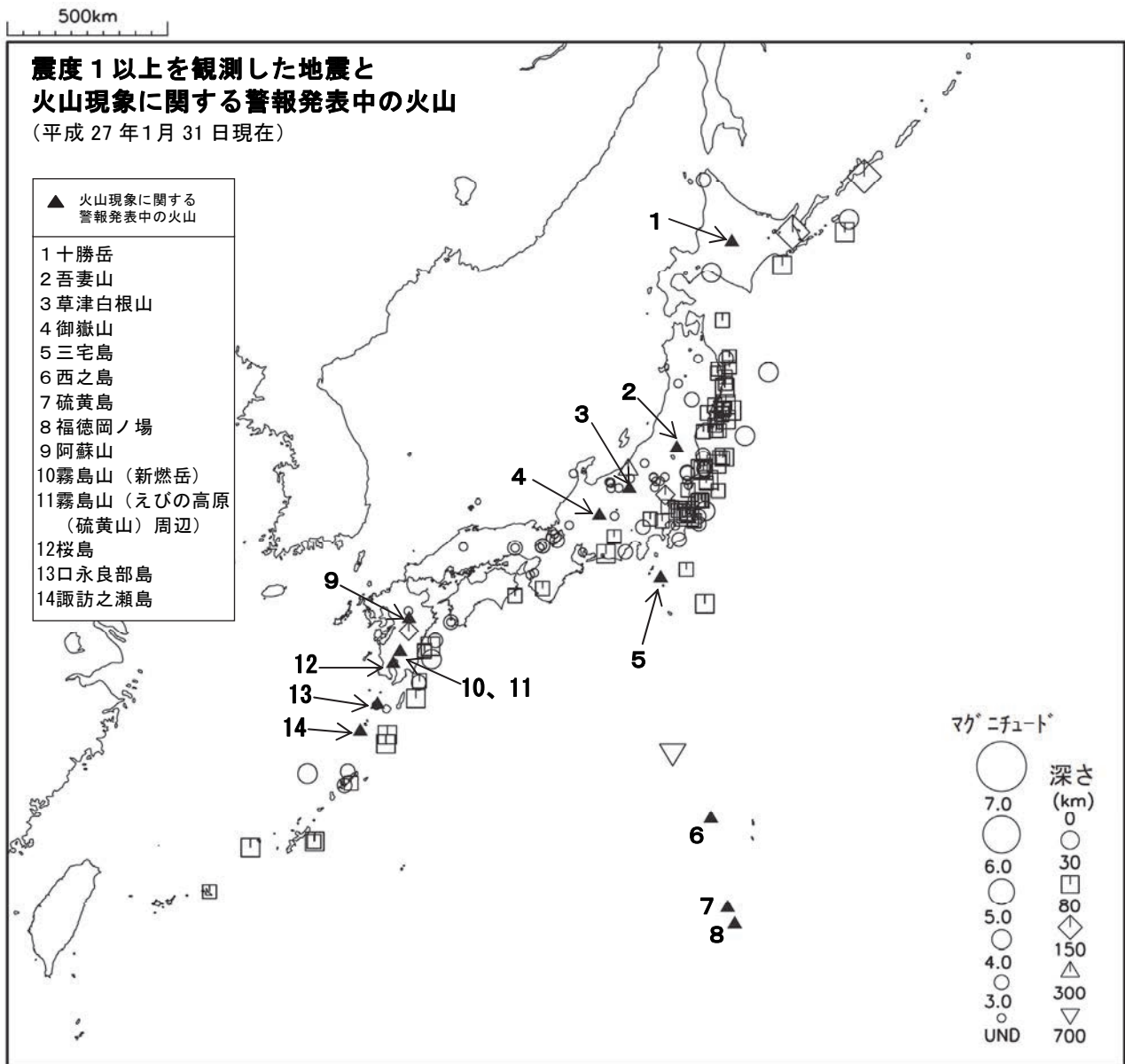


平成 27 年 1 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

January 2015



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び独立行政法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成 27 年 1 月 31 日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の 47 都道府県、8 政令指定都市。

注** 平成 27 年 1 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、独立行政法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを基に作成している。また、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□ 本書利用上の注意

・ 震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・ 発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・ 発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・ Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・ M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・ 震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・ 震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・ 地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・ 火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・ 本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・ 図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	12
近畿・中国・四国地方の地震活動	16
九州地方の地震活動	17
沖縄地方の地震活動	18
その他の地域の地震活動	19
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	20
● 日本の主な火山活動	31
北海道地方	33
東北地方	34
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	35
九州地方及び南西諸島	37
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	40
資料 2 御嶽山の火山活動に関する火山噴火予知連絡会拡大幹事会見解	43
● 世界の主な地震	44
● 世界の主な火山活動	45
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	46
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	67
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	68
4. 緊急地震速報の提供状況	69
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	70
6. 地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名	71
● 正誤表	76

●日本及びその周辺での主な地震活動

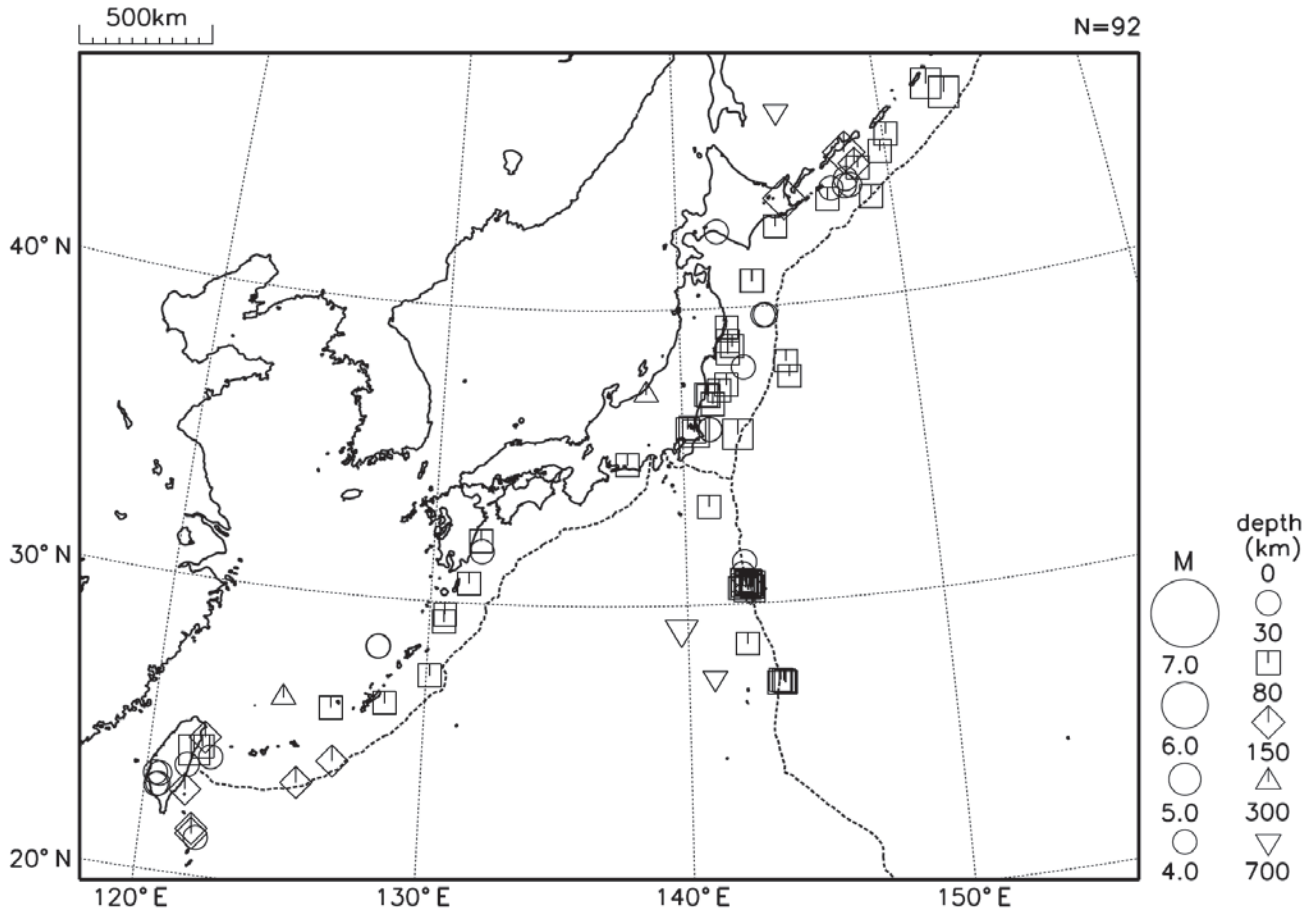


図 1 平成 27 年 1 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 27 年（2015 年）1 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 149 回（平成 26 年 12 月は 166 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 92 回（平成 26 年 12 月は 88 回）であった。

1 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。1 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった。（平成 26 年 12 月も震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、1 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 2 回（平成 26 年 12 月も 2 回）であった。

表 1 平成 27 年 1 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等 (注 5)	掲載 ページ
1	1 1 22 57	苫小牧沖	4.5	4.4	・ ・ S ・	4：北海道 むかわ町松風*	4、7
2	1 8 12 01	静岡県西部	4.1	—	・ ・ ・ ・	3：静岡県 浜松天竜区春野町* など 2 県 3 地点	4、13
3	1 9 03 42	根室地方北部 (注 6)	5.5	5.3	・ ・ S ・	4：北海道 根室市厚床* など 1 道 5 地点	4、8
4	1 26 07 20	千葉県北東部	5.0	5.0	・ ・ S ・	4：茨城県 小美玉市堅倉* など 2 県 20 地点	5、14
5	1 26 07 21	千葉県北東部 (注 7)	4.2	—	・ ・ ・ ・	3：茨城県 稲敷市江戸崎甲* など 1 県 4 地点	5、14
6	1 30 20 31	茨城県南部	4.8	—	・ ・ ・ ・	3：千葉県 野田市鶴奉* など 4 県 24 地点	5、15

(注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

(注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注 3) M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。

(注 4) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注 5) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

(注 6) 情報発表に用いた震央地名は「根室地方中部」である。

(注 7) 直前に発生した地震(表中 4)の情報発表のため、この地震についての情報発表は行っていない。

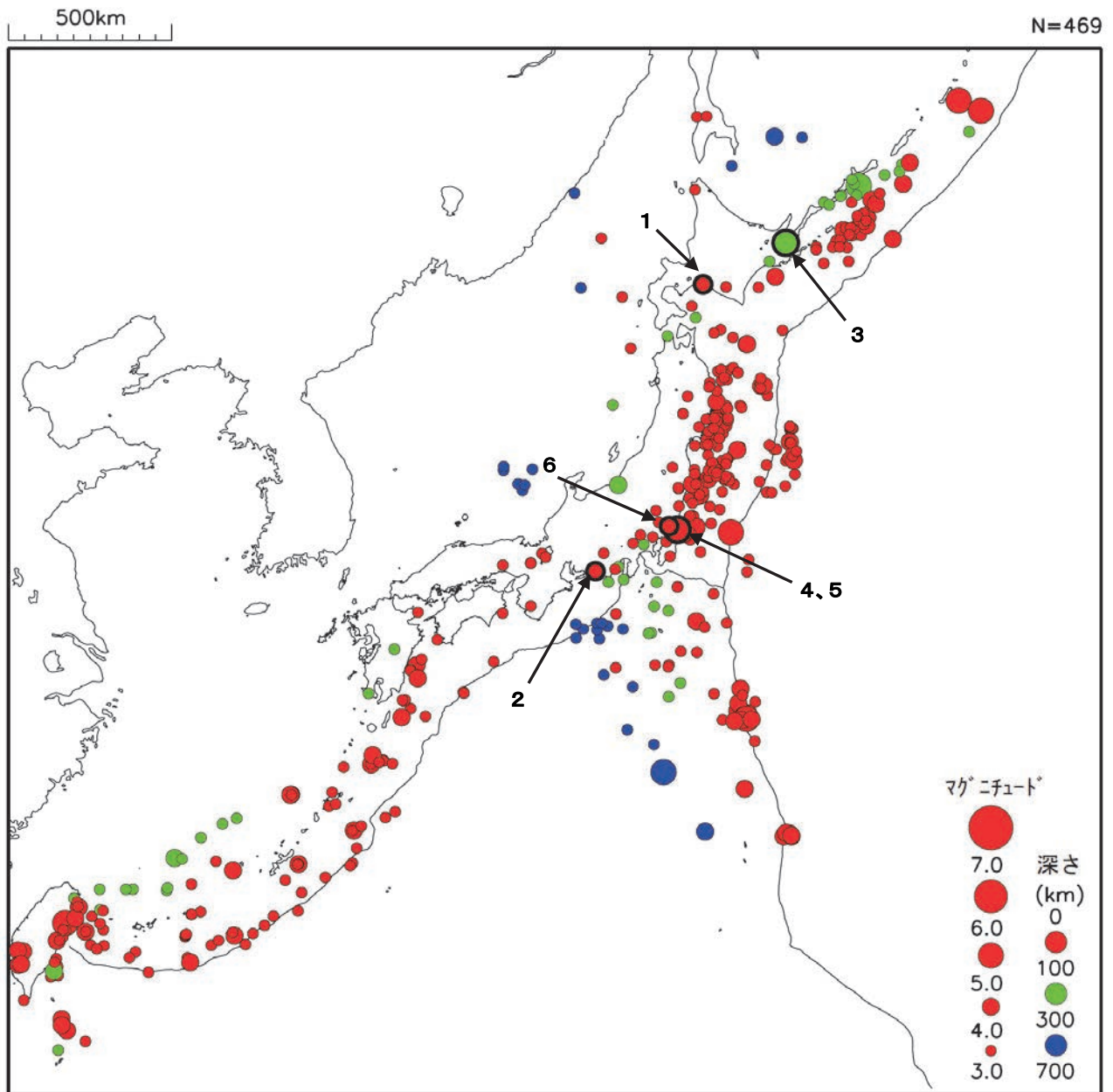
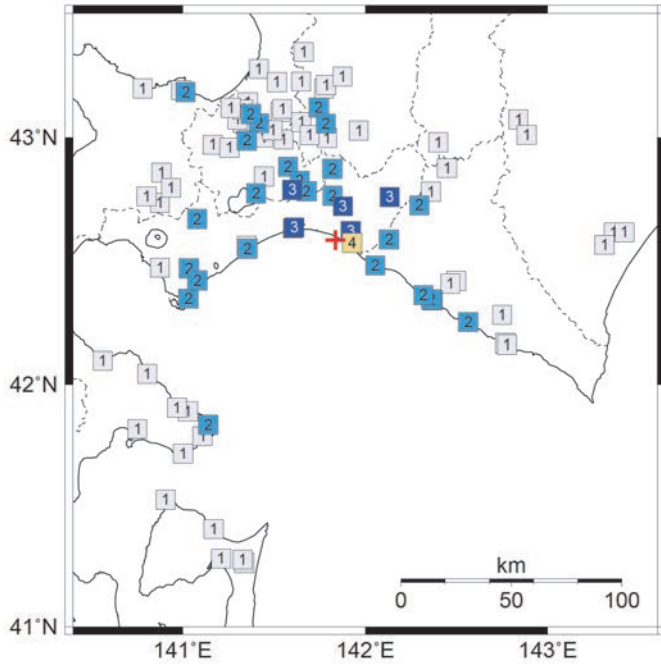
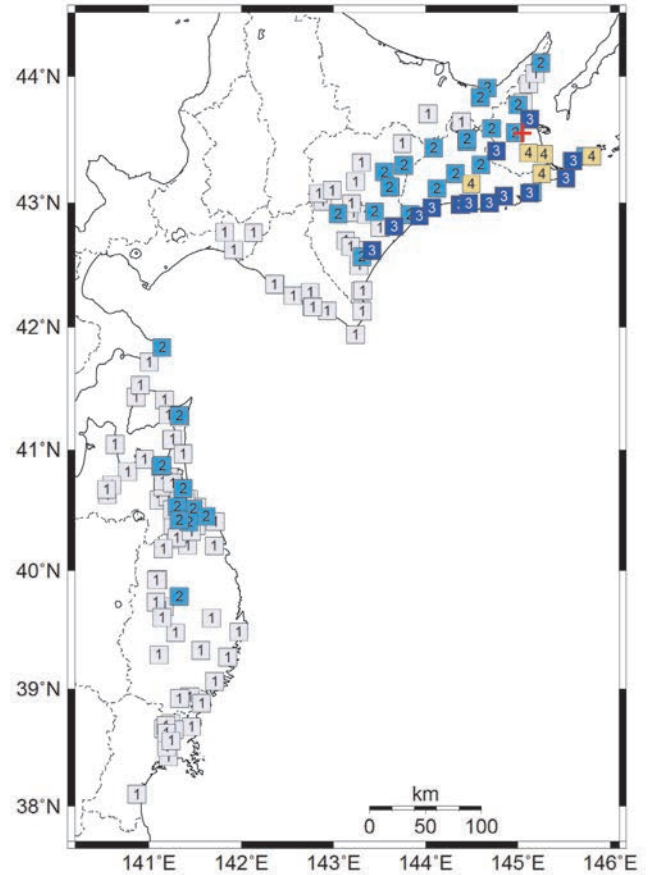


図2 平成 27 年 1 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

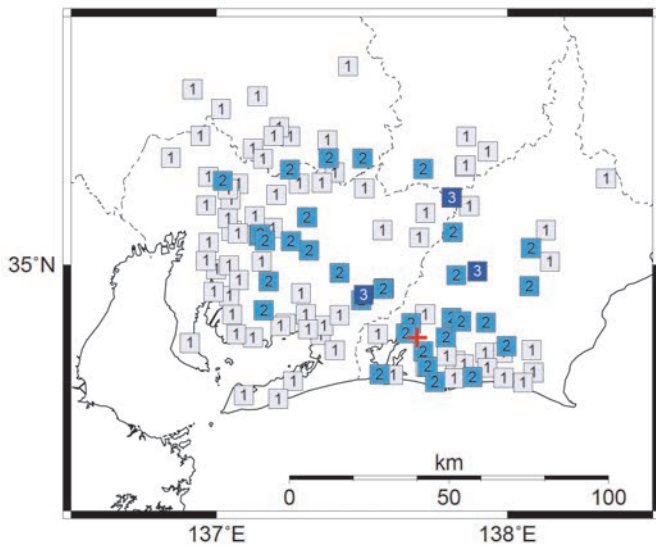
1 1月1日 22時57分 苫小牧沖
(M4.5、深さ30km、最大震度4)



3 1月9日 03時42分 根室地方北部
(M5.5、深さ126km、最大震度4)



2 1月8日 12時01分 静岡県西部
(M4.1、深さ34km、最大震度3)

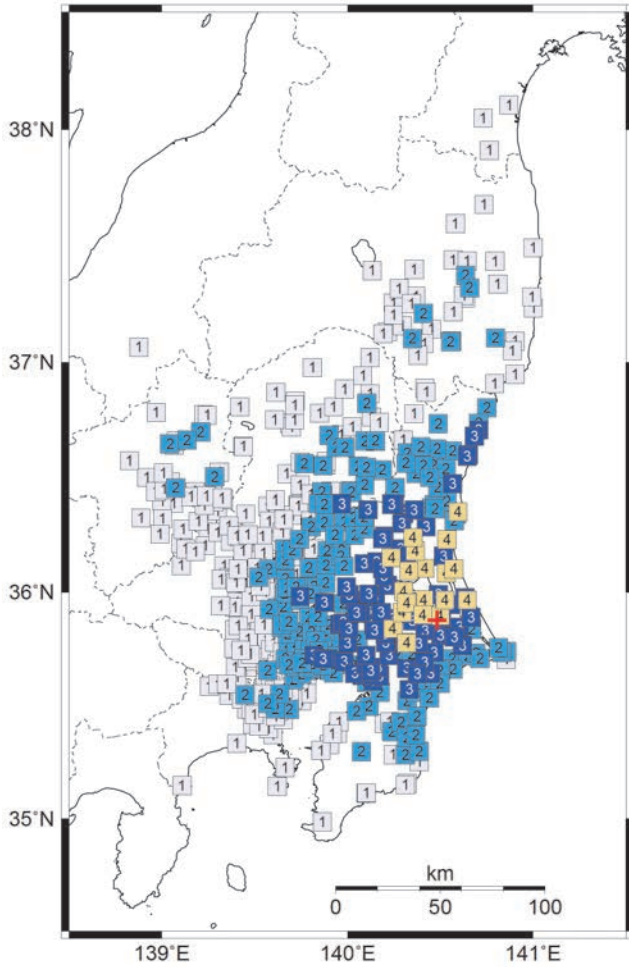


震度分布図
凡例

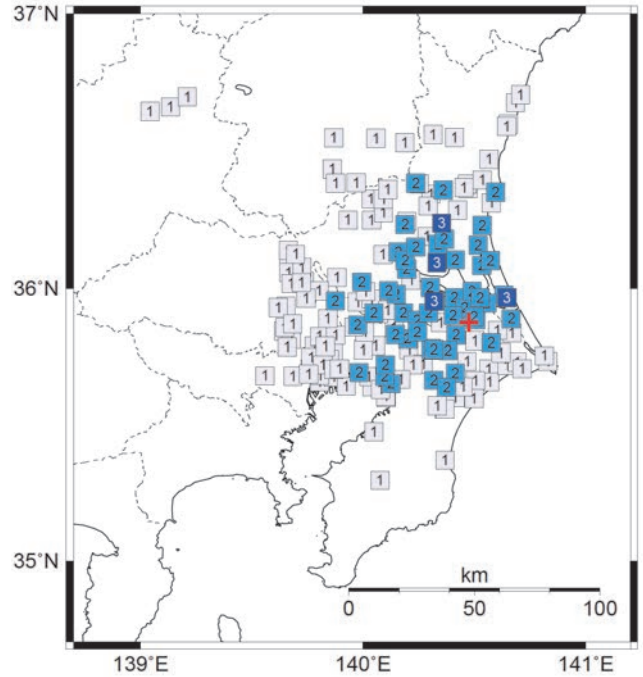
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

図 3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

4 1月26日07時20分 千葉県北東部
(M5.0、深さ37km、最大震度4)



5 1月26日07時21分 千葉県北東部
(M4.2、深さ38km、最大震度3)



6 1月30日20時31分 茨城県南部
(M4.8、深さ40km、最大震度3)

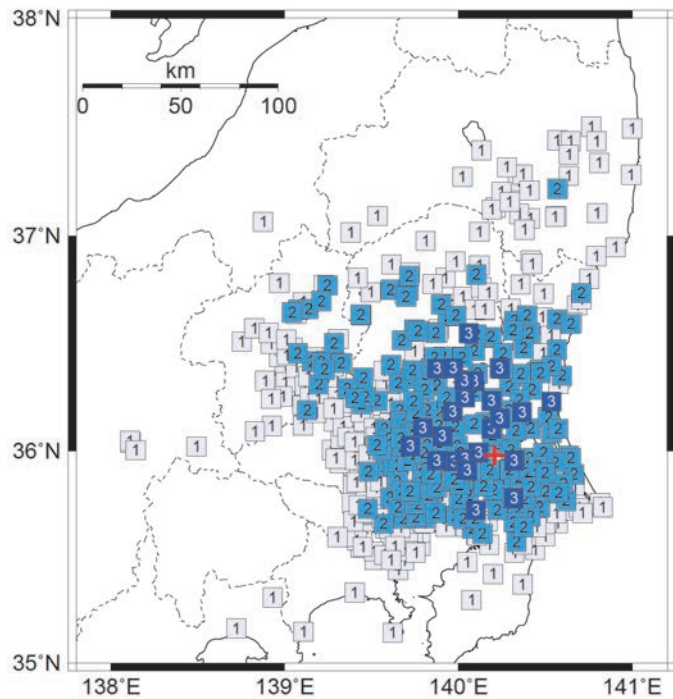


図3-2 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

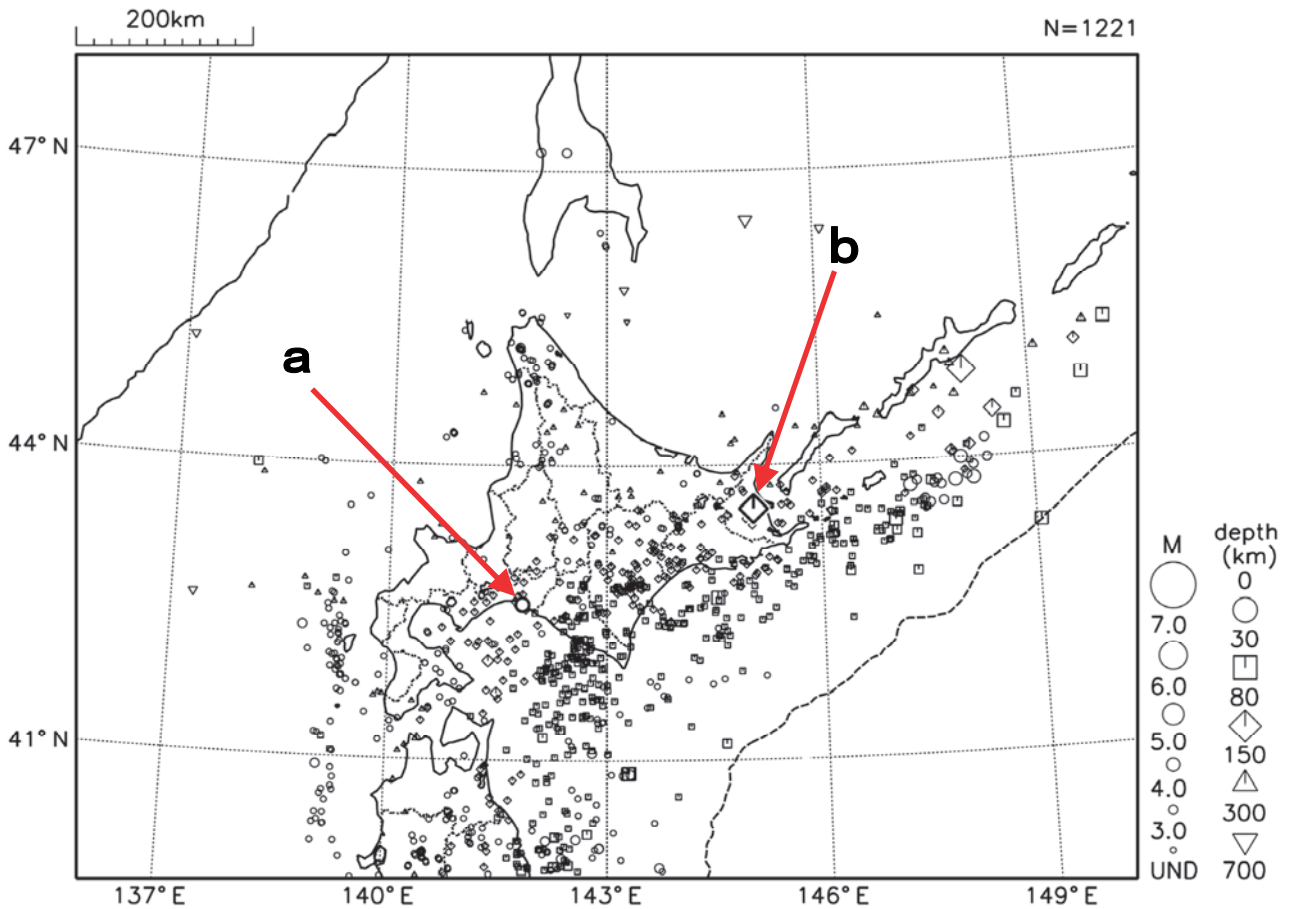


図 4 北海道地方の震央分布図（2015 年 1 月 1 日～1 月 31 日）

〔概況〕

1 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 7 回（2014 年 12 月は 11 回）であった。1 月中の主な活動は次のとおりである。

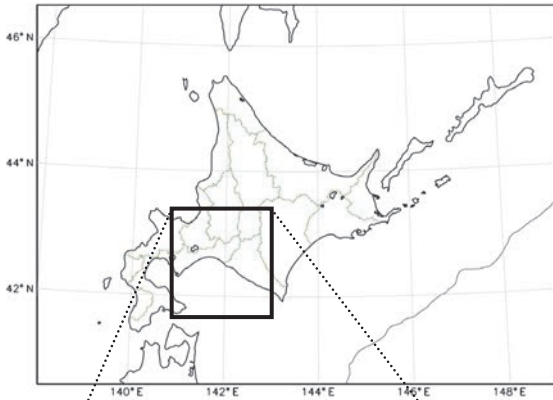
1 日 22 時 57 分に苫小牧沖の深さ 30km で M4.5 の地震（図 4 中の a）が発生し、北海道むかわ町で震度 4 を観測したほか、北海道と青森県で震度 3～1 を観測した（p. 4、7 参照）。

9 日 03 時 42 分に根室地方北部の深さ 126km で M5.5 の地震（図 4 中の b）が発生し、北海道の根室市、標茶町、別海町で震度 4 を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度 3～1 を観測した（p. 4、8 参照）。

この地震の情報発表に用いた震央地名は〔根室地方中部〕である。

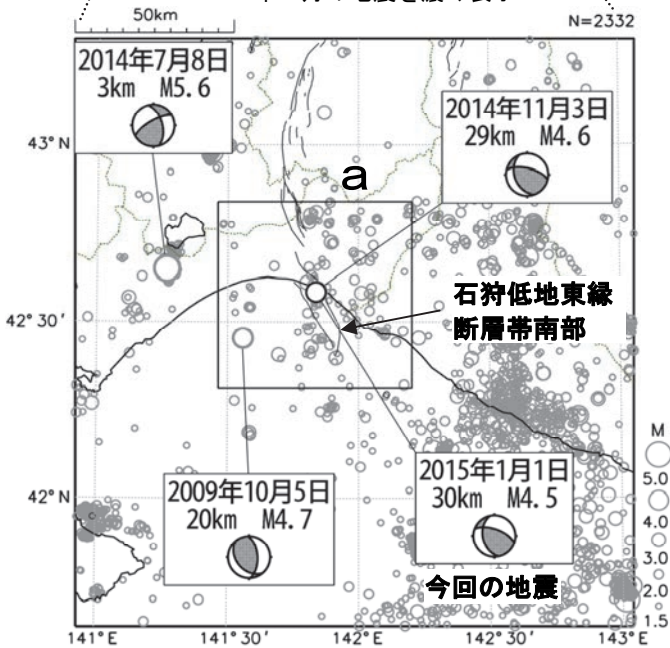
1 月 1 日 苫小牧沖の地震

北海道周辺の地図



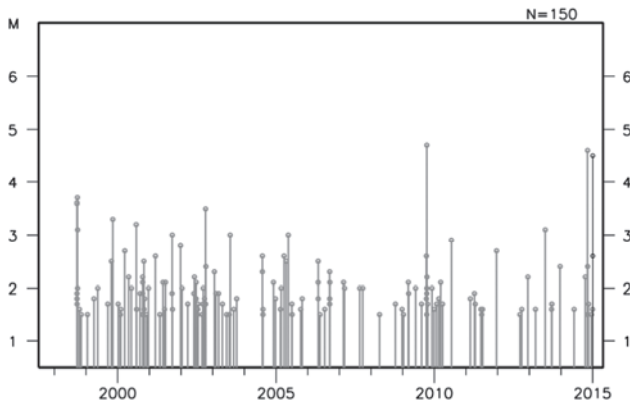
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～40km、 $M \geq 1.5$)
2015 年 1 月の地震を濃く表示



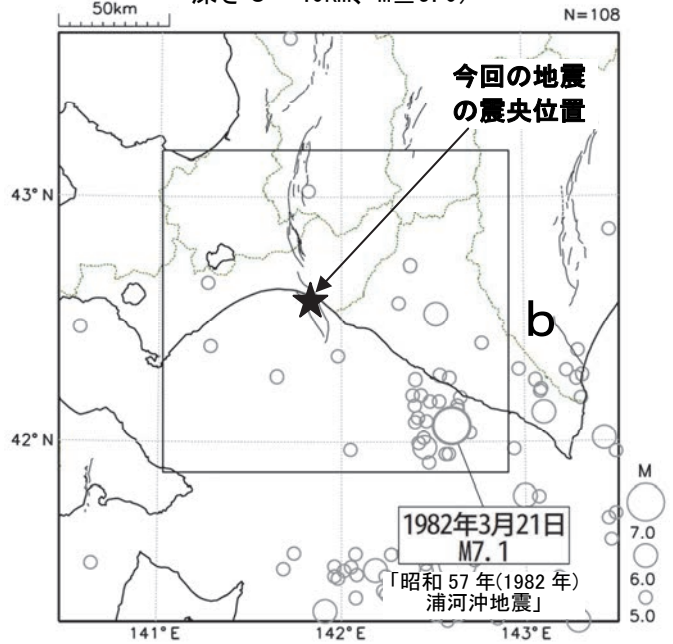
図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域 a 内の M-T 図



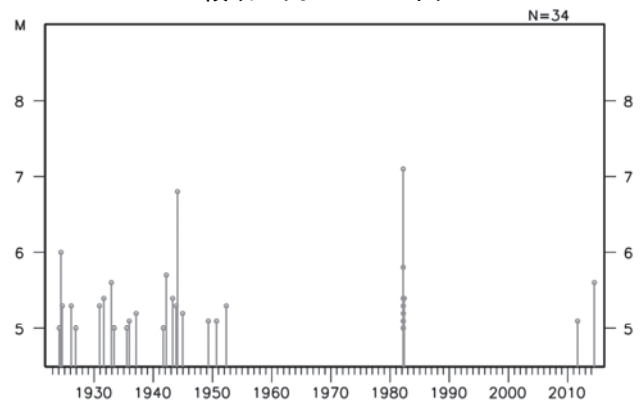
震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～40km、 $M \geq 5.0$)



図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

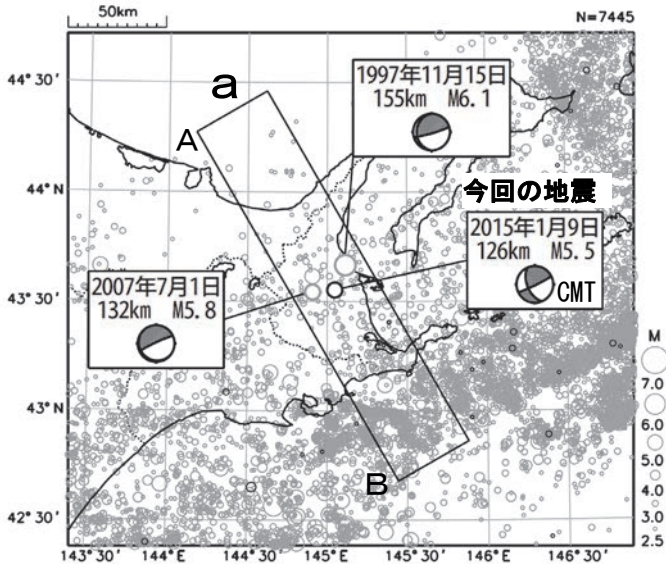
領域 b 内の M-T 図



1 月 9 日 根室地方北部の地震

この地震の情報発表に用いた震央地名は「根室地方中部」である。

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
 深さ 30～200km、 $M \geq 2.5$)
 2015 年 1 月の地震を濃く表示

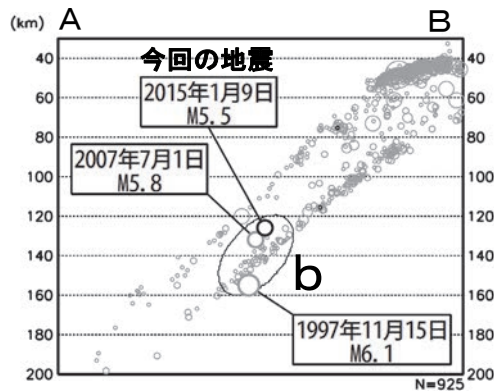


2015年1月9日03時42分に根室地方北部の深さ126kmで $M 5.5$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北北東－南南西方向に張力軸を持つ型である。

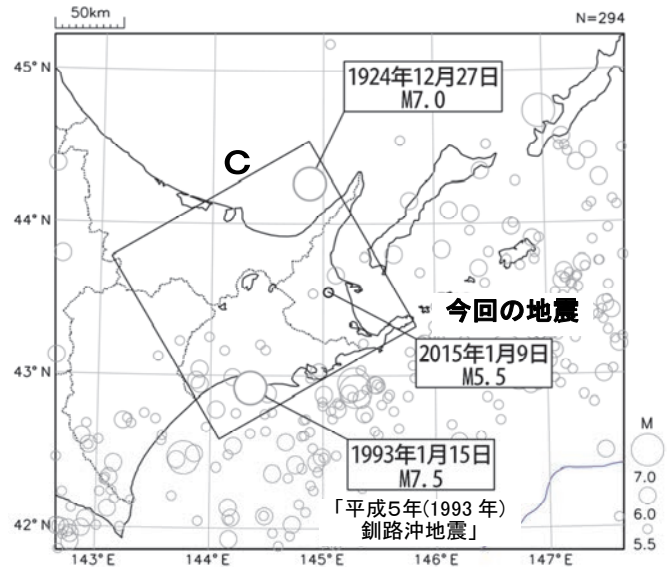
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2007年7月1日に $M 5.8$ の地震（最大震度4）が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域c）では、「平成5年（1993年）釧路沖地震」（ $M 7.5$ 、最大震度6）が発生し、死者2名、重軽傷者933名、住家全半壊84棟などの被害を生じた（「平成4年・5年災害記録（北海道、1995）」による）。

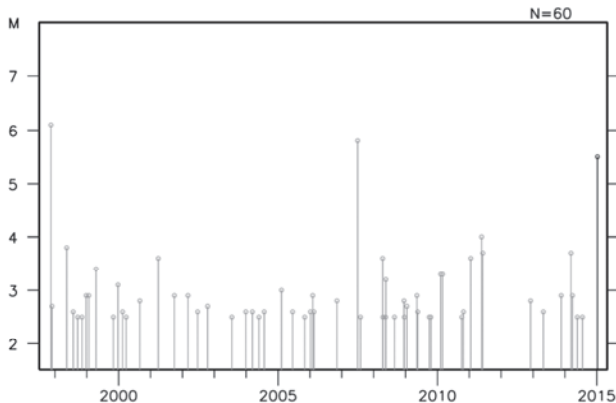
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



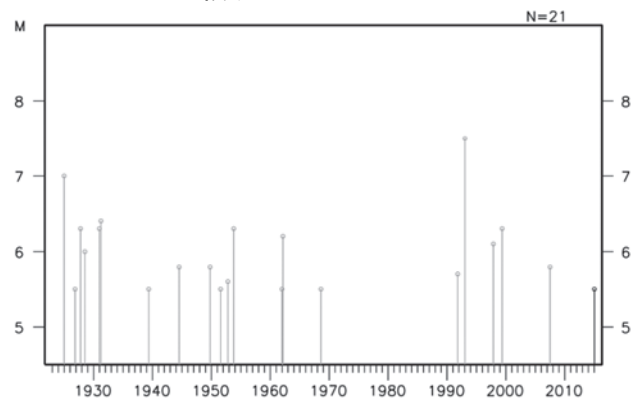
震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
 深さ 30～200km、 $M \geq 5.5$)
 2015 年 1 月の地震を濃く表示



領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図



○東北地方の地震活動

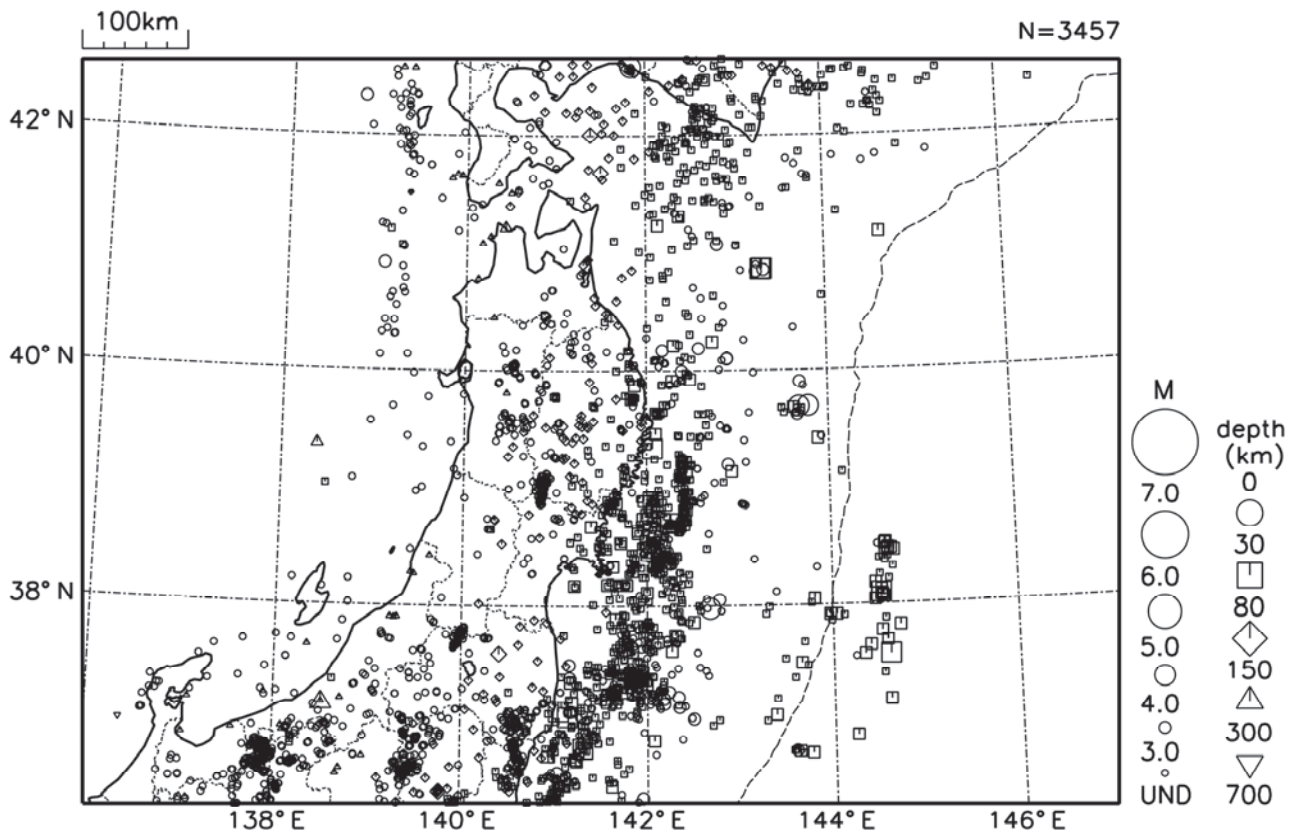


図5 東北地方の震央分布図（2015年1月1日～1月31日）

〔概況〕

1月に東北地方で震度1以上を観測した地震は53回（12月は57回）であった。
1月中の主な活動は次のとおりである。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（図 5、p. 10、11 参照）。

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2015 年 1 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震は 2 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は 1 回発生した。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2015 年 1 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下のとおり。

2011年3月以降に領域a内で発生したM7.0以上の地震

	発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
	年	月日時						
2011年	03月	09日 11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月	11日 14時46分	三陸沖※ ¹	9.0※ ²	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月	11日 15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月	11日 15時15分	茨城県沖	7.6	7.7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月	11日 15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
	04月	07日 23時32分	宮城県沖	7.2	7.1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	04月	11日 17時16分	福島県浜通り	7.0	6.7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殻内
	07月	10日 9時57分	三陸沖	7.3	7.0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内
2012年	12月	07日 17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2013年	10月	26日 2時10分	福島県沖	7.1	7.1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2014年	07月	12日 4時22分	福島県沖	7.0	6.5	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	-

2015年1月に領域a内で発生したM5.0以上の地震

	発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
	年	月日時						
	01月	12日 21時39分	関東東方沖	5.1	5.1	-	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	-
	01月	26日 7時20分	千葉県北東部	5.0	5.0	4	北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界

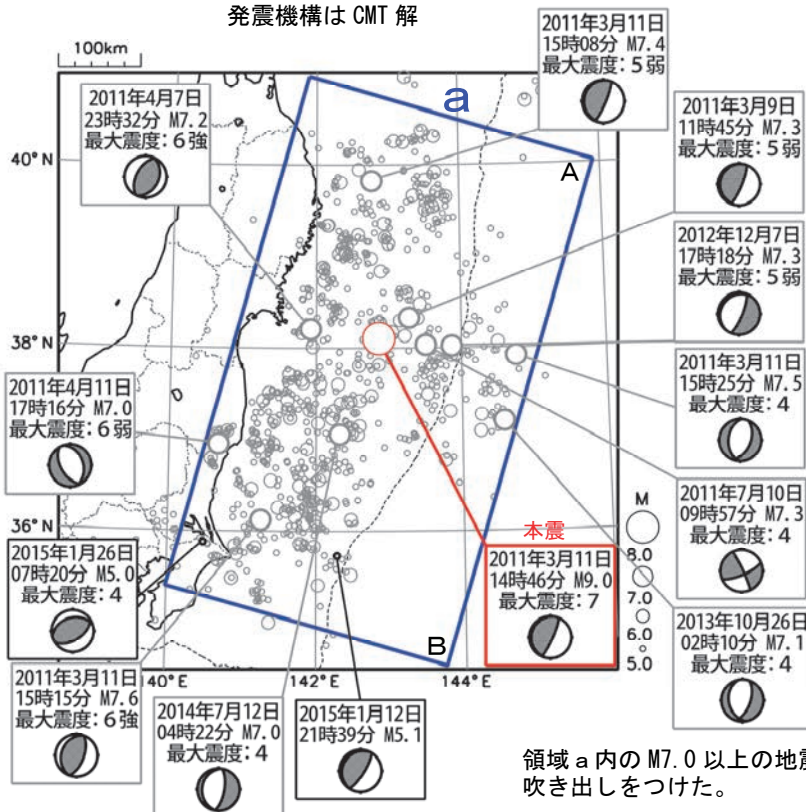
※1 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」
 ※2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

震央分布図

(2011 年 3 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、深さすべて、M \geq 5.0)

2015 年 1 月の地震を濃く表示

発震機構は CMT 解



領域 a 内の M7.0 以上の地震と 2015 年 1 月に発生した地震に吹き出しをつけた。

領域a内の地震回数

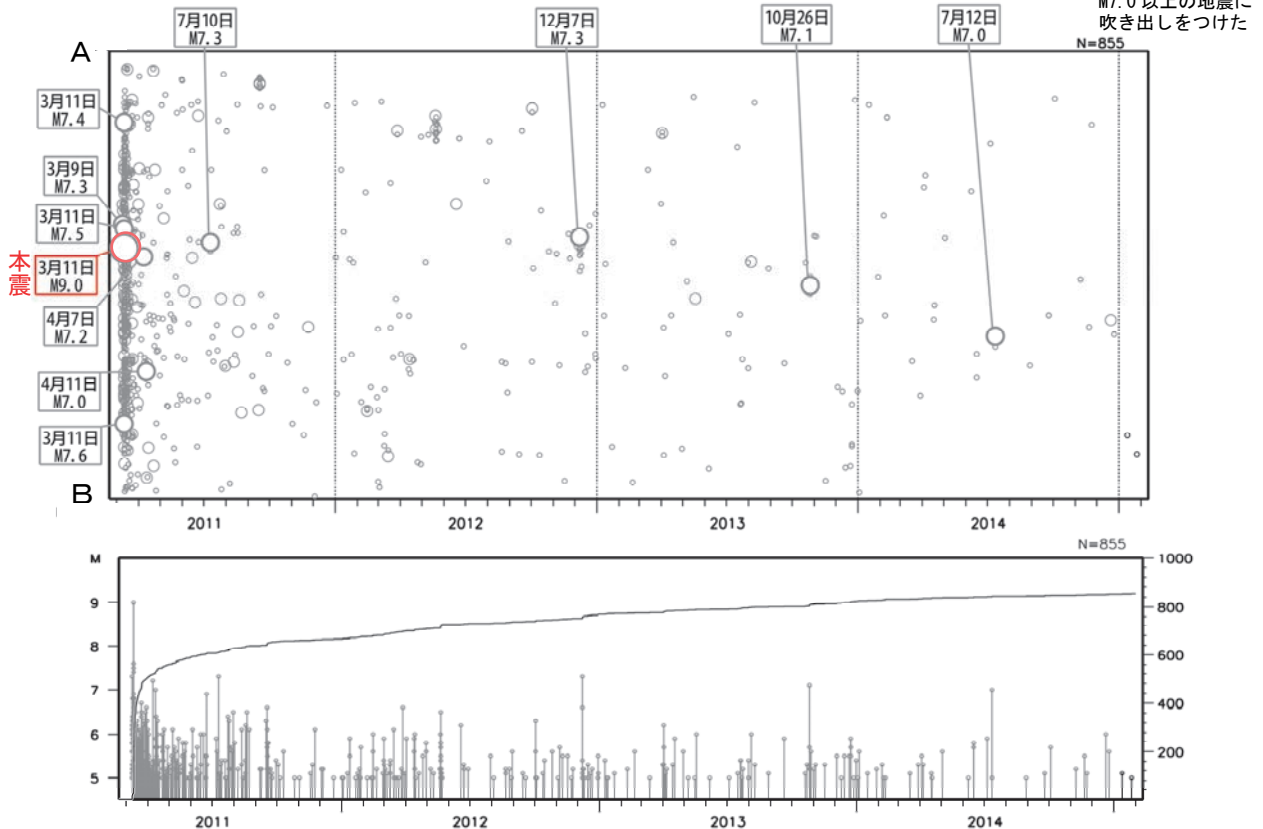
	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計		
					4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	408	68	3	479	89	17	6	2	1	113	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10		10	5	1					6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4		4	3	2					5	
	2月	2		2	2						2	
	3月	2		2	2						2	
	4月	8	1		9	3	1				4	
	5月	2	1		3	1		1			2	
	6月	1			1	1					1	
	7月	8			8	3					3	
	8月	2	1		3			1			1	
	9月	1			1	3		1			4	
	10月	8		1	9	5					5	
	11月	3			3	2					2	
	12月	9			9	3	1				4	

領域a内の地震回数(左表の続き)

	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計	
					4	5弱	5強	6弱	6強		
2014年	1月	4			4	1					1
	2月	4			4	3					3
	3月	2			2						0
	4月	4			4	2					2
	5月	1			1	1					1
	6月	3			3	3					3
	7月	2		1	3	4	1				5
	8月	1			1	1					1
	9月	2			2	3					3
	10月	1			1	2					2
	11月	3			3	1					1
	12月	1	1		2	2					2
2015年	1月	2		2	1					1	
計	715	105	9	829	271	47	15	2	2	337	

※ 2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

震央分布図(前ページ)の領域 a 内の
時空間分布図 (A-B 投影)、M-T 図及び回数積算図



○関東・中部地方の地震活動

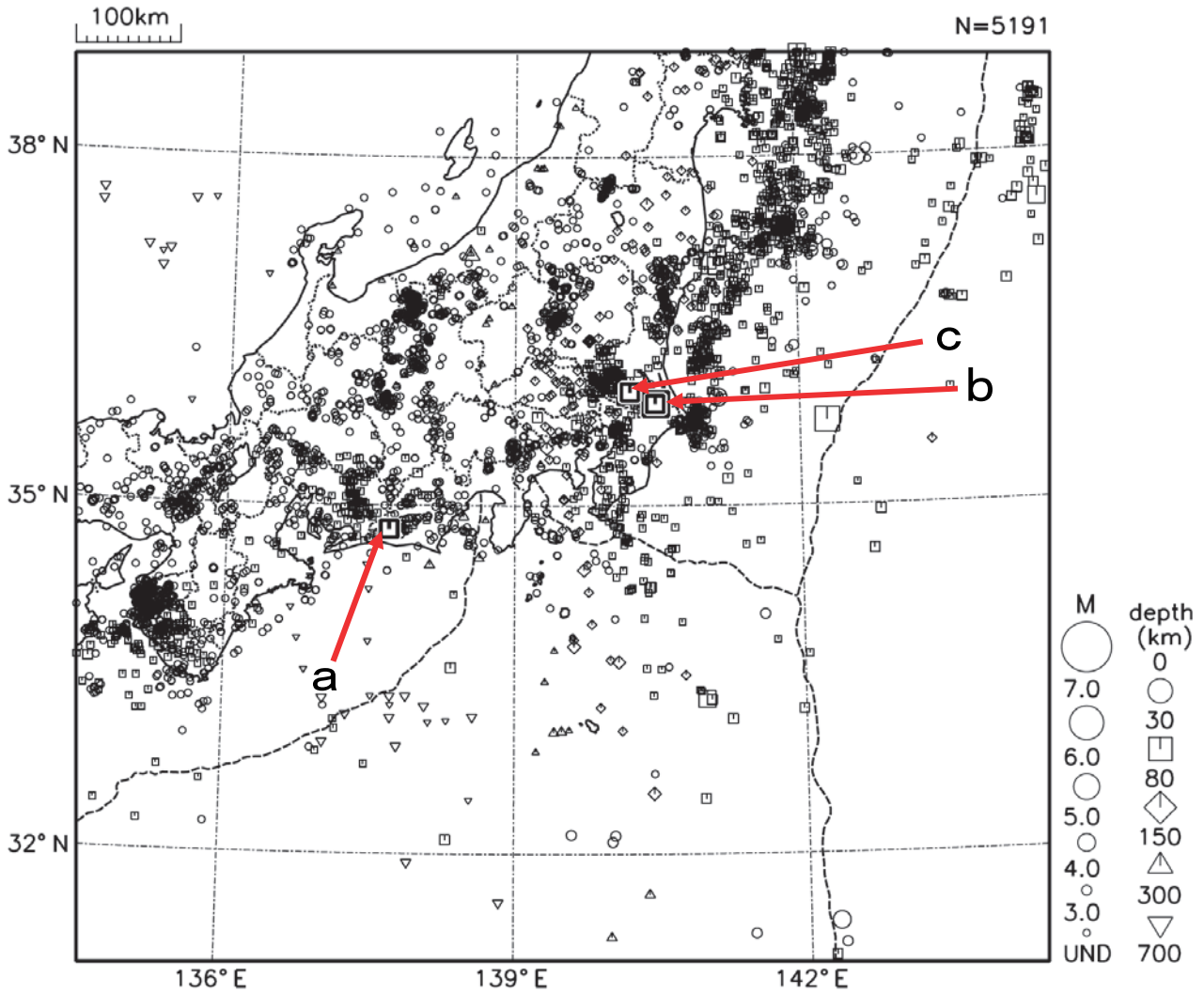


図6 関東・中部地方の震央分布図（2015年1月1日～1月31日）

[概況]

1月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は64回（2014年12月は73回）であった。

1月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 9の図5、p. 10、11参照）。

8日12時01分に静岡県西部の深さ34kmでM4.1の地震（図6中のa）が発生し、静岡県浜松市、愛知県新城市、豊根村で震度3を観測したほか、愛知県、静岡県を中心に、中部地方で震度2～1を観測した（p. 4、13参照）。

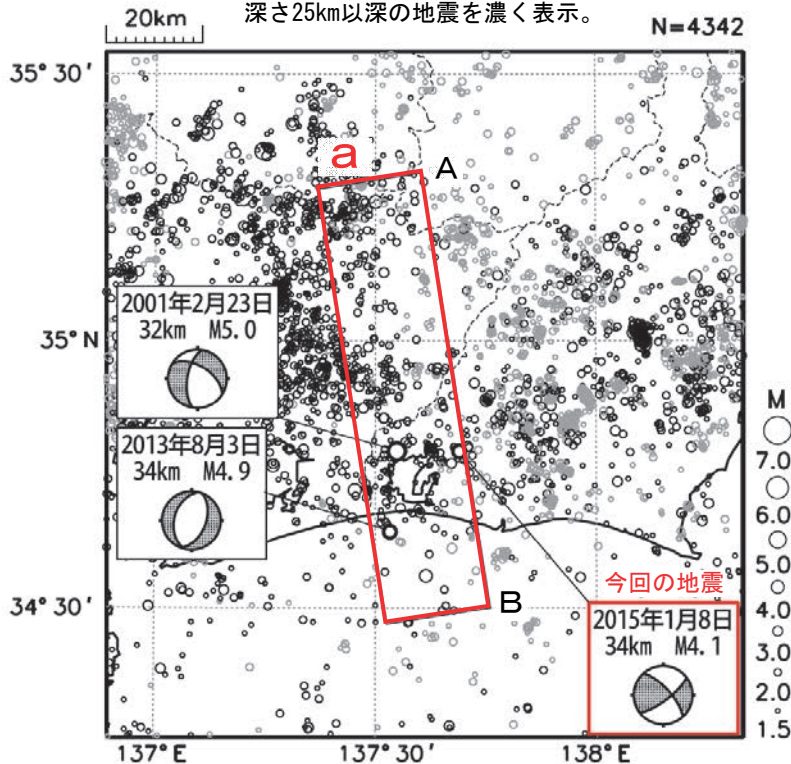
26日07時20分に千葉県北東部の深さ37kmでM5.0の地震（図6中のb）が発生し、茨城県と千葉県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。また同日07時21分にも、ほぼ同じ場所でM4.2の地震（最大震度3）が発生した（p. 5、14参照）。

30日20時31分に茨城県南部の深さ40kmでM4.8の地震（図6中のc）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県及び千葉県で震度3を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方南部から中部地方の一部にかけて震度2～1を観測した（p. 5、15参照）。

1 月 8 日 静岡県西部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2015年1月31日、
深さ 0 ～ 60km、 $M \geq 1.5$)
深さ 25km 以深の地震を濃く表示。

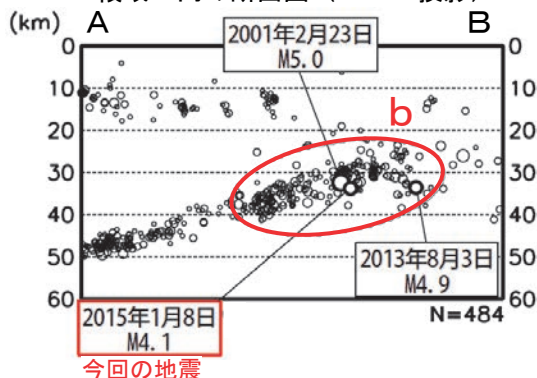


2015年1月8日12時01分に静岡県西部の深さ34kmでM4.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

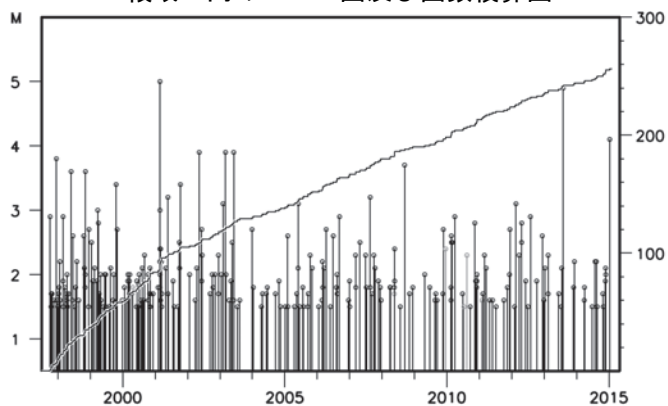
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM3.0以上の地震が時々発生している。

1960年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM5.0以上の地震が5回発生しており、1997年3月16日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）では、負傷者4人、住家一部破損2棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域 a 内の断面図（A - B 投影）

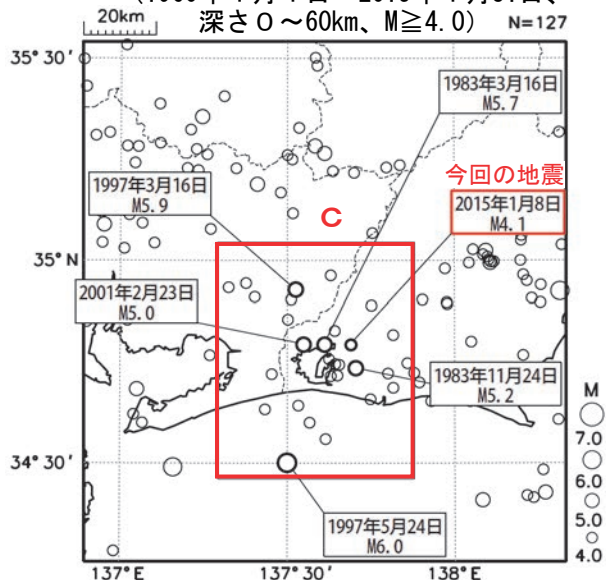


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

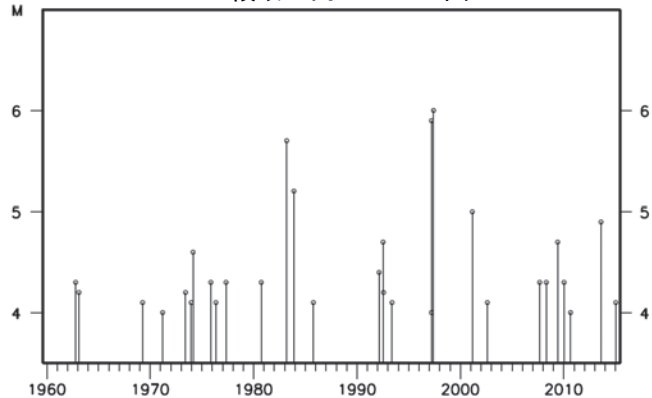


震央分布図

(1960年1月1日～2015年1月31日、
深さ 0 ～ 60km、 $M \geq 4.0$) N=127



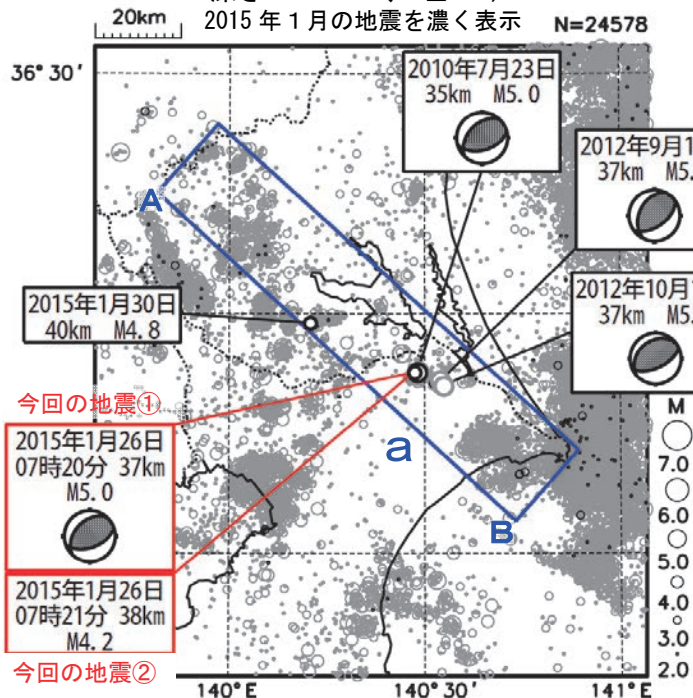
領域 c 内の M-T 図



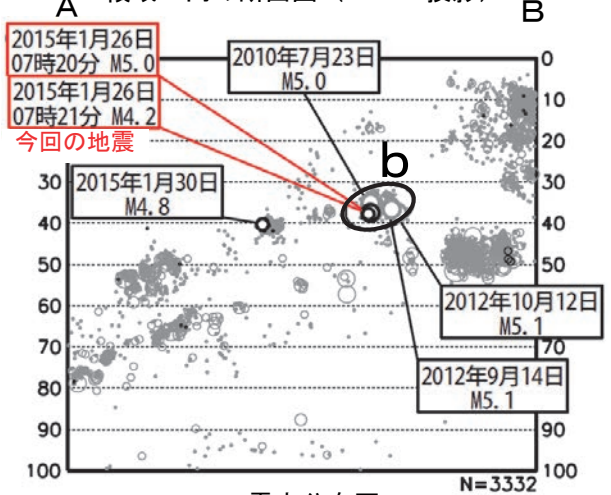
1 月 26 日 千葉県北東部の地震

震央分布図

(2002 年 10 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～100km、M≥2.0)

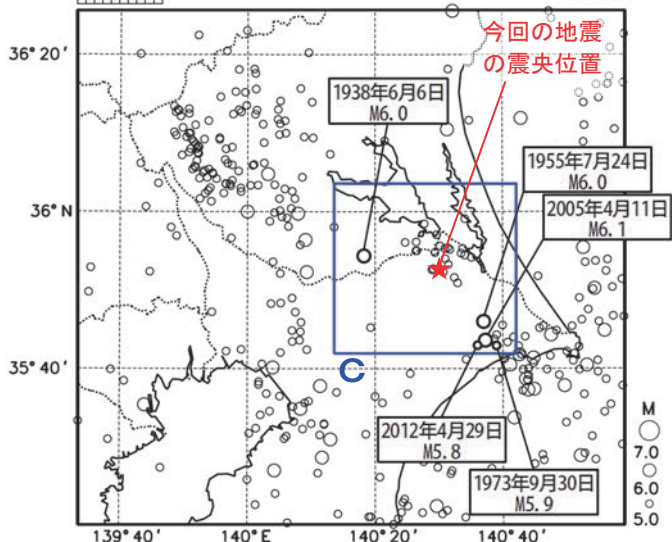


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～100km、M≥5.0)



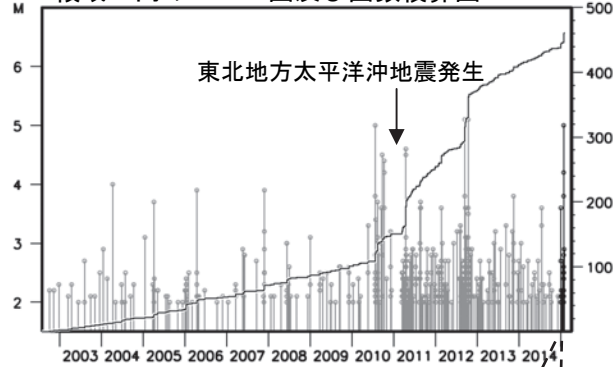
2015 年 1 月 26 日 07 時 20 分に千葉県北東部の深さ 37km で M5.0 の地震 (最大震度 4、①) が発生した。この地震は、発震機構が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

また、同日 07 時 21 分には、ほぼ同じ場所で M4.2 の地震 (最大震度 3、②) が発生した。27 日以降、余震活動は低調である。

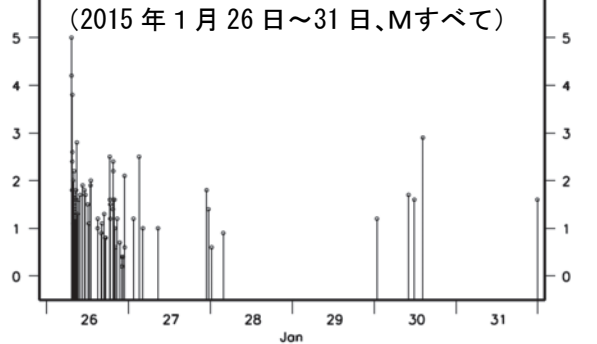
2002 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2010 年 7 月 23 日に M5.0 の地震 (最大震度 5 弱) が発生し、同年 12 月頃まで地震活動がみられた。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が以前より活発になっており、2012 年 9 月 14 日、10 月 12 日には M5.1 の地震 (いずれも最大震度 4) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。

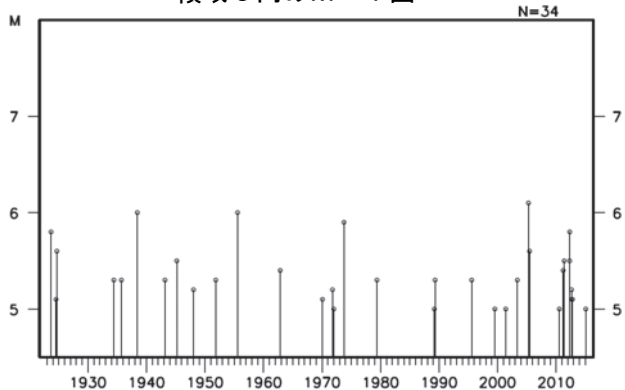
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図 N=461



(2015 年 1 月 26 日～31 日、Mすべて) N=65



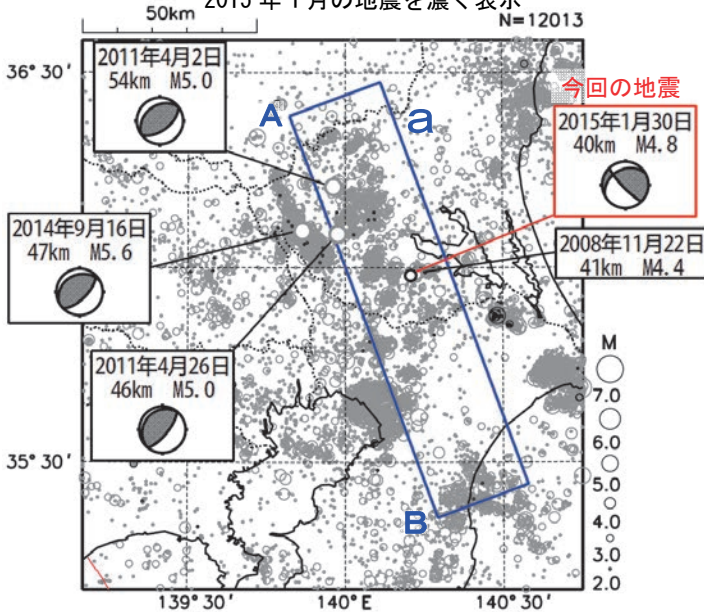
領域 c 内の M-T 図 N=34



1 月 30 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 2.0$)
2015 年 1 月の地震を濃く表示

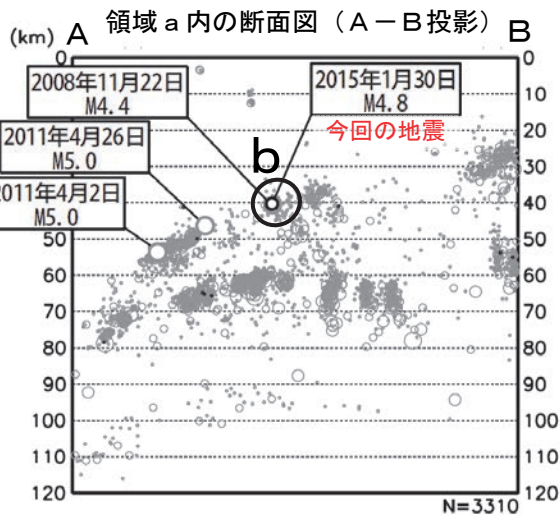


2015 年 1 月 30 日 20 時 31 分に茨城県南部の深さ 40km (フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近) で M4.8 の地震 (最大震度 3) が発生した。発震機構は、北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型である。この地震の後、20 時 33 分に発生した M3.0 の地震 (最大震度 1) をはじめ、小規模な地震がややまとまって発生した。

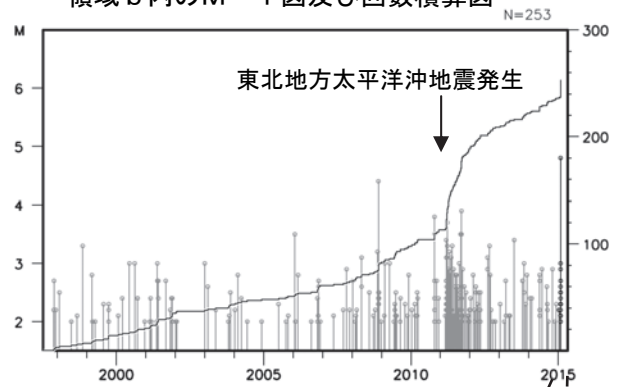
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2008 年 11 月 22 日に発生した M4.4 の地震 (最大震度 3) のほかは、M4.0 を超える地震は発生していない。

なお、この領域では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、2012 年にかけて、以前より地震活動が活発となった。

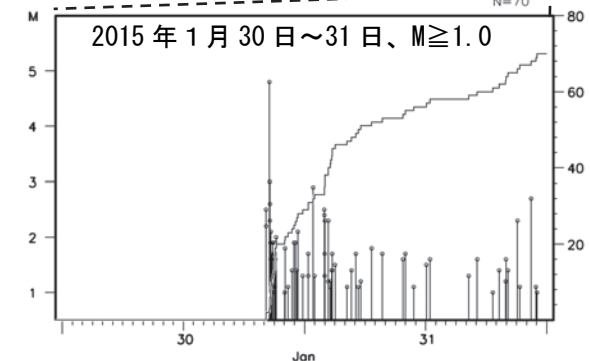
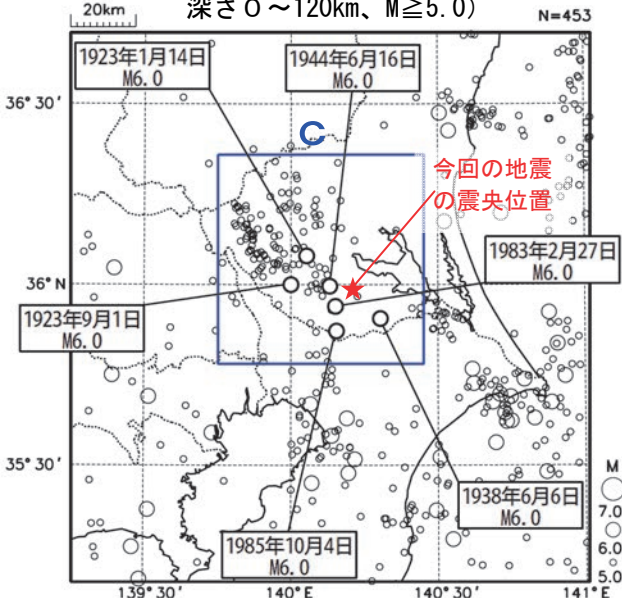
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。



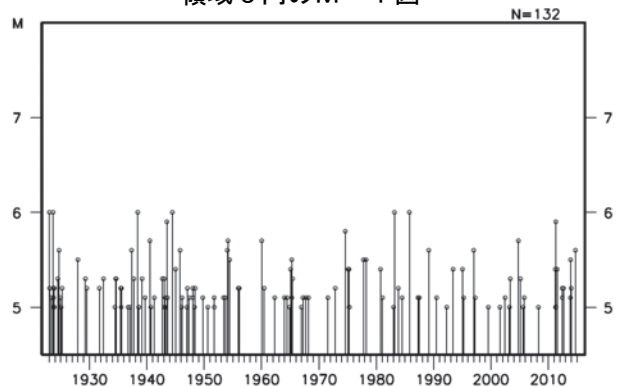
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図



○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

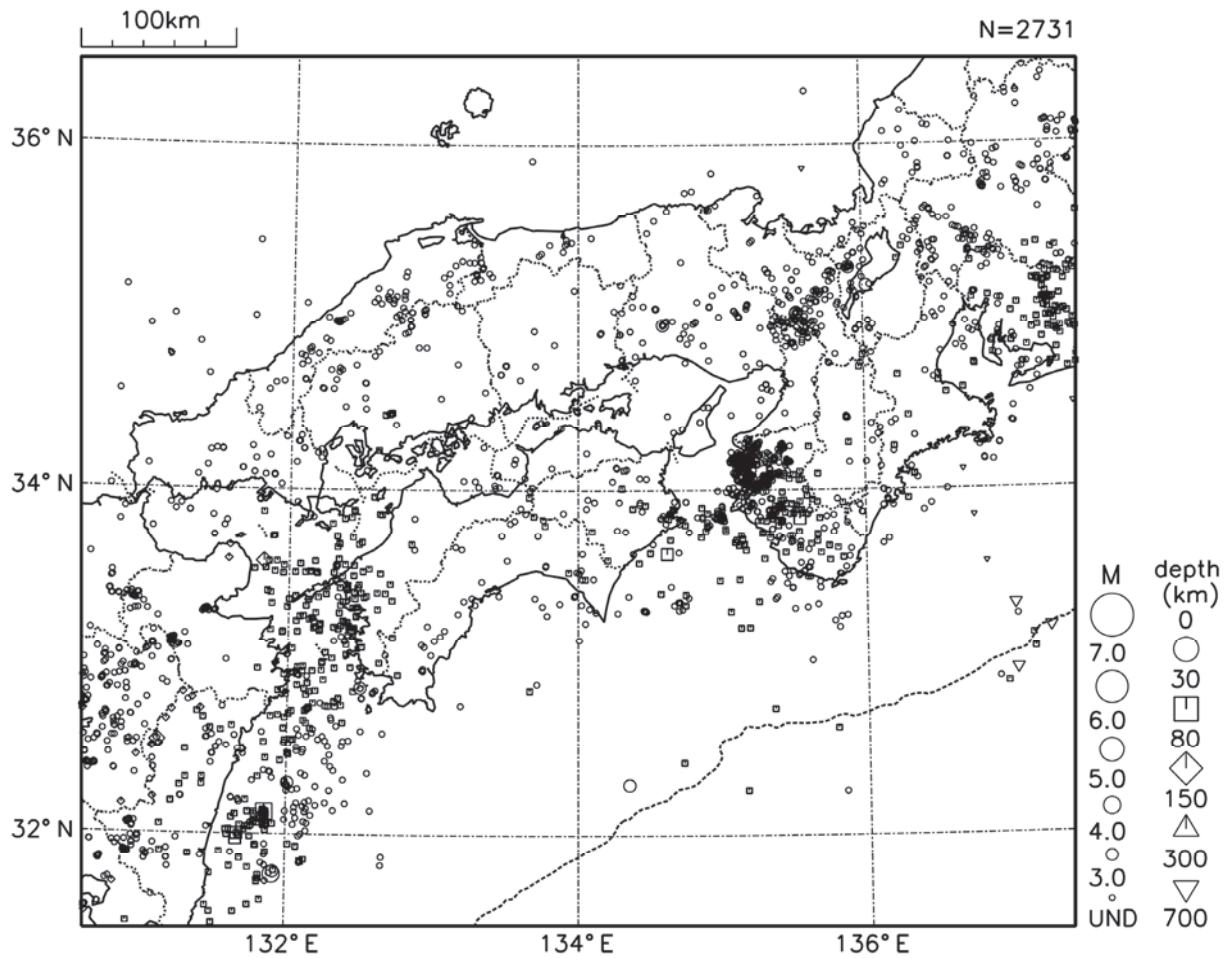


図 7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2015 年 1 月 1 日～1 月 31 日）

[概況]

1 月に近畿・中国・四国地方で震度 1 以上を観測した地震は 23 回（2014 年 12 月は 19 回）であった。

1 月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

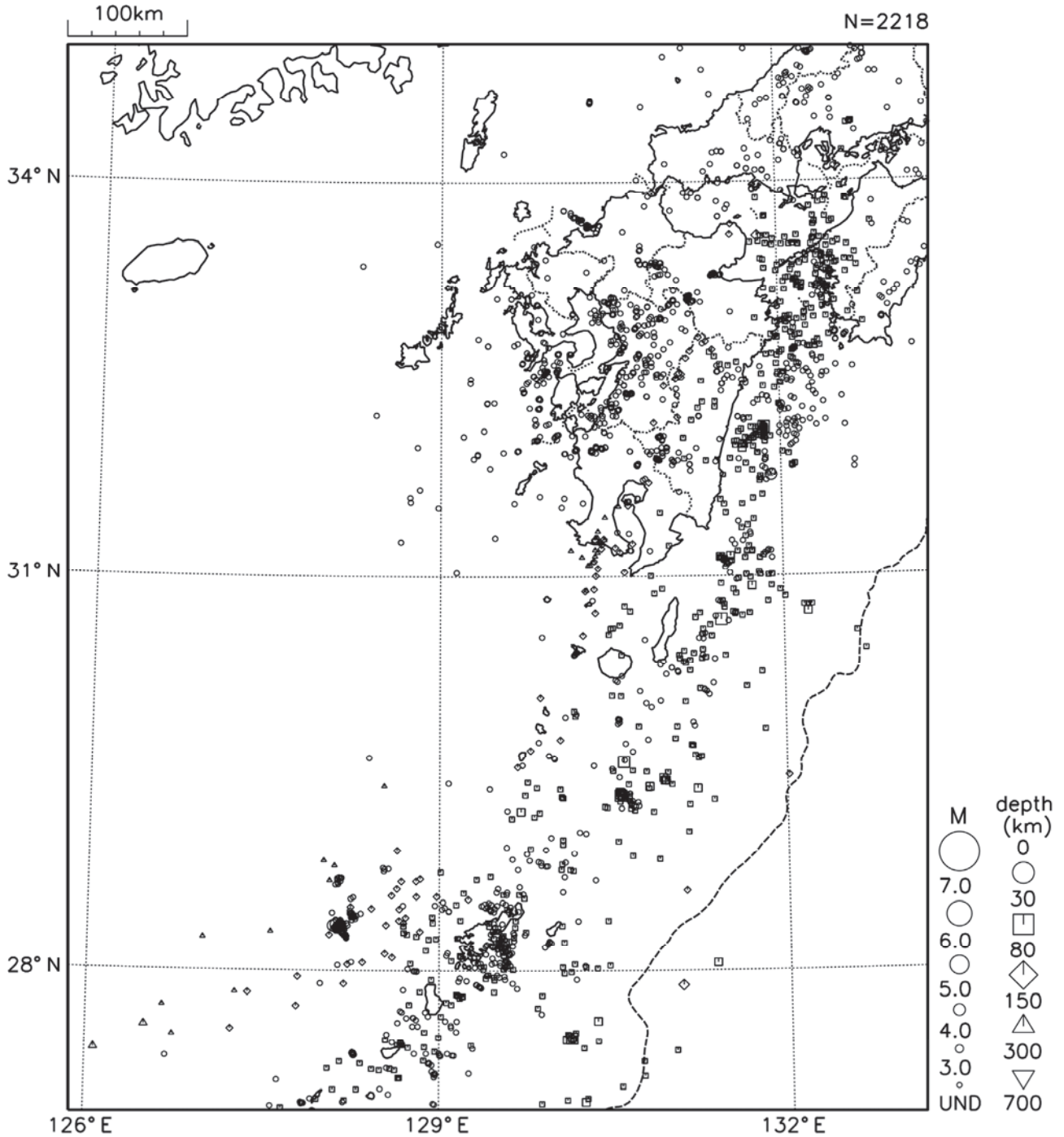


図8 九州地方の震央分布図（2015年1月1日～1月31日）

〔概況〕

1月に九州地方で震度1以上を観測した地震は19回（2014年12月は16回）であった。
1月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

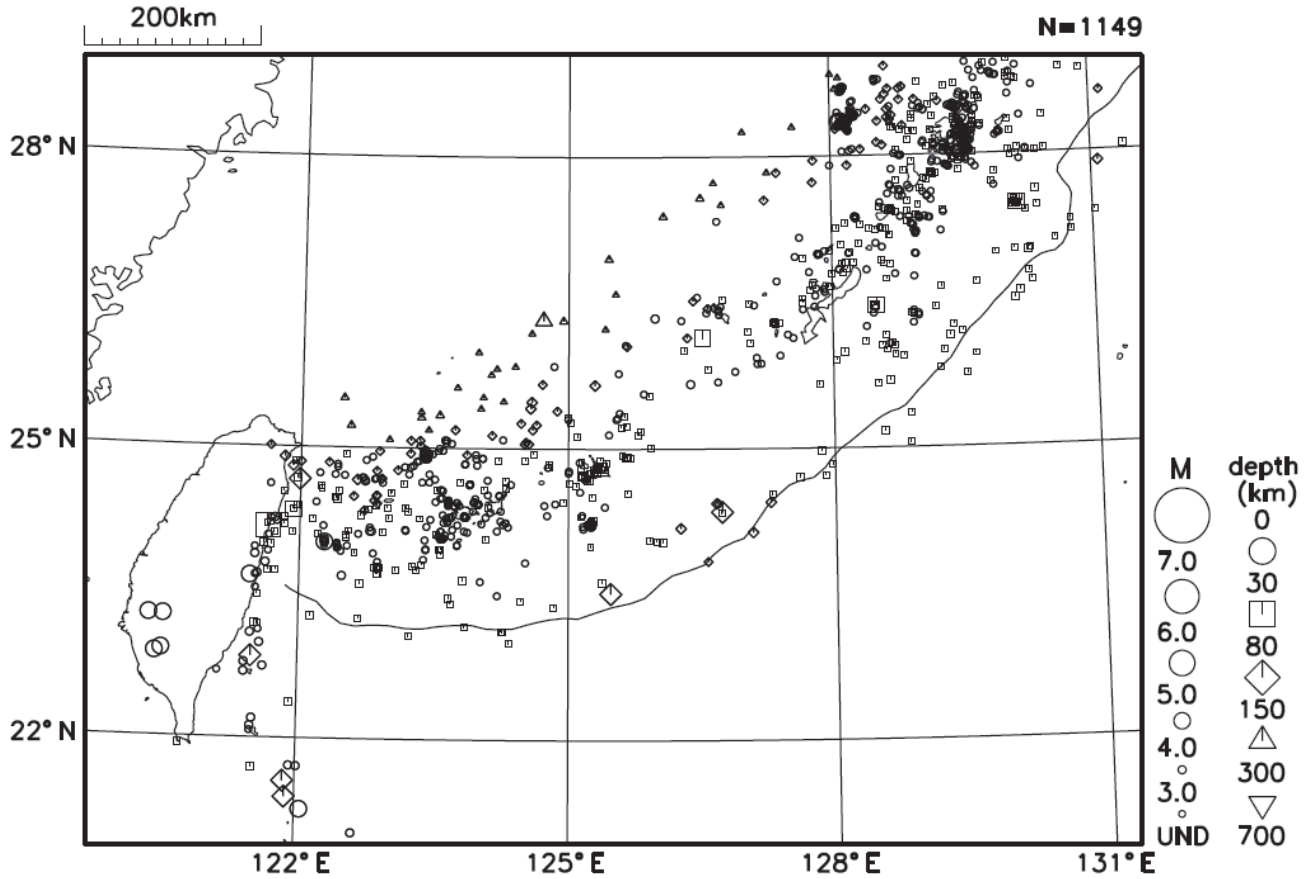


図9 沖縄地方の震央分布図（2015年1月1日～1月31日）

[概況]

1月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は4回（2014年12月は5回）であった。
1月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

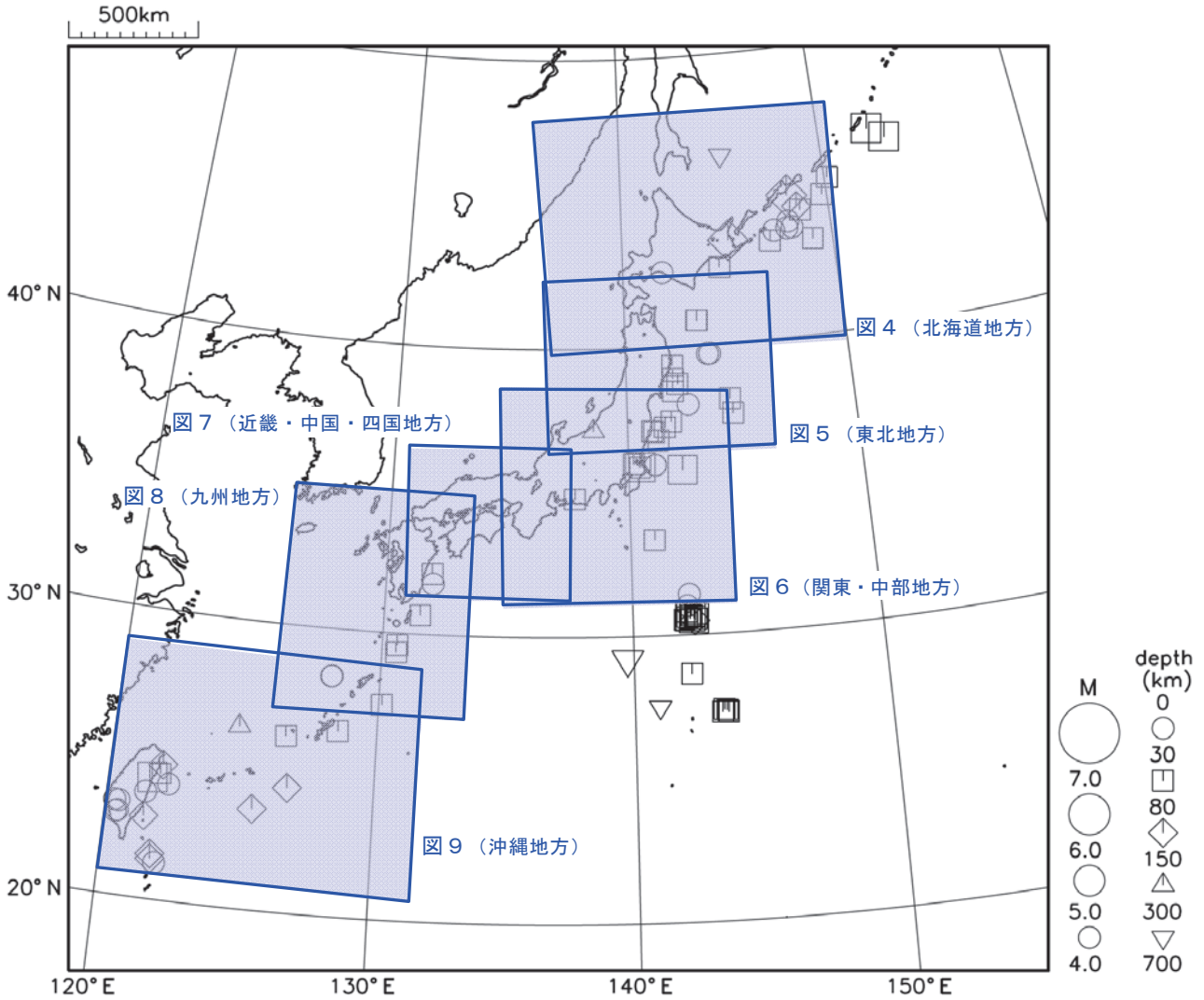


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2015 年 1 月 1 日～1 月 31 日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

1 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震はなかった（2014 年 12 月は 2 回）。

1 月中、図 4～9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

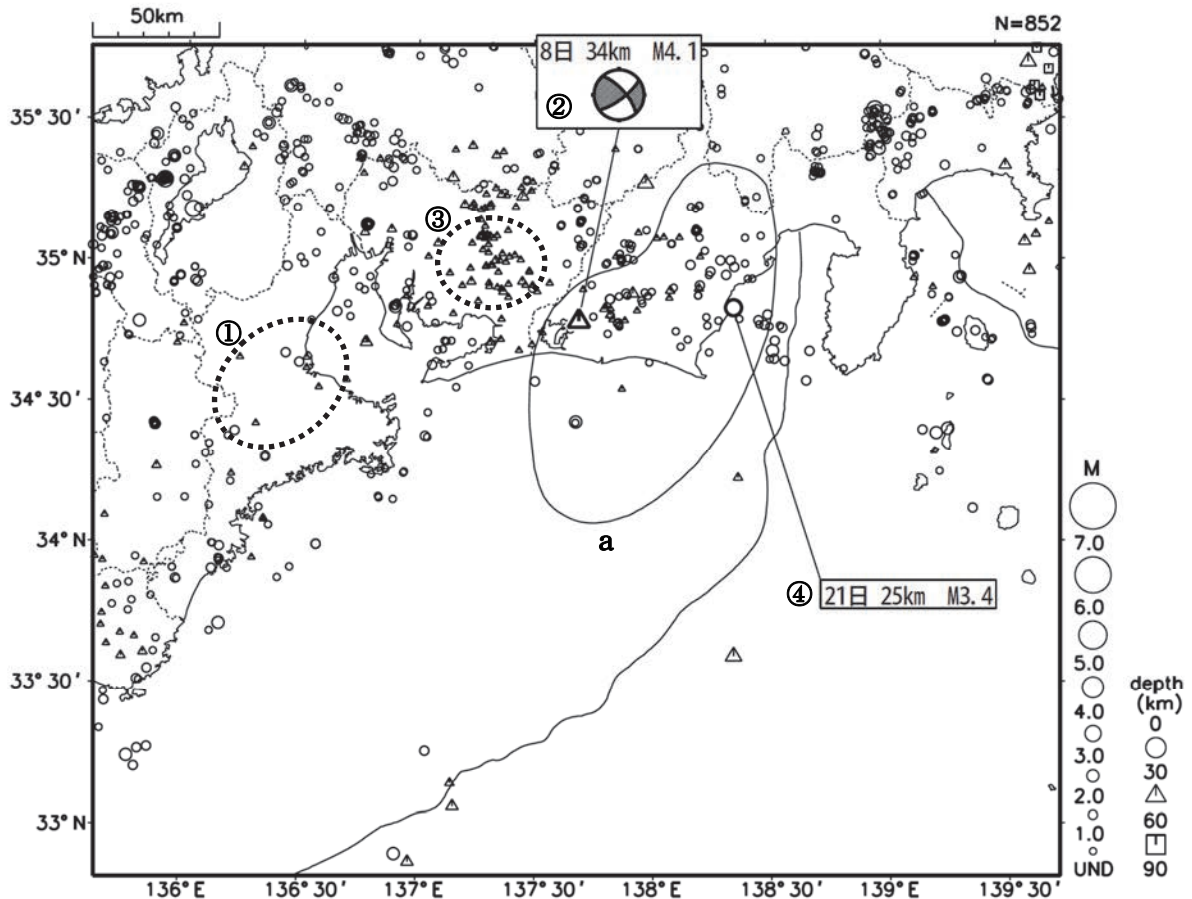


図1 震央分布図（2015年1月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

[概況]

- ① 1日から5日にかけて、三重県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ② 8日12時01分に静岡県西部の深さ34kmでM4.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ③ 8日から17日にかけて、愛知県を震央とする深部低周波地震（微動）を観測した。
- ④ 21日20時36分に駿河湾の深さ25kmでM3.4の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

1 月 26 日に気象庁において第 345 回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した（図 2～図 9）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。今年 1 月 8 日から 17 日にかけて愛知県西部でプレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）を観測しました。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNSS観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、現在も継続しています。

また、今年 1 月 9 日から 17 日にかけて愛知県と静岡県の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界で「長期的ゆっくりすべり」が発生している可能性を示しており、現在も継続しています。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、今年 1 月中旬の深部低周波地震（微動）及びひずみ観測点で観測した地殻変動は、地殻変動量が小さいため発生場所の特定に至らないものの、東海地震の想定震源域より深いプレート境界において発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因する可能性が高いと考えられます。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村（平成 24 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose et al. (2008) * によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

* Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

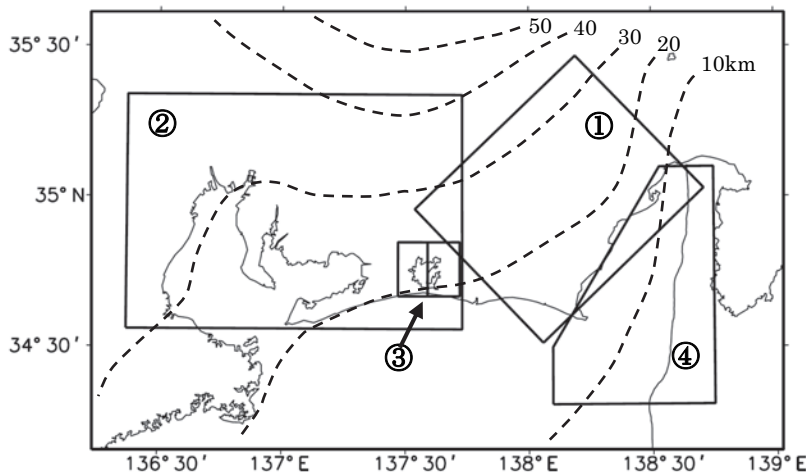
東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

(参考)

2015年1月21日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリピン海プレート	地殻内	フィリピン海プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域	余震除去
短期活動指数	2	7	3	5	4	4	4	6	3
短期地震回数 (平均)	2 (5.29)	11 (6.82)	9 (13.16)	16 (14.15)	5 (6.16)	2 (2.46)	3 (3.70)	9 (6.06)	2 (3.89)
中期活動指数	3	4	4	5	2	3	3	6	4
中期地震回数 (平均)	12 (15.87)	19 (20.45)	40 (39.48)	47 (42.44)	8 (12.32)	3 (4.93)	5 (7.39)	16 (12.12)	6 (7.79)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
 - * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
 - * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
 - * 基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）
- [各領域の説明]
- ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 - ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 - ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 - ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。
- 余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	やや多い
5	15	
4	40	ほぼ平常
3	15	
2	10	やや少ない
1	4	
0	1	少ない

* Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

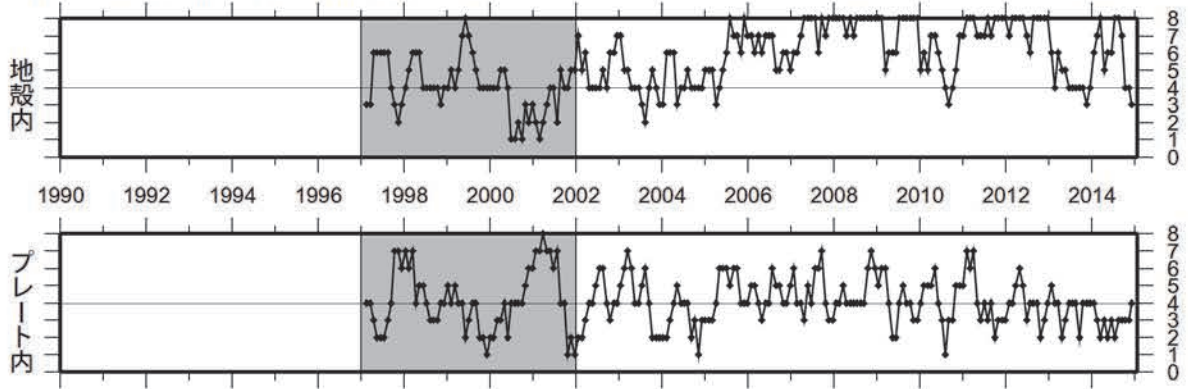
図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

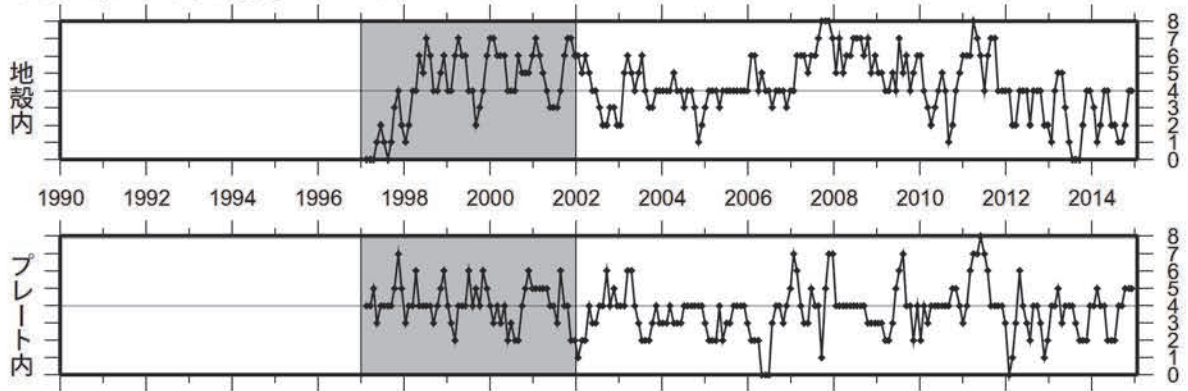
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2015/ 1/ 21 M ≥ 1.1



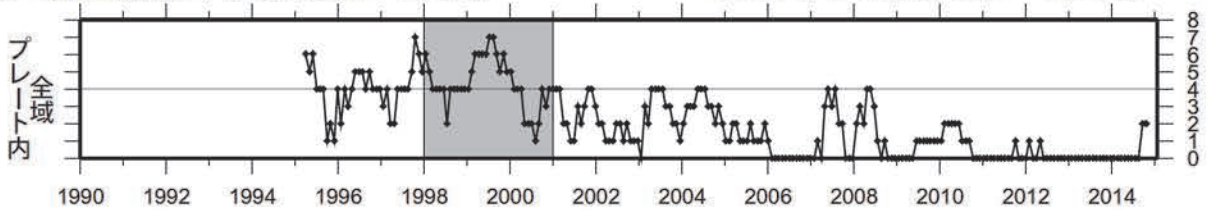
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2015/ 1/ 21 M ≥ 1.1



③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

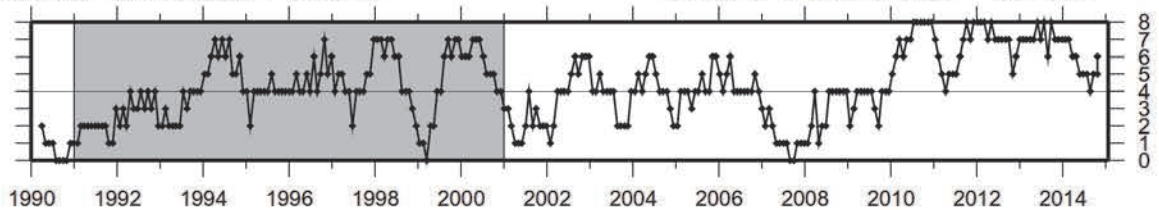
1995/ 1/ 1~2015/ 1/ 21 M ≥ 1.1



少ない
(継続中)

④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2015/ 1/ 21 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除去した場合

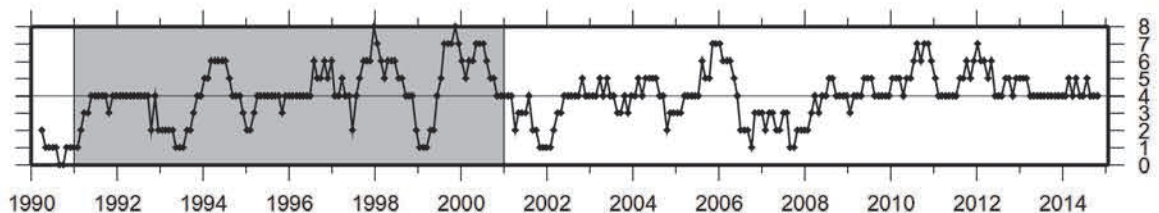


図3 東海地域の地震活動指数の推移

■：基準期間

／：地震活動指数（0-8）

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁作成

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりに密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2015 年 1 月 21 日)

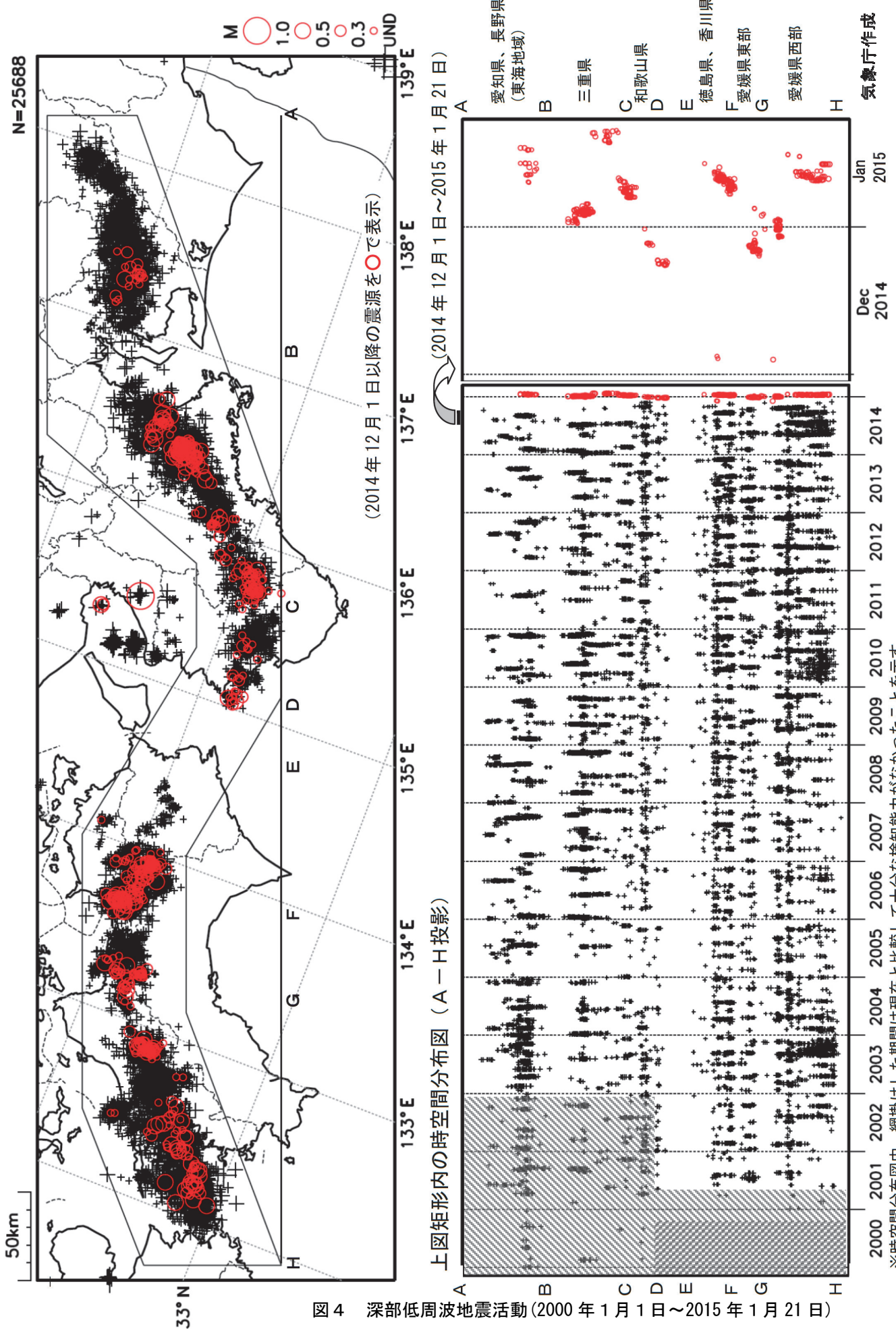


図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日 ~ 2015 年 1 月 21 日)

1月中旬のひずみ変化

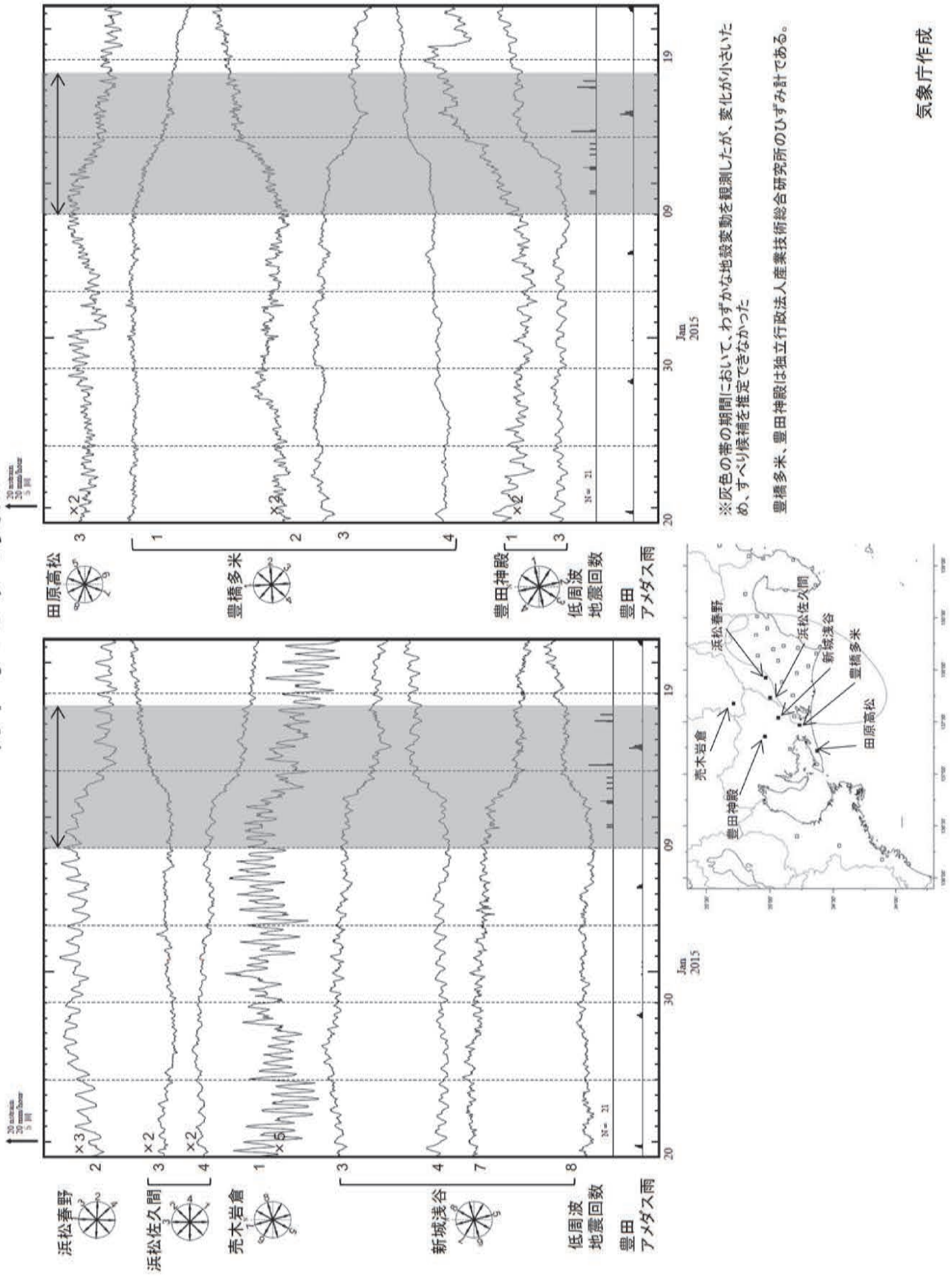


図5 1月中旬のひずみ変化

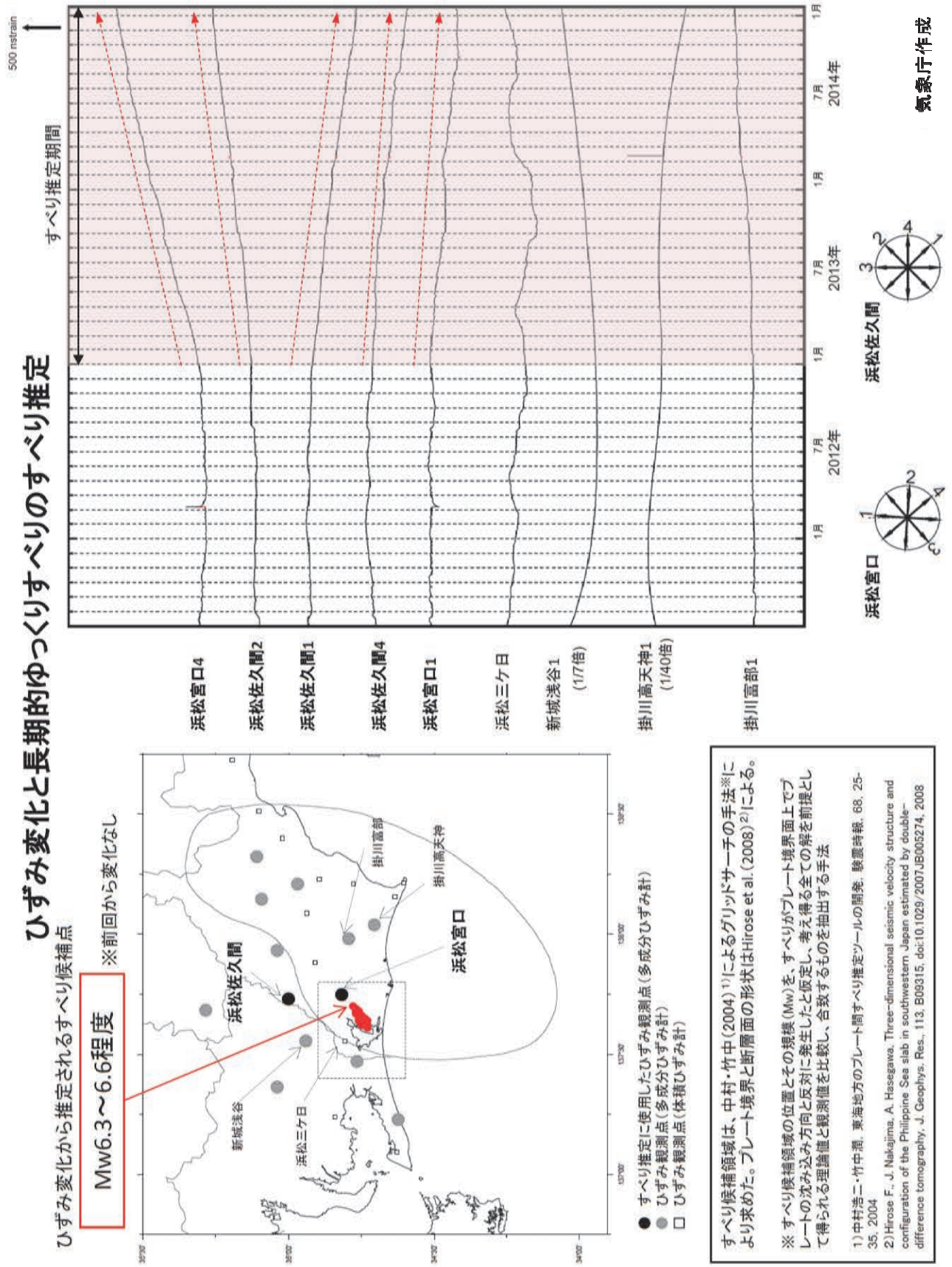
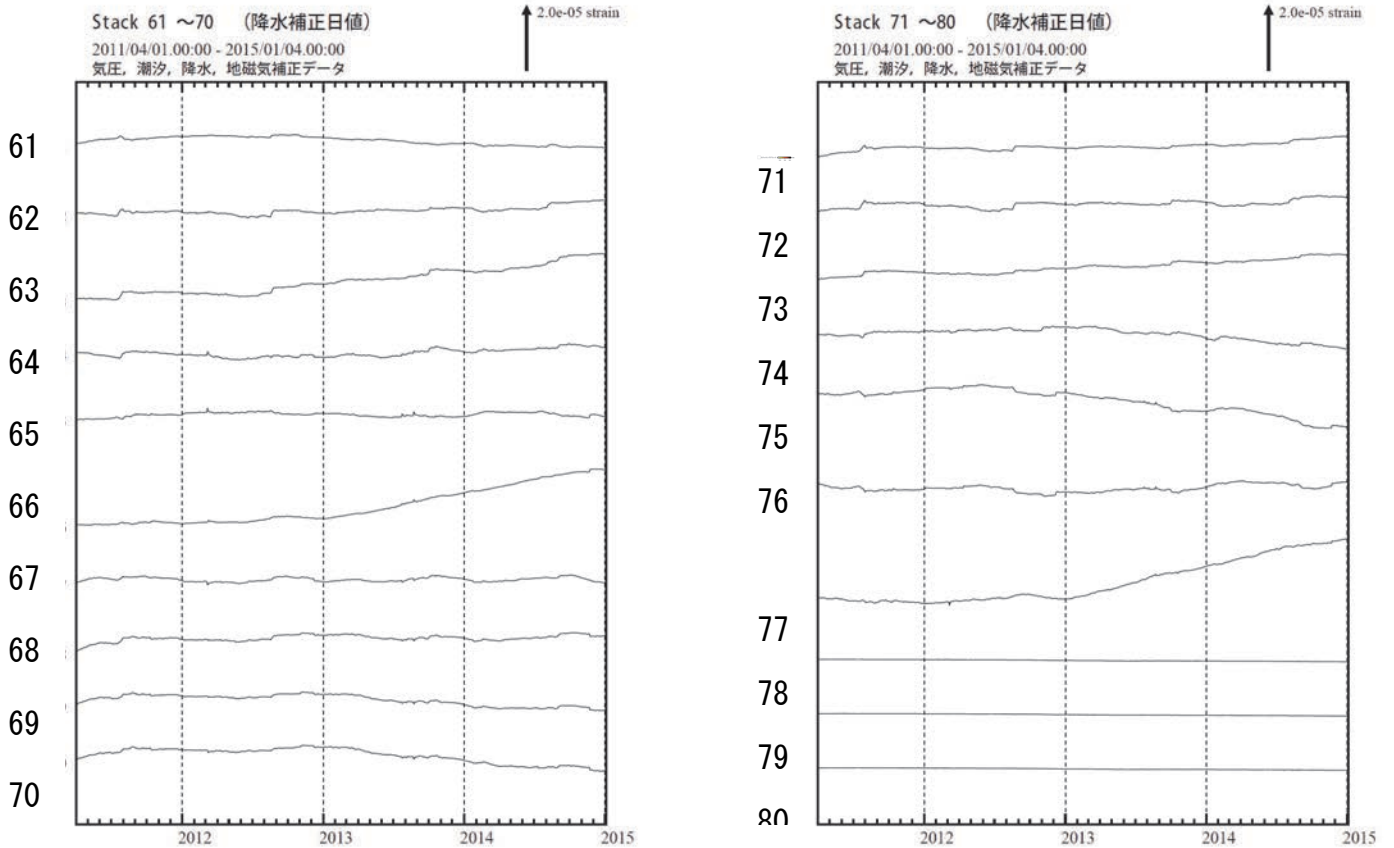


図6 ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

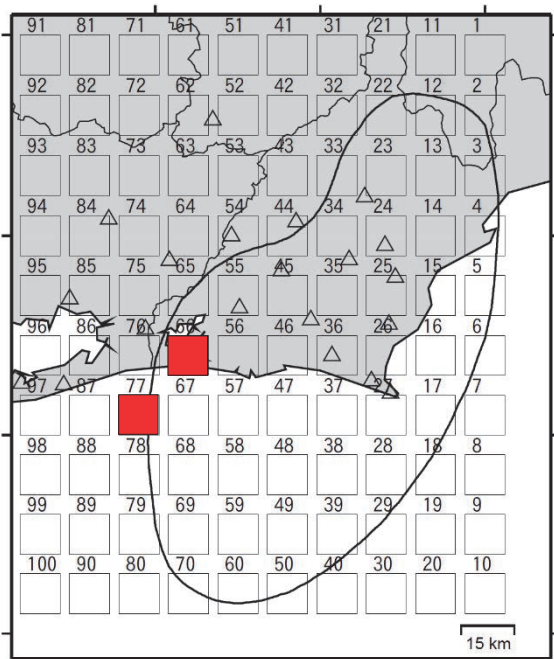
スタッキング*による長期的ゆっくりすべりの検出について

○各グリッドでの時系列変化



日値スタッキング波形。番号は監視グリッド（左下図参照）を示す。

- データ : 補正日値（体積ひずみ計とアナログ式多成分ひずみ計）
- ノイズレベル : 2011年6月～2012年12月の、60日階差（単純な階差）の標準偏差理論値計算 : 0.15° 各々の各グリッドを中心とする、20×20kmの断層



グリッド配置およびすべり量 (Mw)

グリッド No.66 と No.77 に明瞭な変化が見られている。総すべり量は Mw6.4 相当となる。



*スタッキング手法は、ひずみ計のデータを重ね合わせることによって、微小な地殻変動のシグナルを強調させて、検知能力を向上させる解析方法である。

参考文献

宮岡一樹, 横田 崇 (2012): 地殻変動検出のためのスタッキング手法の開発—東海地域のひずみ計データによるプレート境界すべり早期検知への適用—, 2012, 地震 2,65,205-218.

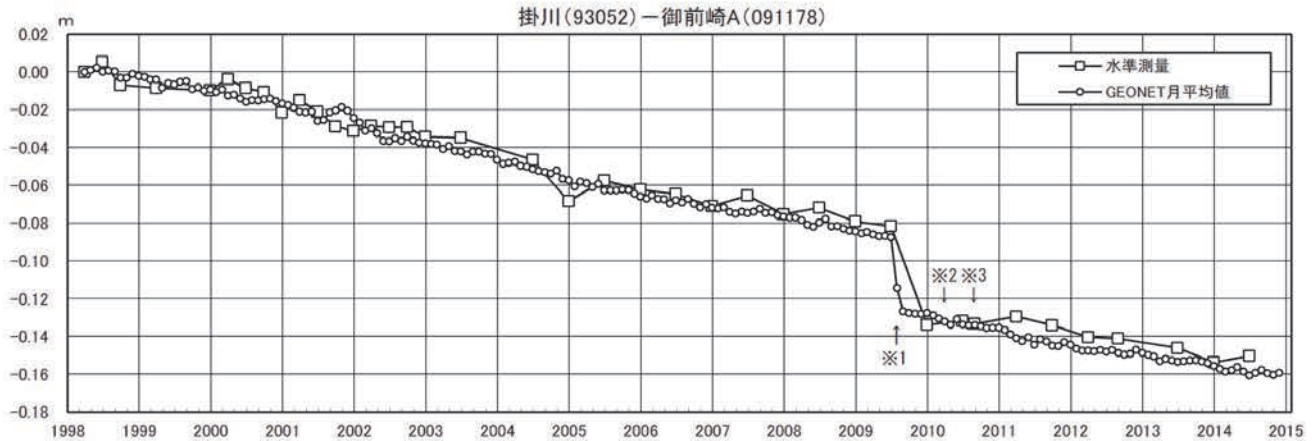
図7 スタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出

気象庁・気象研究所作成

御前崎 電子基準点の上下変動

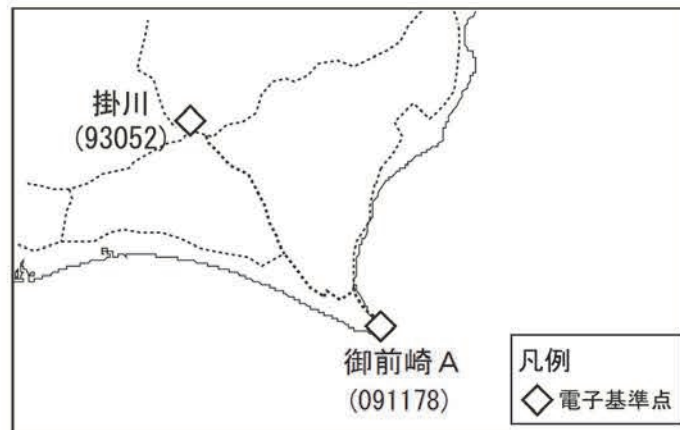
水準測量と G N S S 連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。
上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

位置図

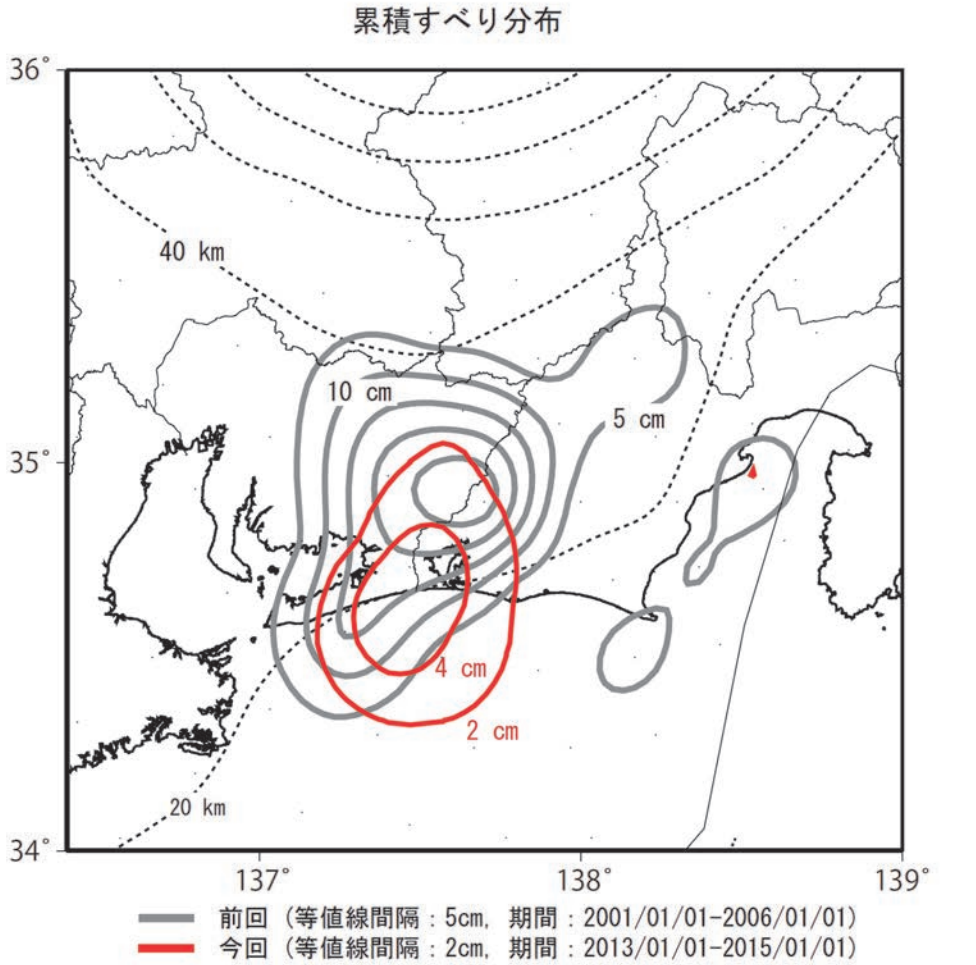


国土地理院

図 8 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

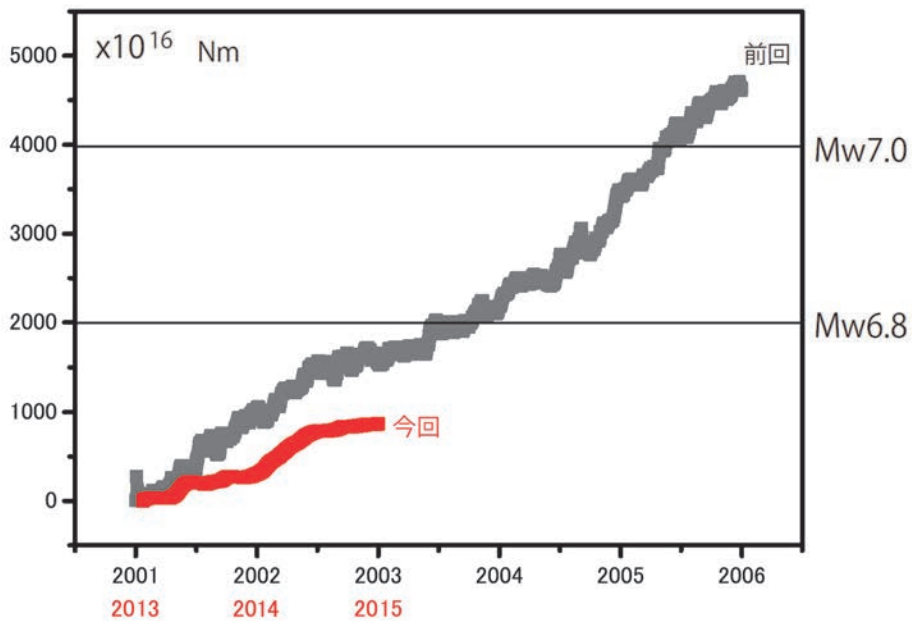
掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較(暫定)



- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している。
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線。

モーメントの時間変化



- ・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

図 9 国土地理院 GNSS 観測結果による累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

国土地理院

紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況 (2014 年 12 月～2015 年 1 月)



- 1 月 1～8 日頃に、紀伊半島北部で活発な微動活動。
- 1 月 7～12 日頃に、紀伊半島中部でやや活発な微動活動。また、18 日頃から活発化。

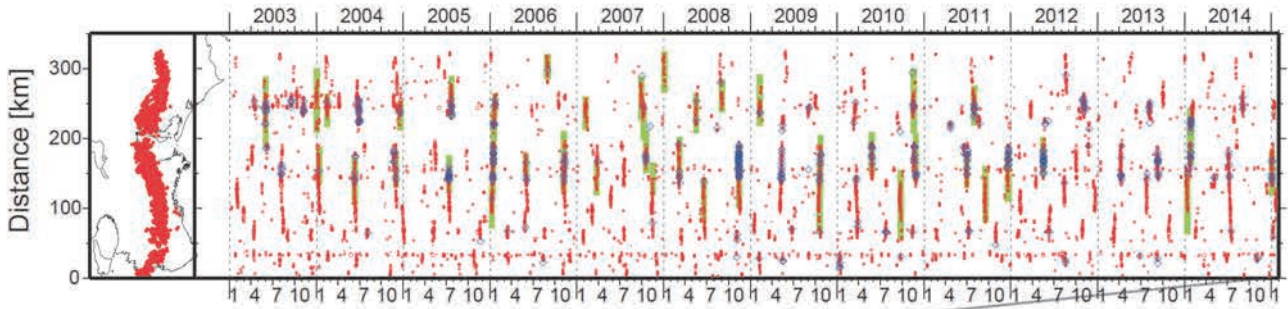
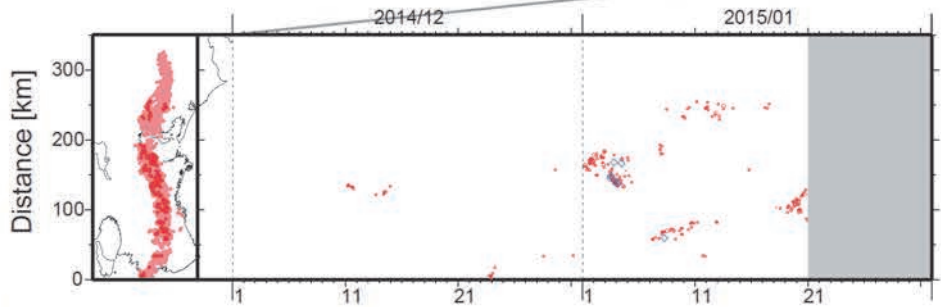


図 1. 紀伊半島・東海地域における 2003 年 1 月～2015 年 1 月 20 日までの深部低周波微動の時空間分布（上図）。赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスター処理 (Obara et al., 2010) によって 1 時間毎に自動処理された微



動分布の重心である。青菱形は周期 20 秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す。下図は 2014 年 12 月～2015 年 1 月の拡大図である。1 月 1～8 日頃には、三重県北部から中部において活発な活動がみられた。この活動は三重県北部において開始し、2 日頃まで北方向に活動域が拡大し、3 日頃からは南方向へと活動域の拡大がみられた。5 日頃より活動は弱まったが、7～8 日頃に三重県北部で若干の活発化がみられた。この領域での顕著な活動は、2014 年 7 月以来となり、この活動に際して、傾斜変動から短期的 SSE の断層モデルも推定されている。1 月 7～12 日頃には奈良県南部でやや活発な活動が発生し、主に北東方向への活動域の移動がみられた。1 月 18 日頃からはさらに北東側の領域で活動が活発化している。1 月 8～17 日頃には愛知県中部で小規模な活動が、12 月 11～14 日頃には三重・奈良県境付近において小規模な活動が、12 月 23～24 日頃には和歌山県中部においてごく小規模な活動が、それぞれみられた。

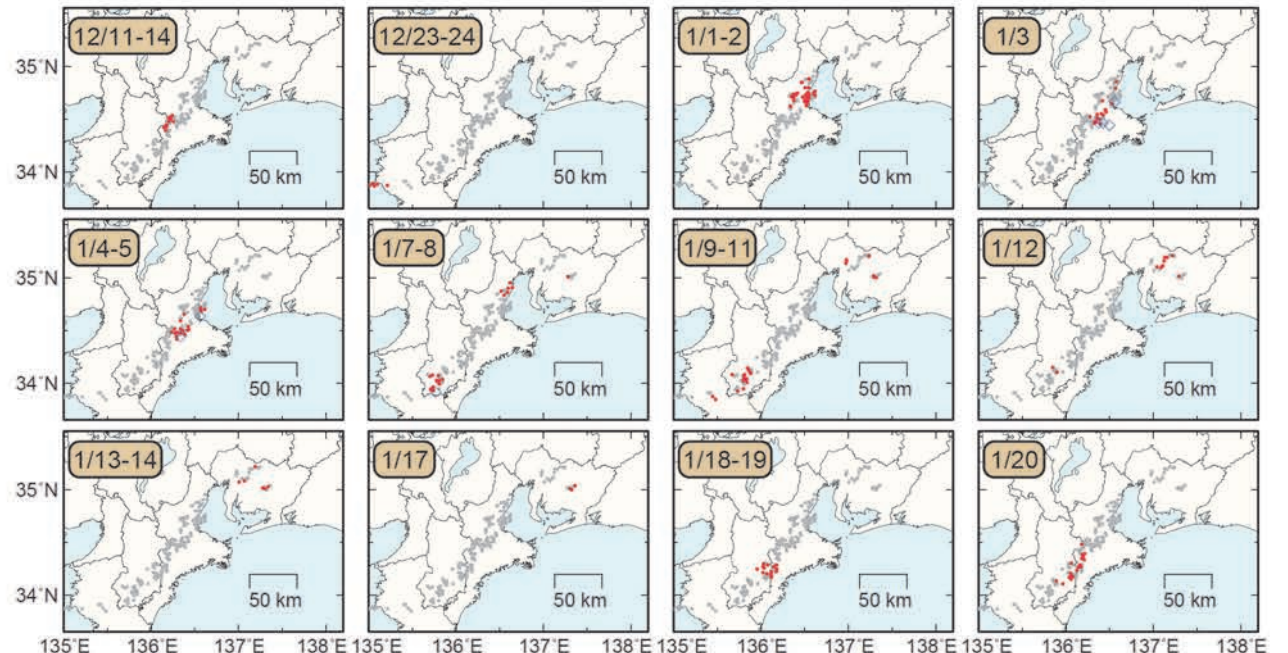


図 2. 各期間に発生した微動分布（赤丸）および深部超低周波地震（青菱形）。灰丸は、図 1 の拡大図で示した期間における微動分布を示す。

図 10 独立行政法人防災科学技術研究所による紀伊半島・東海地域の深部低周波地震活動状況
1 月 8 日から愛知県で深部低周波地震が発生している

防災科学技術研究所作成

● 日本の主な火山活動

御嶽山では、火山活動が低下してきていることから、19日に噴火警戒レベル3（入山規制）を切り替え、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石の飛散と火砕流に対する警戒が必要な範囲を火口から概ね3kmの範囲に縮小した。

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では噴火は発生しなかった。火山ガスは多い状態で経過し、引き続き火山活動は高まった状態で経過している。新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。

西之島では、噴火及び溶岩の流出が継続し新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島の中心から概ね6km以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

十勝岳では、2014年7月頃から、山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動の変化率が大きくなっている。62-2火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴い弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

吾妻山では、14日に火山性地震が193回発生し、28日には火山性微動が発生した。大穴火口から概ね500mの範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜付近の膨張を示す地殻変動が認められるほか、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山では、中岳第一火口で、連続的な噴火が発生している。中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013年12月頃から伸びの傾向がみられる。火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、火山性地震が時々発生している。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火が4回発生するなど、活発な火山活動が継続した。火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

蔵王山では、19日に火山性微動が発生した。登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

表1 1月31日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
(※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中)

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	御嶽山、桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	十勝岳、吾妻山、草津白根山、三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（平常）	雌阿寒岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 1 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 27 年 1 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報 第 1 号～38 号、 第 41 号～43 号	1 日～20 日 08 時 00 分 16 時 00 分 23 日、30 日 16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	5 日、9 日、13 日 16 時 00 分	噴煙・地震・微動・地殻変動の状況。現地調査の状況。
		火山活動解説資料	16 日 17 時 00 分	16 日に実施した上空からの観測結果。地震回数等火山活動の状況。
		解説情報 第 39 号、40 号	19 日 17 時 00 分 18 時 30 分	火山噴火予知連絡会拡大幹事会による見解。
		火口周辺警報	19 日 17 時 00 分	火山活動が低下してきていることから、噴火警戒レベル 3 (入山規制) を切り替え、警戒が必要な範囲を火口から概ね 3 km の範囲に縮小。
		火山活動解説資料	19 日 17 時 10 分	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	23 日 21 時 00 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 1 号、3 号～ 9 号	5 日、9 日、13 日、 16 日、19 日、23 日、 26 日、30 日 16 時 00 分	爆発的噴火による大きな噴石の飛散状況。その他、地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 2 号	6 日 10 時 30 分	1 日頃から傾斜計及び伸縮計で山体の膨張と考えられる変化。

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 1 号～8 号	5 日、9 日、13 日、 16 日、19 日、23 日、 26 日、30 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。 現地調査の状況。
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 1 号～4 号、 第 7 号～10 号、第 12 号	2 日、5 日、9 日、 13 日、16 日、19 日、23 日、26 日、 30 日 16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火 山活動の状況。
		解説情報第 5 号～6 号	14 日 11 時 30 分 15 日 10 時 30 分	14 日に急増した火山性地震の状況 及びその後の状況等。
		火山活動解説資料	14 日 16 時 30 分	14 日に急増した火山性地震の状況 等。同日に実施した上空からの観 測結果。
		解説情報第 11 号	28 日 10 時 00 分	28 日の火山性微動の状況。
		火山活動解説資料	29 日 16 時 30 分	28 日の火山性微動等の状況。29 日 に実施した上空からの観測結果。
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 1 号～5 号	2 日、9 日、16 日、 23 日、30 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 1 号～8 号	5 日、9 日、13 日、 16 日、19 日、23 日、 26 日、30 日 16 時 00 分	噴火・降灰等噴火活動の状況。孤 立型微動・火山性地震等の状況。 現地調査の状況。
		降灰予報	7 日 14 時 47 分 13 日 03 時 40 分 13 日 09 時 08 分 13 日 15 時 12 分 20 日 17 時 20 分 20 日 21 時 12 分	噴火に伴い、降灰が予想される地 域を発表。
霧島山(えび の高原(硫黄 山)付近)	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報第 1 号～8 号	5 日、9 日、13 日、 16 日、19 日、23 日、 26 日、30 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。現地 調査の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

各火山の 1 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだけ [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

全磁力連続観測によると、ボンマチネシリ 96-1 火口南側の地下で温度の上った状態が継続している可能性がある。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

十勝岳とからだけ [火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

5 日に北海道警察が撮影した上空からの映像の解析、19 日に実施した上空からの観測(北海道警察の協力による)では、融雪域や赤外熱映

像⁴⁾ から 62-2 火口内でわずかな地熱域の拡大が認められたが、噴煙の状況に特段の変化はなかった。また、その他の火口では、地熱域⁴⁾ や噴煙の状況に特段の変化は認められなかった。

26 日に 62-2 火口付近のごく浅い所を震源とする火山性地震が一時的に増加したが、遠望カメラでは特段の変化は認められなかった。

十勝岳では、2006 年から 62-2 火口浅部の膨張を示すとみられる地殻変動が継続しているが、2014 年 7 月頃から、その変化率が大きくなっており、膨張がさらに浅い領域にまで及んでいる可能性がある。山体浅部の熱水活動の活発化を示すと考えられる常時微動の振幅レベルは、11 月頃から増大がみられている。このことから、引き続きごく小規模な水蒸気噴火の発生する可能性が高まっていると考えられる。

十勝岳では、ここ数年、山体浅部の膨張や大

正火口の噴煙量増加および地震増加、火山性微動の発生、発光現象などが観測されており、長期的にみると火山活動は高まる傾向にあるが、マグマ噴火が発生する兆候は認められない。

62-2火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴い弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。62-2火口から概ね 1 km の外側であっても、風下側では火山灰や小さな噴石¹⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

たるまえさん **樽前山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]**

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサスプリ [噴火予報 (平常)]

たいせつざん
大雪山 [噴火予報 (平常)]

くつたら
倶多楽 [噴火予報 (平常)]

うすざん
有珠山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]

ほっかいどうこまがたけ
北海道駒ヶ岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]

えざん
恵山 [噴火予報 (平常)]

【東北地方】

はっこうださん **八甲田山 [噴火予報 (平常)]**

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動も観測されなかった。2013年4月から7月にかけて増加した、大岳山頂直下の地震活動は低調ながら継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

いわてさん **岩手山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]**

火山活動は概ね静穏に経過した。火山性地震が一時的に増加することもあるが、その他の火山活動に変化はなく、噴火の兆候は認められない。

あきたこまがたけ **秋田駒ヶ岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常)]**

地震活動は低調で、地殻変動及び噴気活動にも変化はみられないが、女岳^{めだけ}では、2009年から拡大している噴気や地熱域が引き続きみられており、地熱活動が継続しているため今後の火山活動の推移に注意が必要である。

さおうざん **蔵王山 [噴火予報 (平常)]**

14日に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、御釜は凍結しており、御釜周辺に噴気及び地熱域はみられなかった。また、丸山沢噴気地熱地帯の噴気と地熱域の状況にも、前回の観測（2014年11月20日）と比較して大きな変化はなかった。

19日に火山性微動が1回発生した。火山性微動発生前後の地震活動に変化はみられず、坊平観測点（山頂の南西約5km）の傾斜計²⁾でも変化はみられなかった。火山性地震は6回と、少ない状況で経過した。

傾斜計²⁾では、今期間、南東上がりの変化が続いている。

GNSS³⁾による地殻変動と噴気活動に特段の変化はみられない。

2014年8月以降、火山活動の高まりがみられ、過去の活動期には、突発的な噴気孔の生成や、火山ガスの噴出等の現象があったことから、登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

あづまやま **吾妻山 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]**

14日に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、前回（2014年1月20日）の観測と比較して、2013年から2014年にかけて地熱域⁴⁾の拡大がみられた領域で、引き続きわずかな拡大が確認された。また、大穴火口の北側で狭い新たな地熱域が確認された。

29日に福島県警察本部の協力により実施した上空からの観測では、14日と比較して、大穴火口北西側の噴気孔周辺で硫黄昇華物と思われる黄変色域のわずかな拡大を確認した。

浄土平の火口カメラ（東北地方整備局設置）及び上野寺の遠望カメラでは、大穴火口とその付近の噴気の状況に異常は認められない。

28日08時15分頃に継続時間が約2分50秒の火山性微動が発生した。浄土平（大穴火口の東南東約1km）の傾斜計²⁾では、火山性微動に伴い、一時的に西側（火口方向）が下がる変動がみられ、その後もとの状態に戻った。火山性地震は2014年12月7日頃から1月17日にかけて、増減を繰り返しながら多い状態で推移し、14日には一日あたり193回とさらに増加した。また、振幅のやや大きな地震も発生するなど、地震活動は活発な状態になっている。震源はこれまでと同様に大穴火口直下付近の浅い所と推定される。

浄土平（大穴火口の東南東約1km）の傾斜計では、2014年4月以降、緩やかな西側上がり傾向で経過しているが、1月26日以降はその変化

率が大きくなっている。

GNSS³⁾ 連続観測では、2014 年 9 月頃から一切経山南山腹観測点（大穴火口の北約 500m）が関係する基線で緩やかな変化がみられており、一切経山付近の膨張を示唆している可能性が考えられる。

大穴火口から概ね 500m の範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾、火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきさん

岩木山 [噴火予報（平常）]

あきたやけやま

秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ちよかいさん

鳥海山 [噴火予報（平常）]

くりこまやま

栗駒山 [噴火予報（平常）]

あだたらやま

安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ばんだいさん

磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

くさつしらねさん

草津白根山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

2014 年 3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が、消長を繰り返しながら多い状態が続いていたが、8 月 20 日以降やや少ない状態で経過している。地殻変動観測によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められている。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。また、全磁力観測による 5 月以降の湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化は、7 月以降停滞している。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石¹⁾ が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

あさまやま

浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

8 日及び 21 日に実施した現地調査では、山頂火口からの二酸化硫黄の放出量は、1 日あたり

200 トン（前回 2014 年 12 月 24 日：200 トン）とやや少ない状態であった。

このほか、火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

みだかはら

弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。

立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

おんたけさん

御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 3、入山規制）] ← 1 月 19 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル 3（入山規制）を切替え

御嶽山では、火山活動が引き続き低下してきており、2014 年 9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっている。一方、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。このことから、19 日 17 時 00 分に火口周辺警報を発表して噴火警戒レベル 3（入山規制）を切り替え、大きな噴石の飛散と火砕流に対する警戒が必要な範囲を山頂火口から概ね 3 km に縮小した。

遠望カメラ等による観測では、白色の噴煙が火口縁上 100～300m の高さで経過している。

山麓で実施した現地観測では、二酸化硫黄の放出量は一日あたり約 300 トンでやや少ない状態が続いている。

火山性地震は少ない状態で経過しているが、2014 年 8 月以前の状況には戻っていない。

剣ヶ峰山頂の南東約 3 km に設置している傾斜計²⁾ では、緩やかな山側下がりの変化が続いている。今期間、GNSS³⁾ 連続観測では火山活動によるとみられる特段の変化は認められていないが、国土地理院の GNSS³⁾ データの解析によると、長期的には 2014 年 9 月上旬頃から御嶽山を挟む基線でごくわずかな伸びがみられ、また、9 月下旬頃からごくわずかな縮みの傾向がみられ、12 月までに 9 月上旬頃の基線長に戻っている。

御嶽山では、火口から 3 km 程度の範囲で大きな噴石¹⁾ の飛散や火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾ が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

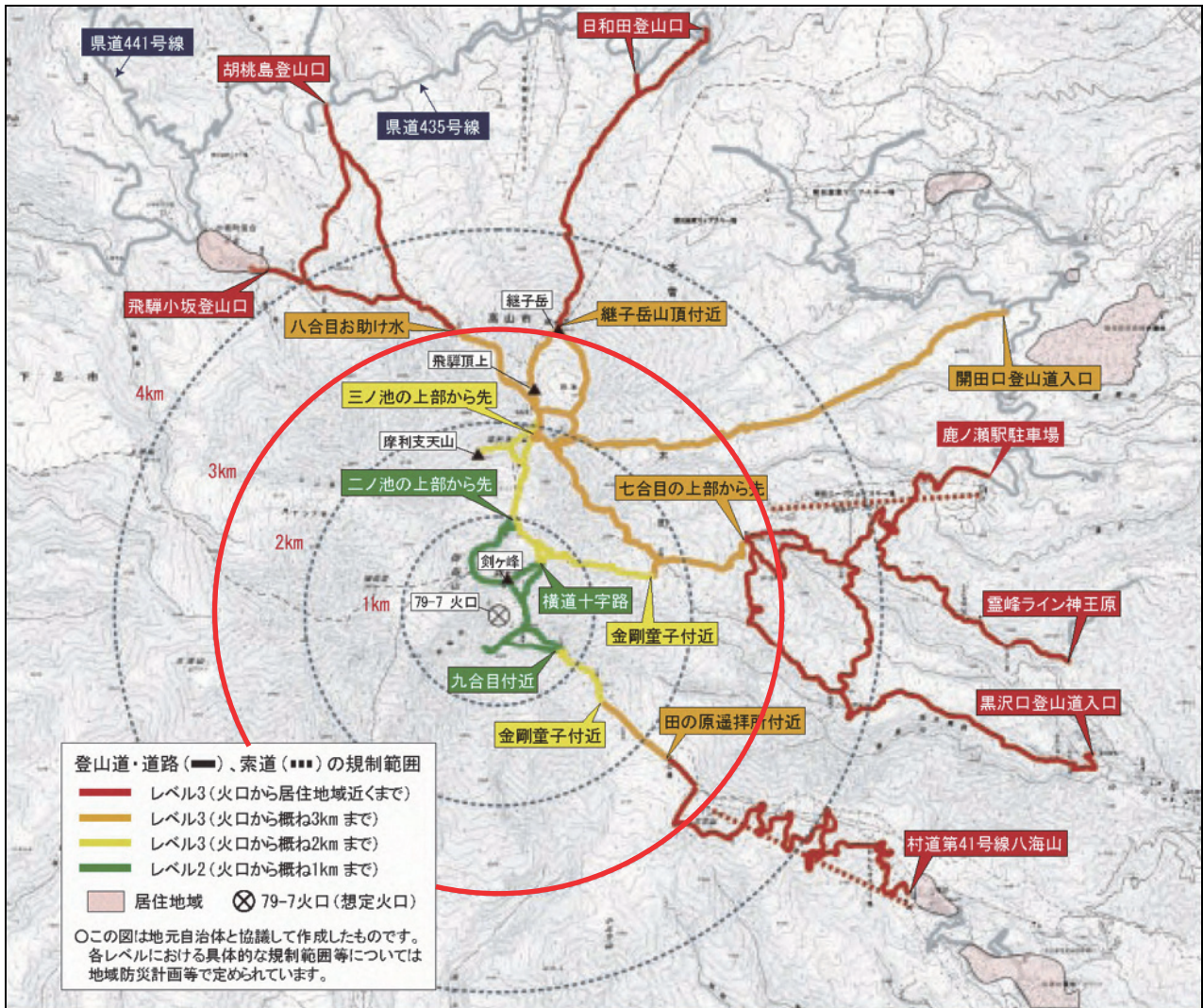


図2 御嶽山 警戒が必要な範囲（赤円：山頂火口から3kmの範囲）

富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

2011年3月15日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード6.4の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

GNSS³⁾連続観測では、地下深部のマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向は、2011年頃から鈍化していたが、2013年8月頃から再び膨張傾向がみられる。その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意が必要である。

三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013年2月以降はやや少量となっている。7日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり300トン（前回2014年12月15日：400トン）と少ない状態で経過した。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。

GNSS³⁾連続観測によると、2000年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞している。島内の長距離の基線では2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩

の流出が継続し、新たに形成された陸地の拡大が確認されている。

21 日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、第 7 火口で噴火が継続し、灰色の噴煙が高さ約 500m まで上がり西に流れていた。また、溶岩流は島の東側に流出し扇状に広がり、火砕丘東側の麓にも溶岩が露出している所が確認され、青白色の火山性ガスを放出していた。

変色水は、西之島の東岸から北岸及び西岸の旧西之島付近から南側の海岸線に沿って分布しているのが確認された。

西之島では、今後も噴火が続くおそれがあるので、西之島の中心から概ね 6 km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。また、周辺海域では浮遊物に注意が必要である。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや多い状態で経過している。火山性微動は時々発生したが、その他の観測データに異常は認められなかった。

海上自衛隊の協力により、19 日から 20 日にかけて現地調査を実施した。ミリオンダラーホール（旧噴火口）では、前回（2014 年 8 月）の観測に比べて、噴出孔内及びその周辺の地形に顕著な変化は認められず、噴気は観測されなかった。

GNSS³⁾ 連続観測によると、地殻変動は 2014 年 2 月下旬頃から隆起の傾向、9 月頃から停滞の傾向がみられていたが、12 月上旬頃から再び隆起の傾向となっている。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福德岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

27 日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、福德岡ノ場付近の海面で火山活動によるとみられる変色水等は認められなかった。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場では長期にわたり火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生している。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想さ

れるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

なすだけ
那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
にっこうしらねさん
日光白根山 [噴火予報（平常）]
にいがたやけやま
新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
やけだけ
焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
はくさん
白山 [噴火予報（平常）]
のりくらだけ
乗鞍岳 [噴火予報（平常）]
はこねやま
箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
いずとうぶかざんぐん
伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
にいじま
新島 [噴火予報（平常）]
こうづしま
神津島 [噴火予報（平常）]
はちじょうじま
八丈島 [噴火予報（平常）]
あおがしま
青ヶ島 [噴火予報（平常）]

【九州地方及び南西諸島】

くじゅうさん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められないが、GNSS³⁾ 連続観測によると一部の基線でわずかに伸びの傾向が認められる。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

あそさん 阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

中岳第一火口では、活発な噴火活動が続いている。連続的な噴火が継続し、13 日には灰色の噴煙が最高で火口縁上 1,300m まで上がった。

13 日夜間に実施した現地調査では、ストロンボリ式噴火を観測し、赤熱した噴石が断続的に火口縁上最大で 300m の高さまで上がるのを確認した。

7 日、9 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 2,500~2,600 トン（12 月：2,000~3,100 トン）と多い状態で経過した。

火山性微動の振幅は、大きい状態で継続した。

GNSS³⁾ 連続観測では、西側の基線にわずかな伸びの傾向が認められ、傾斜計²⁾ では 5 日頃から 9 日頃にかけて、火口方向が隆起する変化（東上がり）が認められた。

中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。火口周辺では強風時に小さな

噴石が 1 km を超えて降るため、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾にも注意が必要である。

霧島山（新燃岳）まりしまやま しんもえだけ [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

新燃岳火口直下を震源とする地震は少ない状態で経過した。

GNSS³⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。

新燃岳火口直下を震源とする地震は概ね少ない状態で経過した。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石¹⁾（火山れき⁶⁾）が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には、泥流や土石流に注意が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）まりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん [火口周辺警報（火口周辺危険）]

硫黄山や韓国岳北側に噴気は認められなかった。えびの高原（硫黄山）周辺では、火山性地震が時々発生している。

19 日～21 日にかけて実施した全磁力繰り返し観測では、火山活動に起因すると考えられる変化は認められなかった。

えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾に注意が必要である。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火が 61 回発生するなど、活発な噴火活動が継続した。

4 日 01 時 06 分と 30 日 06 時 00 分の爆発的噴火では、大きな噴石¹⁾が 3 合目（昭和火口より 1,300～1,800m）まで達した。噴煙の高さの最高は、23 日 20 時 36 分の爆発的噴火による火口縁上 4,000m であった。南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。

16 日と 30 日に実施した現地調査では、15 日 23 時 02 分、30 日 06 時 00 分の爆発的噴火に伴って落下したと推定される最大約 2 cm の小さな噴石（火山れき）を桜島島内の鹿児島市有村町

付近（昭和火口より南側約 3 km 付近）と鹿児島市黒神町付近（昭和火口から東側約 3.5 km）でそれぞれ確認した。

二氧化硫硫黄の放出量は一日あたり 7 日に 3,600 トン、15 日に 5,000 トン、16 日に 2,300 トンを観測し、15 日は一時的に非常に多い状態であった。桜島で 5,000 トン以上の二氧化硫硫黄が観測されたのは、2012 年 10 月 29 日（5,700 トン）以来である。

大隅河川国道事務所の有村観測坑道及び京都大学防災研究所のハルタ山観測総合坑道に設置している傾斜計²⁾及び伸縮計⁷⁾では、1 日頃から山体の膨張と考えられる変化が継続している。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾（火山れき⁶⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では、火山ガスに注意が必要である。

口永良部島くちのえらぶじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

口永良部島では噴火は発生しなかった。火山性地震が時々発生し、火山ガスも多い状況で経過しており、引き続き、火山活動は高まった状態で経過している。

13 日から 16 日に実施した現地調査では、引き続き新岳火口の西側割れ目付近および南西斜面で噴気を確認した。赤外熱映像装置による観測では、新岳火口縁の西側、西側割れ目付近および南西斜面の噴気地帯で熱異常域を引き続き確認した。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所及び屋久島町が 19 日、20 日、22 日、23 日、24 日、27 日、28 日、30 日に、福岡管区気象台が 16 日に実施した火山ガス観測では、二氧化硫硫黄の 1 日あたりの放出量は、1,100～3,100 トン（2014 年 12 月：1000～1900 トン）と、多い状態で経過した。

火山性地震は 24 日に一時的に増加した。この

うち 23 時 14 分には、口永良部島付近の深さ 5 km を震源とするマグニチュード 2.2 の地震が発生し、屋久島町口永良部島池田で震度 1 を観測した。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾に注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

諏訪之瀬島すわのせしま [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

御岳火口おたけでは、爆発的噴火が 4 回発生したほか、噴火も時々発生した。7 日 19 時 13 分の爆発的噴火では、噴石が火口周辺 1 km までの範囲に飛散した。噴火に伴う灰白色の噴煙が最高で、火口縁上 1,000m まで上がった。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落（御岳の南南西約 4 km）では降灰は確認されなかった。

25 日に実施した御岳火口の現地調査では、前回（2012 年 11 月 8 日）と比較して、御岳火口内の南東側に火孔が開孔していた。文化火口内の形状等に特段の変化はなかった。赤外熱映像装置による観測では、熱異常域に特段の変化は認められなかった。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要で

ある。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ
鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]
うんぜんだけ
雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
きりしまやま おほち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 4) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度や温度分布を測定する計器で、熱源から離れた場所から測定できる利点があるが、測定距離や大気等の影響で熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 5) 爆発的な小噴火が間欠的に起こす噴火の様式。発泡した火山ガスが溶岩の中に閉じ込められ、それが時折突発的に開放されることで発生する。この噴火では、灼熱した溶岩が噴水のように火口の上に噴きあげられ、火山弾やスコリアが放出される。
- 6) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 7) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成27年 1月31日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）	
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年11月20日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日 火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日 火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（えびの高 原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2014年10月24日 火口周辺警報（火口周辺危険）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 2 月20 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 4 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 7 月14 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 7 月28 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 8 月28 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 2 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 2 月19 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 3 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月10 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年 4 月24 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 7 月19 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年 9 月30 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年 3 月12 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 3 月21 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年11月29 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年 6 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年 7 月10 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 1 月25 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年 9 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月27 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月18 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 8 月 4 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009年 9 月27 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年10月30 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年12月15 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年 1 月20 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年 8 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年 8 月 7 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、バルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

資料 2 御嶽山の火山活動に関する火山噴火予知連絡会拡大幹事会見解

平成 27 年 1 月 19 日、火山噴火予知連絡会は御嶽山の火山活動について拡大幹事会を開催し、以下のとおり見解を発表した。

平成 27 年 1 月 19 日
気 象 庁

御嶽山の火山活動に関する
火山噴火予知連絡会拡大幹事会見解

御嶽山の火山活動は引き続き低下してきています。現状で昨年（2014 年）9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっています。火口列からの噴煙活動や地震活動は続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

御嶽山では、昨年（2014 年）10 月中旬以降、噴火は観測されず、二酸化硫黄の放出量も、昨年 10 月までは 1 日あたり 500 から 1500 トンとやや多い状態でしたが、10 月下旬以降は 1 日あたり 100 トンから 300 トンとやや少ない状態となっています。

火山性微動は、噴火直前から昨年 10 月 6 日まではほぼ連続的に発生していましたが、その後は 11 月 21 日から 23 日に継続時間の短いものが計 4 回発生した以外は観測されていません。火山性地震も、昨年 10 月上旬までは 1 日あたり数十回と多い状態でしたが、その後は減少傾向となり、1 日あたり数回から十数回とやや少ない状態となっています。

国土地理院の GNSS データの解析によると、昨年 9 月上旬頃から御嶽山を挟む基線でごくわずかな伸びと、9 月下旬頃からわずかな縮みの傾向がみられ、12 月までに 9 月上旬頃の基線長に戻っています。

以上のことから、御嶽山の火山活動は低下してきており、現状で昨年 9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっています。しかしながら、再び地震活動が高まったり、噴煙活動に変化がみられたりした場合には、噴火活動が活発化する可能性がありますので、観測データを注意深く見守る必要があります。

火口列からの噴煙活動や地震活動は続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾

道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、9 月 27 日と同規模の火砕流が発生した場合には、地獄谷方向では火口から概ね 2.5 km に影響が及ぶ可能性がありますので、警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。また、降雨時には土石流の可能性がありますので注意してください。

●世界の主な地震

平成 27 年（2015 年）1 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。



図 1 平成 27 年（2015 年）1 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 2 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 27 年（2015 年）1 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	01月07日14時07分	N 5° 49.6′	W 82° 23.9′	10			6.6	パナマ南方			
2	01月14日14時21分	N29° 20.5′	E103° 10.4′	10			5.3	中国、スーチョワン(四川省)	負傷者6人、家屋損壊141棟など		
3	01月23日12時47分	S17° 00.0′	E168° 31.8′	219			6.8	バヌアツ諸島			
4	01月28日11時43分	S20° 54.4′	W178° 21.1′	484			6.1	フィジー諸島			

- ・ 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 2 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・ 被害は、中国地震局による (2015 年 1 月 27 日現在)。
- ・ 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9 時間] である。
- ・ 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）1 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

シベルチ (Shiveluch) ロシア (図中 A) 標高 3,283m

1 月の期間を通して、北山腹にある溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火が繰り返し発生した。7 日に発生した爆発的噴火により、小規模な火砕流が発生した。また 10～12 日及び 15 日に発生した爆発的噴火により、噴煙が海拔 6～10km まで上昇し、12 日には南西に 50km 離れた村で降灰が確認された。

ソプタン (Soputan) インドネシア (図中 B) 標高 1,784m

1 月 6 日 14 時 47 分にソプタンで噴火活動が始まり、灰色～黒色の濃い噴煙が山頂上約 6.5km まで上昇した。また、溶岩流が西南西の山腹を約 2km 流下した。18 日には噴煙が海拔 5.5km まで上昇した。ストロンボリ式噴火が発生し、火砕物を火口縁上 500m まで吹き上げ、赤熱した火砕物が南西山腹を 500m 流下した。

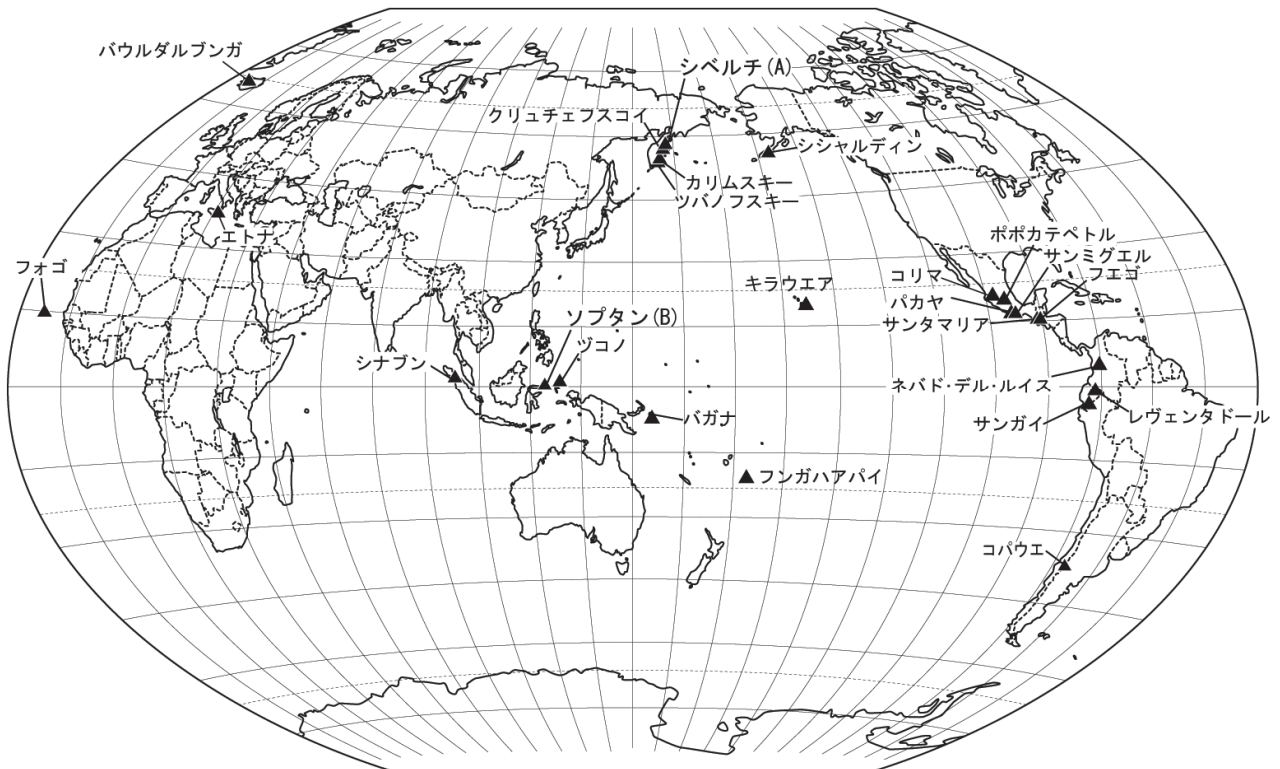


図 平成 27 年（2015 年）1 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 26 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 7 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注) を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 06 12	福島県沖 福島県 1 田村市都路町* =0.6 福島広野町下北迫大谷地原* =0.6 檜葉町北田* =0.5	37° 06.2' N	141° 09.9' E	28km	M: 3.4
2	1 07 12	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷* =1.1	36° 46.8' N	137° 54.1' E	7km	M: 2.3
3	1 14 01	宮城県沖 岩手県 3 一関市室根町* =3.1 一関市藤沢町* =2.5 一関市千厩町* =2.5 陸前高田市高田町* =2.5 2 平泉町平泉* =2.2 釜石市中妻町* =2.2 奥州市江刺区* =2.1 住田町世田米* =2.1 花巻市大迫町* =2.1 遠野市青笹町* =2.1 一関市大東町* =2.1 一関市東山町* =2.1 大船渡市猪川町* =2.1 金ヶ崎町西根* =2.0 大船渡市大船渡町* =2.0 釜石市只越町* =1.9 北上市相去町* =1.8 一関市花泉町* =1.8 遠野市宮守町* =1.7 奥州市胆沢区* =1.7 奥州市衣川区* =1.6 奥州市水沢区佐倉河* =1.6 一関市竹山町* =1.5 奥州市前沢区* =1.5 矢巾町南矢幅* =1.5 1 奥州市水沢区大鐘町* =1.4 盛岡市山王町* =1.3 盛岡市玉山区薮川* =1.3 滝沢市鶴飼* =1.2 花巻市石鳥谷町* =1.2 花巻市大迫総合支所* =1.2 花巻市材木町* =1.2 花巻市東和町* =1.2 宮古市田老* =1.2 大船渡市盛町* =1.2 盛岡市玉山区洪民* =1.2 宮古市区界* =1.1 北上市柳原町* =1.1 大槌町小鏡* =1.1 山田町大沢* =1.1 西和賀町沢内川舟* =1.0 宮古市鉾ヶ崎* =0.9 宮古市茂市* =0.9 山田町八幡町* =0.9 八幡平市田頭* =0.9 紫波町日詰* =0.8 宮古市長沢* =0.8 宮古市五月町* =0.8 宮古市川井* =0.8 雫石町千刈田* =0.6 岩手町五日市* =0.6 西和賀町川尻* =0.6 盛岡市馬場町* =0.6 葛巻町葛巻元木* =0.5 八幡平市大更* =0.5 宮城県 3 気仙沼市笹が陣* =2.8 気仙沼市唐桑町* =2.7 大崎市田尻* =2.5 2 栗原市栗駒* =2.4 登米市東和町* =2.4 南三陸町志津川* =2.3 石巻市桃生町* =2.3 気仙沼市赤岩* =2.2 石巻市泉町* =2.2 石巻市北上町* =2.1 登米市豊里町* =2.0 涌谷町新町裏* =2.0 名取市増田* =2.0 栗原市金成* =2.0 塩竈市旭町* =2.0 女川町女川浜* =2.0 栗原市若柳* =1.9 栗原市高清水* =1.8 宮城美里町北浦* =1.8 大崎市古川三日町* =1.8 大崎市古川大崎* =1.7 登米市迫町* =1.7 石巻市大街道南* =1.7 登米市石越町* =1.7 登米市中田町* =1.7 松島町高城* =1.7 栗原市瀬峰* =1.7 登米市津山町* =1.6 大崎市古川北町* =1.6 大崎市鹿島台* =1.6 南三陸町歌津* =1.6 岩沼市桜* =1.6 大崎市松山* =1.5 石巻市前谷地* =1.5 登米市南方町* =1.5 東松島市小野* =1.5 栗原市篤沢* =1.5 1 色麻町四竈* =1.4 栗原市築館* =1.4 登米市登米町* =1.4 登米市米山町* =1.4 仙台宮城野区苦竹* =1.4 東松島市矢本* =1.4 仙台青葉区作並* =1.3 仙台泉区将監* =1.3 石巻市相野谷* =1.3 栗原市一迫* =1.3 利府町利府* =1.3 栗原市志波姫* =1.2 宮城美里町木間塚* =1.2 仙台空港* =1.2 柴田町船岡* =1.2 気仙沼市本吉町津谷* =1.2 大郷町粕川* =1.2 大衡村大衡* =1.2 石巻市大瓜* =1.1 石巻市鮎川浜* =1.1 大崎市鳴子* =1.1 山元町浅生原* =1.1 宮城加美町中新田* =1.1 石巻市雄勝町* =1.0 仙台若林区遠見塚* =1.0 七ヶ浜町東宮浜* =1.0 仙台青葉区大倉* =1.0 宮城川崎町前川* =1.0 亘理町下小路* =1.0 栗原市花山* =0.9 気仙沼市本吉町西川内* =0.9 富谷町富谷* =0.9 宮城加美町小野田* =0.9 多賀城市中央* =0.8 大崎市三本木* =0.8 大崎市岩出山* =0.8 大河原町新南* =0.8 仙台宮城野区五輪* =0.7 角田市角田* =0.7 仙台青葉区落合* =0.7 蔵王町円田* =0.6 大和町吉岡* =0.6 青森県 1 階上町道仏* =1.3 八戸市内丸* =0.8 八戸市南郷区* =0.8 五戸町古館* =0.6 八戸市湊町* =0.5 秋田県 1 大仙市刈和野* =0.9 大仙市高梨* =0.7 大仙市北長野* =0.6 福島県 1 田村市都路町* =1.1 相馬市中村* =1.0 平田村永田* =0.9 福島伊達市霊山町* =0.9 檜葉町北田* =0.9 新地町谷地小屋* =0.9 飯館村伊丹沢* =0.9 南相馬市鹿島区西町* =0.9 田村市大越町* =0.8 田村市常葉町* =0.8 田村市滝根町* =0.8 本宮市本宮* =0.8 南相馬市原町区高見町* =0.8 玉川村小高* =0.7 福島伊達市梁川町* =0.7 福島市五老内町* =0.6 小野町中通* =0.6 小野町小野新町* =0.6 南相馬市原町区三島町* =0.6 田村市船引町* =0.6 富岡町本岡* =0.5 浪江町幾世橋* =0.5 二本松市針道* =0.5 南相馬市鹿島区栢窪* =0.5 福島市松木町* =0.5	38° 53.0' N	142° 04.1' E	44km	M: 4.5
4	1 15 56	栃木県南部 茨城県 2 日立市役所* =1.9 石岡市柿岡* =1.7 日立市助川小学校* =1.7 水戸市内原町* =1.7 笠間市石井* =1.6 桜川市羽田* =1.6 土浦市常名* =1.6 桜川市岩瀬* =1.5 常陸大宮市野口* =1.5 1 笠間市笠間* =1.4 城里町石塚* =1.4 筑西市門井* =1.4 土浦市下高津* =1.3 大子町池田* =1.3 かすみがうら市上土田* =1.3 桜川市真壁* =1.3 東海村東海* =1.3 小美玉市小川* =1.3 小美玉市堅倉* =1.3 ひたちなか市東石川* =1.2 常陸大宮市北町* =1.2 茨城古河市仁連* =1.2 石岡市八郷* =1.2 結城市結城* =1.2 五霞町小福田* =1.2 筑西市舟生* =1.2 茨城古河市下大野* =1.1 常陸太田市町屋町* =1.1 小美玉市上玉里* =1.1 城里町徳蔵* =1.1 常陸大宮市上小瀬* =1.0 笠間市中央* =1.0 水戸市金町* =1.0 高萩市下手綱* =1.0 坂東市山* =0.9 土浦市藤沢* =0.9 筑西市海老ヶ島* =0.9 城里町阿波山* =0.9 常陸大宮市高部* =0.9 行方市玉造* =0.9 笠間市下郷* =0.9 下妻市本城町* =0.9 つくば市研究学園* =0.9 八千代町菅谷* =0.9 常陸大宮市山方* =0.9 常陸太田市町田町* =0.8 かすみがうら市大和田* =0.8 境町旭町* =0.8 高萩市安良川* =0.8 稲敷市江戸崎* =0.8 水戸市千波町* =0.8 茨城町小堤* =0.8 美浦村受領* =0.7 鉾田市汲上* =0.7 下妻市鬼怒* =0.7 日立市十王町友部* =0.7 つくば市小荻* =0.6	36° 25.2' N	139° 46.9' E	88km	M: 3.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>栃木県</p> <p>ひたちなか市南神敷台*0.6 常総市水海道諏訪町*0.6 稲敷市役所*0.5 水戸市中央*0.5 2 市貝町市塙*2.2 宇都宮市明保野町=1.9 鹿沼市晃望台*1.7 芳賀町祖母井*1.7 宇都宮市中里町*1.6 真岡市石島*1.6 下野市田中*1.6 宇都宮市白沢町*1.5 栃木市旭町=1.5 1 佐野市中町*1.4 下野市石橋*1.4 下野市小金井*1.4 日光市今市本町*1.3 栃木市大平町富田*1.3 佐野市田沼町*1.3 小山市神鳥谷*1.3 上三川町しらさぎ*1.3 高根沢町石末*1.3 佐野市葛生東*1.2 鹿沼市今宮町*1.2 栃木那珂川町馬頭*1.2 日光市中鉢石町*1.2 栃木市藤岡町藤岡*1.2 栃木市岩舟町静*1.2 佐野市亀井町*1.2 栃木市万町*1.1 那須烏山市中央=1.1 大田原市湯津上*1.1 宇都宮市旭*1.1 鹿沼市口栗野*1.0 益子町益子=1.0 壬生町通町*1.0 日光市芹沼*0.9 真岡市田町*0.9 塩谷町玉生*0.9 野木町丸林*0.9 足利市大正町*0.9 宇都宮市塙田*0.8 小山市中央町*0.8 日光市鬼怒川温泉大原*0.8 真岡市荒町*0.8 那須烏山市大金*0.7 日光市藤原*0.7 日光市瀬川=0.7 栃木市都賀町家中*0.7 栃木市西方町本城*0.7 茂木町茂木*0.6 那須烏山市役所*0.5 栃木さくら市喜連川*0.5</p> <p>群馬県</p> <p>2 大泉町日の出*1.6 邑楽町中野*1.5 1 前橋市粕川町*1.3 桐生市新里町*1.3 館林市美園町*1.2 伊勢崎市西久保町*1.1 太田市西本町*1.0 桐生市元宿町*0.9 伊勢崎市東町*0.9 板倉町板倉=0.8 群馬明和町新里*0.8 千代田町赤岩*0.8 沼田市利根町*0.8 太田市粕川町*0.7 渋川市吹屋*0.7 桐生市黒保根町*0.7 前橋市富士見町*0.6 太田市浜町*0.6 太田市大原町*0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 玉川村小高*0.9 矢祭町戸塚*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.6</p> <p>埼玉県</p> <p>1 加須市大利根*1.3 久喜市下早見=1.3 幸手市東*1.3 宮代町笠原*1.3 桶川市泉*1.2 加須市騎西*1.1 東松山市松葉町*1.1 北本市本町*1.0 熊谷市宮町*0.9 熊谷市江南*0.9 滑川町福田*0.9 上尾市本町*0.9 行田市本丸*0.8 鴻巣市中央*0.8 久喜市栗橋*0.8 川島町平沼*0.8 加須市北川辺*0.7 鴻巣市川里*0.7 深谷市川本*0.7 久喜市青葉*0.7 久喜市鷲宮*0.7 春日部市金崎*0.7 行田市南河原*0.7 白岡市千駄野*0.7 東松山市市ノ川*0.6 熊谷市桜町=0.6 熊谷市大里*0.6 伊奈町小室*0.6 さいたま岩槻区本丸*0.6 加須市下三俣*0.6 蓮田市黒浜*0.5 嵐山町杉山*0.5 春日部市粕壁*0.5 長瀬町野上下郷*0.5</p> <p>千葉県</p> <p>1 野田市鶴峯*1.0</p> <p>東京都</p> <p>1 東京千代田区大手町=0.5</p>				
5	1 19 09	奄美大島近海 鹿兒島県	28° 06.5' N	129° 18.9' E	14km	M: 3.3
6	1 22 57	苫小牧沖 北海道	42° 35.0' N	141° 50.2' E	30km	M: 4.5
		<p>4 むかわ町松風*3.6 3 厚真町鹿沼=3.3 苫小牧市末広町=2.9 むかわ町穂別*2.9 厚真町京町*2.7 千歳市若草*2.7 苫小牧市旭町*2.6 2 安平町早来北進*2.3 登別市桜木町*2.2 札幌南区真駒内*2.2 安平町追分柏が丘*2.2 日高地方日高町門別*2.2 新千歳空港=2.1 胆振伊達市大滝区本町*2.0 平取町本町*2.0 新冠町北星町*2.0 函館市新浜町*1.9 平取町振内*1.8 千歳市支笏湖温泉*1.8 新ひだか町静内山手町=1.8 室蘭市寿町*1.7 登別市鉾山=1.7 札幌東区元町*1.7 栗山町松風*1.7 千歳市北栄=1.7 恵庭市京町*1.6 白老町大町=1.5 岩見沢市栗沢町東本町*1.5 札幌白石区北郷*1.5 小樽市勝納町=1.5 新ひだか町静内御幸町*1.5 新ひだか町三石旭町*1.5 1 札幌南区簾舞*1.4 江別市緑町*1.4 喜茂別町喜茂別*1.4 白老町緑丘*1.4 函館市泊町*1.3 札幌厚別区もみじ台*1.3 長沼町中央*1.3 当別町白樺*1.3 札幌北区新琴似*1.2 南幌町栄町*1.2 由仁町新光*1.2 札幌清田区平岡*1.2 札幌手稲区前田*1.2 三笠市幸町*1.1 石狩市聚富=1.1 新篠津村第47線*1.1 函館市川汲町*1.1 胆振伊達市梅本=1.1 札幌西区琴似*1.1 夕張市若菜=1.0 北広島市共栄*1.0 函館市尾札部町=1.0 札幌北区篠路*1.0 札幌豊平区月寒東*1.0 函館市日ノ浜町*1.0 恵庭市漁平=1.0 十勝大樹町生花*1.0 鹿部町宮浜*0.9 小樽市花園町*0.9 新ひだか町静内御園=0.9 浦河町野深=0.9 幕別町忠類錦町*0.9 札幌中央区北2条=0.9 江別市高砂町=0.9 浦河町潮見=0.8 渡島森町上台町*0.8 真狩村真狩*0.8 十勝清水町南4条=0.7 札幌中央区南4条*0.7 平取町仁世宇=0.7 留寿都村留寿都*0.7 月形町円山公園*0.7 余市町浜中町*0.7 浦河町築地*0.7 新得町2条*0.7 日高地方日高町日高*0.6 岩見沢市5条=0.6 札幌南区定山溪温泉*0.6 京極町京極*0.6 函館市美原=0.6 幕別町忠類明和=0.5 新ひだか町静内農屋*0.5 占冠村中央*0.5 岩見沢市鳩が丘*0.5</p> <p>青森県</p> <p>1 むつ市大畑町中島*1.0 むつ市金曲=0.9 東通村砂子又沢内*0.9 大間町大間*0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.8</p>				
7	1 23 41	奄美大島近海 鹿兒島県	28° 10.8' N	129° 31.2' E	33km	M: 3.7
		<p>1 奄美市名瀬港町=1.1 瀬戸内町請島*1.0 瀬戸内町西古見=0.5 瀬戸内町古仁屋*0.5 奄美市笠利町里*0.5</p>				
8	2 01 14	日向灘 宮崎県	32° 07.5' N	131° 51.3' E	33km	M: 4.2
		<p>3 川南町川南*2.7 高鍋町上江*2.5 2 西都市上の宮*2.3 宮崎美郷町田代*2.3 国富町本庄*2.3 宮崎市霧島=2.1 宮崎市松橋*2.0 西都市聖陵町*2.0 小林市真方=1.9 宮崎市田野町体育館*1.5 宮崎市橋通東*1.5 宮崎市高岡町内山*1.5 木城町高城*1.5 新富町上富田=1.5 1 宮崎都農町役場*1.4 高千穂町三田井=1.4 日南市南郷町南町*1.3 小林市野尻町東麓*1.3 串間市都井*1.2 宮崎市佐土原町下田島*1.2 延岡市北川町川内名白石*1.0 椎葉村総合運動公園*1.0 綾町南保健センター*1.0 小林市中原*1.0 椎葉村下福良*1.0 宮崎市清武町船引*0.9 綾町役場*0.9 都城市姫城町*0.9 延岡市北浦町古江*0.9 門川町本町*0.9 高原町西麓*0.9 都城市山之口町花木*0.8 日南市油津=0.8 都城市菖蒲原=0.8</p>				

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
9	2 10 51	<p>延岡市北方町卯*0.8 延岡市北方町未*0.7 日向市大王谷運動公園*0.6 日南市吾田東*0.5 小林市役所*0.5 高千穂町寺迫*0.5 日之影町岩井川*0.5 延岡市天神小路*0.5 日向市亀崎*0.5 高知県 1 宿毛市桜町*0.5 熊本県 1 八代市坂本町*1.0 熊本美里町永富*0.8 多良木町上球磨消防署*0.6 人吉市蟹作町*0.5 大分県 1 佐伯市鶴見*1.1 佐伯市蒲江蒲江浦*1.0 鹿児島県 1 大崎町仮宿*0.9 鹿屋市新栄町*0.6</p> <p>千葉県北東部 35° 51.2' N 140° 31.2' E 36km M: 3.6 茨城県 2 茨城鹿嶋市鉢形*1.5 神栖市溝口*1.5 1 神栖市波崎*1.3 稲敷市江戸崎甲*1.2 土浦市下高津*1.2 かすみがうら市大和田*1.1 土浦市常名*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 稲敷市結佐*0.8 行方市麻生*0.8 潮来市堀之内*0.8 稲敷市柴崎*0.8 阿見町中央*0.7 小美玉市上玉里*0.7 茨城鹿嶋市宮中*0.7 稲敷市須賀津*0.7 小美玉市堅倉*0.7 美浦村受領*0.6 稲敷市役所*0.6 笠間市下郷*0.6 石岡市柿岡*0.5 潮来市辻*0.5 つくば市天王台*0.5 桜川市岩瀬*0.5 鉾田市造谷*0.5 つくば市研究学園*0.5 小美玉市小川*0.5</p> <p>千葉県 2 香取市仁良*2.0 旭市南堀之内*1.7 成田市花崎町*1.5 1 旭市萩園*1.4 山武市蓮沼*1.4 旭市高生*1.3 旭市二*1.2 香取市役所*1.2 銚子市若宮町*1.2 成田市中台*1.2 横芝光町宮川*1.1 山武市松尾町富士見台*1.1 山武市埴谷*1.1 栄町安食台*1.1 匝瑳市今泉*0.9 成田市役所*0.9 芝山町小池*0.9 香取市岩部*0.8 多古町多古*0.8 東金市日吉台*0.8 香取市羽根川*0.8 香取市佐原平田*0.7 香取市佐原諏訪台*0.7 成田国際空港*0.7 横芝光町栗山*0.6 銚子市川口町*0.6 東庄町笹川*0.6 九十九里町片貝*0.6 成田市松子*0.6 匝瑳市八日市場*0.6 東金市東新宿*0.5 神崎町神崎本宿*0.5 八千代市大和田新田*0.5</p>				
10	2 13 02	<p>奄美大島近海 28° 29.8' N 129° 23.5' E 0km M: 3.2 鹿児島県 1 大和村思勝*0.5</p>				
11	2 19 15	<p>茨城県沖 36° 14.6' N 141° 01.0' E 45km M: 3.3 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5</p>				
12	3 04 55	<p>茨城県北部 36° 31.3' N 140° 34.3' E 58km M: 3.7 茨城県 3 日立市助川小学校*2.5 笠間市石井*2.5 2 ひたちなか市東石川*2.3 水戸市千波町*2.2 水戸市金町*2.2 日立市役所*2.1 常陸大宮市山方*2.1 水戸市内原町*2.0 大子町池田*2.0 常陸太田市大中町*2.0 笠間市笠間*1.9 日立市十王町友部*1.9 城里町石塚*1.9 東海村東海*1.8 常陸大宮市上小瀬*1.8 水戸市中央*1.8 高萩市安良川*1.7 笠間市下郷*1.7 常陸大宮市北町*1.7 小美玉市小川*1.7 石岡市柿岡*1.7 小美玉市堅倉*1.6 城里町阿波山*1.6 筑西市門井*1.6 桜川市羽田*1.6 土浦市常名*1.5 常陸太田市町屋町*1.5 桜川市岩瀬*1.5 笠間市中央*1.5 1 常陸太田市金井町*1.4 常陸大宮市野口*1.4 那珂市福田*1.4 城里町徳蔵*1.4 土浦市下高津*1.4 ひたちなか市南神敷台*1.3 美浦村受領*1.3 鉾田市汲上*1.3 那珂市瓜連*1.2 高萩市下手綱*1.2 北茨城市磯原町*1.2 かすみがうら市上土田*1.2 かすみがうら市大和田*1.2 桜川市真壁*1.2 大洗町磯浜町*1.2 常陸大宮市高部*1.2 常陸太田市高柿町*1.2 筑西市海老ヶ島*1.1 小美玉市上玉里*1.1 常陸太田市町田町*1.1 行方市麻生*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.0 石岡市八郷*1.0 稲敷市江戸崎甲*1.0 茨城町小堤*0.9 鉾田市造谷*0.9 ひたちなか市山ノ上町*0.8 常陸大宮市中富町*0.8 阿見町中央*0.8 行方市玉造*0.7 つくば市小基*0.7 稲敷市役所*0.7 筑西市下中山*0.7 つくば市研究学園*0.7 茨城鹿嶋市鉢形*0.6 下妻市本城町*0.6 筑西市舟生*0.6 潮来市堀之内*0.6 土浦市藤沢*0.6 坂東市山*0.5 つくば市天王台*0.5 稲敷市柴崎*0.5</p> <p>福島県 2 浅川町浅川*2.1 白河市東*1.6 矢祭町東館*1.5 矢祭町戸塚*1.5 1 玉川村小高*1.3 平田村永田*1.2 棚倉町棚倉中居野*1.2 田村市滝根町*1.1 古殿町松川横川*0.9 川内村上川内早渡*0.7 浪江町幾世橋*0.7 いわき市三和町*0.6 川内村下川内*0.5 いわき市錦町*0.5 檜葉町北田*0.5</p> <p>栃木県 2 茂木町茂木*1.7 1 栃木那珂川町馬頭*1.4 真岡市市田*1.3 真岡市石島*1.3 大田原市湯津上*1.1 宇都宮市明保野町*1.1 那須烏山市中央*1.1 宇都宮市中里町*0.9 益子町益子*0.8 真岡市荒町*0.7 市貝町市塙*0.7 芳賀町祖母井*0.7 那須烏山市大金*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 那須町寺子*0.6 栃木さくら市喜連川*0.6 栃木那珂川町小川*0.6 那須烏山市役所*0.5 下野市田中*0.5</p> <p>埼玉県 1 東松山市松葉町*0.6 千葉県 1 成田市花崎町*0.8 野田市鶴奉*0.7 香取市役所*0.6</p>				
13	3 08 56	<p>宗谷地方北部 45° 11.9' N 141° 45.5' E 10km M: 3.5 北海道 2 豊富町西6条*2.1 1 稚内市沼川*1.4 幌延町宮園町*1.2</p>				
14	3 17 55	<p>山梨県東部・富士五湖 35° 32.4' N 138° 58.4' E 20km M: 3.1 山梨県 2 大月市御太刀*2.3 1 甲州市大和町初鹿野*0.7 西桂町小沼*0.7 上野原市役所*0.6 東京都 1 檜原村本宿*0.7 国分寺市戸倉*0.6 神奈川県 1 相模原緑区中野*1.0 秦野市曾屋*0.8 相模原中央区上溝*0.7 秦野市平沢*0.5</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
15	3 19 56	千葉県西北部 千葉県	35° 32.9' N	140° 05.5' E	12km	M: 2.9 1 千葉緑区おゆみ野*=1.1 千葉稲毛区園生町*=0.9 千葉中央区千葉市役所*=0.9 市原市姉崎*=0.9 千葉美浜区ひび野=0.8 千葉中央区中央港=0.7 千葉美浜区稲毛海岸*=0.6
16	3 20 05	豊後水道 愛媛県 高知県 大分県	32° 50.8' N	132° 29.9' E	29km	M: 3.4 1 愛南町一本松*=0.7 愛南町城辺*=0.5 1 宿毛市桜町*=1.3 宿毛市片島=0.8 大月町弘見*=0.6 1 佐伯市鶴見*=1.0
17	3 21 41	豊後水道 愛媛県	32° 50.7' N	132° 30.0' E	29km	M: 2.9 1 愛南町船越*=0.5
18	4 03 51	三陸沖 岩手県	39° 41.4' N	143° 40.8' E	29km	M: 4.8 1 盛岡市玉山区蕨川*=0.9 宮古市田老*=0.6
19	4 05 53	大阪府北部 京都府 大阪府	34° 58.0' N	135° 26.3' E	10km	M: 2.7 1 亀岡市安町=0.9 1 能勢町役場*=1.1 能勢町今西*=0.6 豊能町余野*=0.6
20	4 06 41	宮城県北部 岩手県	38° 40.3' N	141° 23.5' E	73km	M: 3.1 1 一関市室根町*=0.8
21	4 07 22	茨城県沖 茨城県 福島県	36° 41.9' N	141° 13.4' E	34km	M: 3.9 2 日立市助川小学校*=1.6 1 日立市役所*=1.3 東海村東海*=1.2 日立市十王町友部*=0.8 高萩市安良川*=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.6 1 いわき市小名浜=0.6 いわき市錦町*=0.5 いわき市三和町=0.5 いわき市平四ツ波*=0.5
22	4 14 51	奄美大島北東沖 鹿児島県	29° 19.7' N	130° 33.6' E	59km	M: 4.9 2 鹿児島十島村諏訪の瀬島*=1.8 鹿児島十島村悪石島*=1.7 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.4 奄美市笠利町里*=1.2 奄美市名瀬港町=0.9
23	5 02 34	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 群馬県	36° 47.4' N	141° 18.5' E	34km	M: 4.3 1 天栄村下松本*=1.0 本宮市本宮*=0.8 檜葉町北田*=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 郡山市湖南町*=0.8 いわき市三和町=0.7 白河市郭内=0.7 福島伊達市霊山町*=0.7 猪苗代町城南=0.7 二本松市金色*=0.7 玉川村小高*=0.6 田村市都路町*=0.6 いわき市平四ツ波*=0.6 いわき市錦町*=0.6 福島市五老内町*=0.6 鏡石町不時沼*=0.5 福島市松木町=0.5 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 二本松市針道*=0.5 田村市船引町=0.5 浪江町幾世橋=0.5 1 水戸市内原町*=1.3 日立市役所*=1.3 日立市助川小学校*=1.2 笠間市石井*=1.2 東海村東海*=1.2 日立市十王町友部*=1.1 笠間市笠間*=1.0 高萩市下手綱*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 笠間市中央*=0.9 高萩市安良川*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 茨城町小堤*=0.9 土浦市常名=0.8 常陸大宮市野口*=0.7 小美玉市小川*=0.7 筑西市門井*=0.7 鉾田市造谷*=0.7 鉾田市汲上*=0.7 北茨城市磯原町*=0.7 石岡市柿岡=0.6 つくば市研究学園*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.5 大洗町磯浜町*=0.5 桜川市羽田*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 城里町石塚*=0.5 土浦市下高津*=0.5 1 真岡市石島*=1.0 益子町益子=1.0 大田原市湯津上*=0.7 栃木那珂川町馬頭*=0.5 1 桐生市黒保根町*=0.9
24	5 07 25	択捉島付近 北海道	44° 53.1' N	148° 03.6' E	145km	M: 5.0 1 根室市落石東*=1.4 別海町常盤=1.0 根室市瑤瑤瑠*=0.8 十勝大樹町生花*=0.6 標茶町塘路*=0.6 標津町北2条*=0.6
25	5 10 13	岩手県沖 岩手県	39° 27.6' N	142° 05.9' E	48km	M: 3.7 2 山田町大沢*=1.6 1 釜石市中妻町*=1.0 宮古市鎌ヶ崎=0.9 釜石市只越町=0.7 住田町世田米*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 大船渡市猪川町=0.6 山田町八幡町=0.5
26	5 11 03	茨城県北部 茨城県	36° 40.3' N	140° 36.3' E	9km	M: 2.7 1 日立市助川小学校*=0.9
27	5 11 42	滋賀県北部 滋賀県 福井県 京都府	35° 17.2' N	135° 54.1' E	15km	M: 3.2 2 大津市木戸市民センター=1.6 1 高島市勝野*=1.4 野洲市西河原*=0.9 高島市安曇川町*=0.7 大津市真野*=0.6 大津市木戸消防分団*=0.5 湖南市中央東庁舎*=0.5 高島市朽木柏*=0.5 1 福井おおい町名田庄久坂*=1.0 1 京都左京区花脊*=0.6
28	5 11 56	福島県沖 福島県	37° 23.5' N	141° 50.5' E	47km	M: 3.9 1 浪江町幾世橋=0.8 檜葉町北田*=0.7
29	5 23 42	宮崎県北部山沿い 熊本県	32° 32.1' N	131° 06.8' E	130km	M: 3.9 1 熊本美里町永富*=0.5

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮崎県 1 川南町川南*=1.4 宮崎都農町役場*=1.3 小林市真方=1.3 宮崎美郷町田代*=1.2 西都市上の宮*=1.2 国富町本庄*=0.9 高鍋町上江*=0.8 小林市野尻町東麓*=0.8 延岡市北川町川内名白石*=0.7 高千穂町三田井=0.7 宮崎市松橋*=0.5 宮崎市田野町体育館*=0.5 延岡市北方町卯*=0.5 宮崎市霧島=0.5				
		鹿児島県 1 志布志市志布志町志布志=0.5				
30	5 23 49	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.5	37° 25.0' N	141° 44.3' E	41km	M: 3.6
31	6 01 29	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*=1.0 1 田野畑村田野畑=0.9 宮古市田老*=0.8	39° 54.7' N	142° 16.9' E	50km	M: 3.8
32	7 00 15	茨城県南部 栃木県 1 佐野市中町*=0.5	36° 05.9' N	139° 51.6' E	47km	M: 3.2
33	7 09 17	栃木県北部 栃木県 1 日光市中鉢石町*=0.9 日光市日蔭*=0.5	36° 48.3' N	139° 37.1' E	7km	M: 2.3
34	7 12 31	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.9	36° 55.5' N	139° 23.5' E	4km	M: 2.2
35	7 18 58	宮城県沖 宮城県 3 南三陸町志津川=2.9 2 女川町女川浜*=2.1 気仙沼市唐桑町*=1.9 石巻市泉町=1.9 石巻市大街道南*=1.8 石巻市桃生町*=1.7 登米市中田町=1.6 大崎市田尻*=1.6 1 気仙沼市笹か陣*=1.4 登米市東和町*=1.4 登米市豊里町*=1.2 涌谷町新町裏=1.1 気仙沼市赤岩=1.1 登米市南方町*=1.1 登米市迫町*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 大崎市古川三日町=1.1 石巻市北上町*=1.1 東松島市矢本*=1.1 登米市米山町*=1.0 大崎市古川大崎=1.0 栗原市栗駒=1.0 東松島市小野*=1.0 栗原市瀬峰*=0.9 大崎市古川北町*=0.9 石巻市鮎川浜*=0.9 石巻市大瓜=0.8 栗原市若柳*=0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.8 登米市石越町*=0.8 栗原市金成*=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.7 栗原市志波姫*=0.7 栗原市鶯沢*=0.6 栗原市築館*=0.6 栗原市高清水*=0.6 岩沼市桜*=0.5 石巻市雄勝町*=0.5 登米市津山町*=0.5	38° 27.9' N	142° 02.5' E	43km	M: 4.2
		岩手県 2 大船渡市大船渡町=1.9 一関市室根町*=1.5 1 住田町世田米*=1.4 一関市千厩町*=1.3 一関市藤沢町*=1.3 陸前高田市高田町*=1.1 大船渡市猪川町=1.0 奥州市衣川区*=1.0 北上市相去町*=0.8 一関市花泉町*=0.8 釜石市中妻町*=0.8 大船渡市盛町*=0.7 一関市東山町*=0.6 奥州市前沢区*=0.5				
36	8 05 30	京都府南部 滋賀県 1 高島市勝野*=0.5	35° 15.3' N	135° 47.4' E	10km	M: 2.5
37	8 07 29	千葉県南部 千葉県 2 勝浦市墨名=1.5 1 鴨川市天津*=1.4 勝浦市新官*=1.3 君津市久留里市場*=1.3 南房総市谷向*=1.1 南房総市岩糸*=1.1 鴨川市内浦=1.0 いすみ市国府台*=1.0 鴨川市横渚*=0.9 鴨川市八色=0.9 大多喜町大多喜*=0.8 館山市長須賀=0.7	35° 08.9' N	140° 12.0' E	10km	M: 3.3
38	8 07 57	茨城県沖 茨城県 2 神栖市溝口*=1.5 1 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 潮来市辻*=1.4 稲敷市須賀津*=1.4 稲敷市江戸崎甲*=1.2 潮来市堀之内=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 鉾田市汲上*=1.0 行方市麻生*=0.9 稲敷市役所*=0.9 稲敷市結佐*=0.9 稲敷市柴崎*=0.8 水戸市内原町*=0.8 美浦村受領*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 土浦市常名=0.8 笠間市石井*=0.7 鉾田市造谷*=0.7 土浦市下高津*=0.7 水戸市金町=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 つくば市研究学園*=0.6 鉾田市鉾田=0.6 小美玉市小川*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5	35° 55.7' N	141° 08.3' E	20km	M: 4.3
		千葉県 2 香取市仁良*=1.6 1 成田市花崎町=1.2 香取市役所*=1.1 香取市佐原平田=1.0 野田市鶴泰*=1.0 香取市佐原諏訪台*=0.9 多古町多古=0.8 芝山町小池*=0.8 成田市松子*=0.8 匝瑳市八日市場ハ*=0.7 香取市岩部*=0.6 栄町安食台*=0.6 香取市羽根川*=0.5 成田市役所*=0.5				
39	8 11 05	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市若宮町*=0.8 香取市仁良*=0.5	35° 34.7' N	140° 53.8' E	19km	M: 3.5
40	8 12 01	静岡県西部 静岡県 3 浜松天竜区春野町*=2.6 2 磐田市福田*=2.4 磐田市下野部*=2.2 浜松天竜区佐久間町*=2.1 浜松天竜区龍山町*=2.0 浜松北区細江町*=2.0 浜松北区引佐町*=1.9 静岡森町森*=1.9 島田市川根町家山=1.9 浜松天竜区二俣町鹿島*=1.7 浜松北区西美菌*=1.6 浜松中区元城町*=1.6 川根本町上長尾*=1.6 湖西市新居町浜名*=1.5 浜松南区江之島町*=1.5 掛川市長谷*=1.5 浜松中区高丘東=1.5 1 掛川市西大淵*=1.4 浜松中区三組町*=1.4 袋井市浅名*=1.3 掛川市三俣*=1.2 浜松東区流通元町*=1.2 川根本町東藤川*=1.2 磐田市岡*=1.1 掛川市篠場=1.0 浜松天竜区水窪町*=1.0 静岡菊川市赤土*=1.0 静岡菊川市堀之内*=1.0 浜松北区三ヶ日町=0.9 磐田市国府台*=0.9 浜松北区滝沢町=0.8 磐田市森岡*=0.8 静岡葵区梅ヶ島*=0.8	34° 47.5' N	137° 41.4' E	34km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>愛知県</p> <p>浜松西区舞阪町*0.7 袋井市新屋=0.7 島田市川根町笹間上*0.6 3 新城市矢部=2.6 豊根村富山*2.6 2 新城市作手高里*2.4 新城市東入船*2.2 豊田市長興寺*2.0 豊田市足助町*2.0 名古屋守山区下志段味*1.9 新城市乗本=1.9 豊田市大沼町*1.9 豊田市坂上町*1.9 豊田市大洞町=1.7 岡崎市若宮町=1.6 豊田市小坂本町=1.6 新城市長篠*1.6 豊田市小坂町*1.5 幸田町菱池*1.5 1 豊川市御津町*1.4 田原市赤羽根町*1.4 豊田市畝部西町*1.4 愛知県みよし市三好町*1.4 豊川市一宮町*1.3 豊田市小原町*1.3 豊田市保見町*1.3 設楽町田口*1.3 豊川市赤坂町*1.2 豊田市小渡町*1.2 尾張旭市東大道町*1.2 田原市田原町*1.1 安城市横山町*1.1 瀬戸市苗場町*1.1 日進市蟹甲町*1.1 蒲郡市御幸町*1.1 長久手市岩作城の内*1.1 西尾市矢曾根町*1.0 東郷町春木*1.0 豊田市百々町*0.9 豊根村下黒川*0.9 豊川市諏訪*0.9 豊田市藤岡飯野町*0.9 愛知美浜町河和*0.9 豊橋市向山=0.8 西尾市吉良町*0.8 知立市弘法*0.8 岡崎市櫻山町*0.8 高浜市稗田町*0.8 蒲郡市水竹町*0.8 安城市和泉町*0.7 豊田市稲武町*0.7 豊川市小坂井町*0.7 刈谷市寿町*0.6 名古屋千種区日和町=0.6 田原市福江町=0.6 一宮市千秋=0.6 西尾市西幡豆町*0.6 大府市中央町*0.6 東栄町本郷*0.5 犬山市五郎丸*0.5 春日井市鳥居松町*0.5 名古屋緑区有松町*0.5</p> <p>長野県</p> <p>2 壳木村役場*2.0 1 飯田市南信濃*0.9 天龍村天龍小学校*0.9 天龍村平岡*0.6 泰阜村梨久保=0.5</p> <p>岐阜県</p> <p>2 恵那市上矢作町*2.0 恵那市明智町*1.6 1 恵那市山岡町*1.1 土岐市肥田*1.0 多治見市笠原町*0.9 八百津町八百津*0.9 瑞浪市上平町*0.8 多治見市三笠町*0.8 関市若草通り*0.8 土岐市泉町*0.8 美濃加茂市太田町=0.7 恵那市串原*0.7 中津川市福岡*0.5</p>				
41	9 01 23	<p>滋賀県北部</p> <p>35° 22.1' N 135° 56.4' E 12km M: 2.3</p> <p>滋賀県</p> <p>2 高島市朽木柏*1.6 1 高島市勝野*0.8</p>				
42	9 03 42	<p>根室地方北部</p> <p>43° 33.1' N 145° 02.8' E 126km M: 5.5</p> <p>北海道</p> <p>4 根室市厚床*4.3 別海町常盤=4.1 別海町本別海*3.9 標茶町塘路*3.6 根室市瑠瑠瑠*3.5 3 根室市牧の内*3.2 厚岸町尾幌=3.1 白糠町西1条*2.9 釧路町別保*2.9 浜中町霧多布*2.8 根室市落石東*2.8 厚岸町真栄*2.7 釧路市音別町中園*2.6 十勝大樹町生花*2.6 釧路市幸町=2.6 釧路市黒金町*2.6 別海町西春別*2.5 浦幌町桜町*2.5 標津町北2条*2.5 2 釧路市阿寒町中央*2.4 浜中町湯沸=2.3 中標津町丸山*2.3 根室市弥栄=2.3 根室市豊里=2.3 十勝池田町西1条*2.1 本別町北2丁目=2.1 弟子屈町弟子屈*2.1 芽室町東2条*2.1 本別町向陽町*2.0 弟子屈町美里=1.9 鶴居村鶴居東*1.9 釧路市音別町尺別=1.8 標茶町川上*1.8 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.8 中標津町養老牛=1.8 函館市新浜町*1.7 足寄町南1条*1.7 標津町古多糠=1.7 幕別町忠類錦町*1.6 羅臼町岬町*1.6 足寄町上螺湾=1.6 清里町羽衣町*1.5 斜里町本町=1.5 1 浦河町潮見=1.4 音更町元町*1.4 豊頃町茂岩本町*1.4 十勝大樹町東本通*1.4 弟子屈町サワチサップ*1.4 標津町薫別*1.4 幕別町本町*1.3 広尾町並木通=1.3 更別村更別*1.2 帯広市東4条=1.2 函館市泊町*1.2 幕別町忠類明和=1.2 浦河町築地*1.2 羅臼町緑町*1.2 鹿追町東町*1.2 中札内村東2条*1.2 新得町2条*1.1 帯広市東6条*1.0 広尾町白樺通=1.0 十勝清水町南4条=1.0 土幌町土幌*0.9 陸別町陸別*0.9 羅臼町春日=0.8 えりも町えりも岬*0.8 上土幌町清水谷*0.8 新ひだか町静内山手町=0.7 様似町栄町*0.7 新ひだか町三石旭町*0.7 浦河町野深=0.7 津別町幸町*0.7 新ひだか町静内御幸町*0.6 むかわ町穂別*0.5 厚真町鹿沼=0.5 えりも町日黒*0.5 安平町早来北進*0.5</p> <p>青森県</p> <p>2 階上町道仏*2.0 野辺地町田狭沢*1.7 八戸市南郷区*1.6 野辺地町野辺地*1.6 青森南部町平*1.6 東通村砂子又沢内*1.6 五戸町古館=1.5 三沢市桜町*1.5 八戸市内丸*1.5 1 七戸町森ノ上*1.4 東北町上北南*1.4 おいらせ町中下田*1.4 八戸市湊町=1.3 五戸町倉石中市*1.3 青森南部町苔米地*1.3 平内町小湊=1.3 六戸町犬落瀬*1.2 大間町大間*1.2 東通村砂子又蒲谷地=1.2 おいらせ町上明堂*1.1 むつ市金曲=1.1 七戸町七戸*1.1 外ヶ浜町蟹田*1.0 三戸町在府小路町*1.0 東北町塔ノ沢山*0.9 六ヶ所村尾駈=0.9 むつ市大畑町中島*0.9 十和田市西二番町*0.9 十和田市奥瀬*0.8 藤崎町水木*0.8 青森南部町沖田面*0.8 横浜町林ノ脇*0.8 十和田市西十二番町*0.8 横浜町寺下*0.7 青森市花園=0.7 青森市浪岡*0.7 田舎館村田舎館*0.6 佐井村佐井*0.5 八戸市島守=0.5</p> <p>岩手県</p> <p>2 盛岡市玉山区薮川*1.6 1 二戸市浄法寺町*1.3 矢巾町南矢幅*1.3 軽米町軽米*1.2 滝沢市鶴飼*1.1 岩手洋野町種市=1.0 釜石市中妻町*1.0 二戸市福岡=1.0 八幡平市田頭*1.0 久慈市枝成沢=1.0 一関市千厩町*0.9 盛岡市山王町=0.8 山田町大沢*0.7 花巻市大迫町=0.7 遠野市青笹町*0.7 一関市室根町*0.7 宮古市川井*0.6 九戸村伊保内*0.6 八幡平市大更=0.6 大船渡市大船渡町=0.5 二戸市石切所*0.5 北上市柳原町=0.5</p> <p>宮城県</p> <p>1 石巻市桃生町*1.3 登米市米山町*1.1 登米市登米町*0.9 登米市迫町*0.9 南三陸町志津川=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 登米市南方町*0.7 石巻市前谷地*0.6 登米市中田町=0.6 岩沼市桜*0.5 東松島市矢本*0.5</p>				
43	9 04 33	<p>日向灘</p> <p>32° 00.1' N 131° 40.0' E 40km M: 3.1</p> <p>宮崎県</p> <p>1 西都市上の宮*0.9 川南町川南*0.9 高鍋町上江*0.8 宮崎市霧島=0.5</p>				
44	9 05 00	<p>長野県南部</p> <p>35° 17.0' N 137° 58.7' E 40km M: 3.2</p> <p>長野県</p> <p>1 天龍村天龍小学校*0.7 泰阜村梨久保=0.7</p> <p>岐阜県</p> <p>1 恵那市上矢作町*1.0</p> <p>愛知県</p> <p>1 豊根村下黒川*0.8 豊根村富山*0.7</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
45	9 09 26	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市藤沢町*0.7 釜石市中妻町*0.6 一関市千厩町*0.5 1 気仙沼市赤岩=0.6	38° 42.1' N	142° 15.4' E	38km	M: 4.1
46	9 12 56	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*0.9 根室市瑠璃瑠*0.8	43° 24.0' N	147° 01.8' E	30km	M: 4.0
47	9 14 30	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 熊本小国町宮原*0.8	33° 06.0' N	131° 04.0' E	9km	M: 2.2
48	9 18 12	宮城県沖 岩手県 宮城県 福島県 1 奥州市衣川区*0.6 1 名取市増田*1.4 岩沼市桜*1.3 亘理町下小路*1.3 塩竈市旭町*1.2 仙台空港=0.9 多賀城市中央*0.9 柴田町船岡=0.8 山元町浅生原*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.7 東松島市矢本*0.7 女川町女川浜*0.7 登米市中田町=0.6 南三陸町志津川=0.6 大崎市松山*0.6 大崎市田尻*0.6 東松島市小野*0.6 石巻市北上町*0.5 仙台宮城野区五輪=0.5 松島町高城=0.5 七ヶ浜町東宮浜*0.5 石巻市大街道南*0.5 1 相馬市中村*0.5 南相馬市鹿島区柘蓑=0.5	38° 10.1' N	141° 12.8' E	65km	M: 3.7
49	10 04 08	東京都 2 3 区 東京都 2 東京世田谷区成城*1.8 東京練馬区豊玉北*1.8 東京練馬区光が丘*1.7 東京新宿区百人町*1.6 東京品川区平塚*1.6 東京千代田区大手町=1.6 調布市西つじヶ丘*1.5 東京港区芝公園*1.5 東京江戸川区中央=1.5 1 東京千代田区富士見*1.4 東京文京区本郷*1.4 東京江東区塩浜*1.4 東京渋谷区本町*1.4 東京品川区北品川*1.3 東京中央区築地*1.3 東京府中市寿町*1.3 西東京市中町*1.3 東京目黒区中央町*1.2 東京千代田区麹町*1.2 東京江東区森下*1.1 東京港区白金*1.1 東京大田区本羽田*1.1 東京世田谷区三軒茶屋*1.1 東京江東区越中島*1.1 東京中野区中野*1.1 東京杉並区阿佐谷=1.1 東京文京区大塚*1.0 東京中央区勝どき*1.0 狛江市和泉本町*1.0 あきる野市伊奈*1.0 東京渋谷区宇田川町*1.0 東京新宿区上落合*1.0 東京品川区広町*1.0 東京江戸川区鹿骨*1.0 八王子市堀之内*1.0 東京台東区東上野*0.9 東京中野区中央*0.9 東大和市中央*0.9 稲城市東長沼*0.9 東京葛飾区立石*0.9 東京江東区東陽*0.9 東京文京区スポーツセンター*0.9 東京練馬区東大泉*0.8 東京江戸川区船堀*0.8 武蔵野市吉祥寺東町*0.8 東京港区海岸=0.8 町田市森野*0.8 小平市小川町*0.8 三鷹市野崎*0.7 町田市忠生*0.7 町田市中町*0.7 東京世田谷区中町*0.7 東京北区西ヶ原*0.6 東京板橋区相生町*0.6 東京足立区伊興*0.6 東京大田区多摩川*0.6 東京新宿区歌舞伎町*0.5 東京国際空港=0.5 日野市神明*0.5 東京足立区神明南*0.5 多摩市関戸*0.5 東京世田谷区世田谷*0.5 八王子市大横町=0.5 東京中野区江古田*0.5 神奈川県 2 川崎川崎区宮前町*1.7 横浜鶴見区末広町*1.6 川崎中原区小杉町*1.5 1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.4 横浜港北区日吉本町*1.4 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜青葉区市ヶ尾町*1.3 川崎中原区小杉陣屋町=1.2 川崎高津区下作延*1.2 川崎麻生区片平*1.2 横浜旭区今宿東町*1.0 横浜都筑区茅ヶ崎*1.0 川崎幸区戸手本町*1.0 横浜緑区十日市場町*0.9 横浜瀬谷区中屋敷*0.9 相模原緑区橋本*0.9 横浜瀬谷区三ツ境*0.8 横浜青葉区榎が丘*0.8 横浜旭区上白根町*0.7 川崎宮前区野川*0.7 相模原中央区上溝*0.7 横浜緑区鴨居*0.7 横浜鶴見区馬場*0.6 川崎多摩区登戸*0.6 大和市下鶴間*0.6 相模原緑区中野*0.6 横浜旭区川井宿町*0.6 横浜青葉区美しが丘*0.5 埼玉県 1 川越市旭町=1.0 新座市野火止*0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 狭山市入間川*0.8 川口市中青木分室*0.7 さいたま北区宮原*0.7 草加市高砂*0.6 宮代町笠原*0.5 川越市新宿町*0.5 千葉県 1 八千代市大和田新田*1.3 習志野市鷺沼*1.3 千葉花見川区花島町*1.1 船橋市湊町*1.1 千葉緑区おゆみ野*1.0 柏市旭町=0.9 千葉稲毛区園生町*0.7 市川市八幡*0.7 浦安市日の出=0.5 浦安市猫実*0.5 松戸市根本*0.5 千葉中央区中央港=0.5 千葉美浜区ひび野=0.5 柏市大島田*0.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.5	35° 41.9' N	139° 38.5' E	47km	M: 3.5
50	10 08 02	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*1.6 1 登米市東和町*1.2 南三陸町歌津*1.1 石巻市大街道南*1.1 仙台宮城野区苦竹*1.0 登米市南方町*1.0 気仙沼市唐桑町*0.9 登米市石越町*0.9 栗原市金成*0.9 登米市中田町=0.9 石巻市北上町*0.9 東松島市小野*0.9 女川町女川浜*0.9 石巻市泉町=0.8 栗原市栗駒=0.8 大崎市田尻*0.8 岩沼市桜*0.8 松島町高城=0.8 大衡村大衡*0.8 涌谷町新町裏=0.8 名取市増田*0.7 気仙沼市赤岩=0.7 南三陸町志津川=0.7 登米市豊里町*0.7 栗原市瀬峰*0.6 栗原市高清水*0.5 岩手県 1 一関市東山町*1.3 一関市室根町*1.2 一関市千厩町*0.9 一関市花泉町*0.7 一関市藤沢町*0.6 住田町世田米*0.6 大船渡市大船渡町=0.5	38° 19.8' N	141° 37.8' E	54km	M: 3.9
51	10 21 21	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*1.6 1 気仙沼市笹が陣*1.3 気仙沼市赤岩=1.2 南三陸町志津川=1.2 石巻市北上町*1.1 塩竈市旭町*1.1 気仙沼市唐桑町*1.0 栗原市瀬峰*0.8 登米市中田町=0.8 登米市豊里町*0.8 大崎市古川三日町=0.7 大崎市古川大崎=0.7 登米市南方町*0.7 登米市迫町*0.7 南三陸町歌津*0.6 名取市増田*0.5 仙台宮城野区苦竹*0.5 石巻市泉町=0.5 岩手県 1 大船渡市猪川町=1.4 陸前高田市高田町*1.4 一関市千厩町*1.4 釜石市中妻町*1.3 一関市室根町*1.3 北上市相去町*1.2 奥州市胆沢区*1.0 大船渡市大船渡町=0.9	38° 44.5' N	141° 57.3' E	54km	M: 3.8

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
52	11 06 12	福島県沖 福島県	37° 30.0' N	141° 09.6' E	25km	M: 3.7
		住田町世田米*0.9 一関市東山町*0.8 一関市花泉町*0.8 北上市柳原町=0.8 平泉町平泉*0.7 一関市藤沢町*0.6 奥州市江刺区*0.6 金ヶ崎町西根*0.6 釜石市只越町=0.5 大船渡市盛町*0.5 1 浪江町幾世橋=1.1 富岡町本岡*0.7 檜葉町北田*0.7 田村市都路町*0.6 川内村下川内=0.5 玉川村小高*0.5				
53	11 16 39	長野県南部 長野県	35° 52.3' N	138° 00.2' E	11km	M: 2.7
		1 箕輪町中箕輪*0.5				
54	11 16 44	宮城県沖 岩手県	38° 46.5' N	141° 59.7' E	62km	M: 3.3
		1 一関市千厩町*0.6				
55	11 18 21	秋田県内陸南部 秋田県	39° 31.5' N	140° 23.6' E	8km	M: 2.0
		1 大仙市刈和野*0.7				
56	12 07 28	茨城県沖 茨城県	36° 12.6' N	140° 54.1' E	46km	M: 3.3
		1 東海村東海*1.2 ひたちなか市南神敷台*0.8 水戸市金町=0.7 日立市助川小学校*0.7 水戸市中央*0.6 水戸市千波町*0.5				
57	12 13 59	沖縄本島近海 沖縄県	26° 08.4' N	126° 31.1' E	75km	M: 4.2
		2 久米島町謝名堂=1.8 久米島町比嘉*1.7 1 久米島町山城=1.4 渡名喜村渡名喜*1.1 座間味村座間味*0.8 渡嘉敷村渡嘉敷*0.6 久米島町仲泊*0.5				
58	12 16 31	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 37.3' N	136° 26.4' E	12km	M: 2.8
		1 揖斐川町東津汲*1.0 揖斐川町東杉原*0.6				
59	12 18 09	石川県西方沖 石川県	37° 04.0' N	136° 35.8' E	10km	M: 2.8
		1 志賀町香能*0.8				
60	12 18 37	紀伊水道 徳島県	33° 37.8' N	134° 36.9' E	40km	M: 3.4
		1 美馬市木屋平*0.8 那賀町上那賀*0.7 那賀町和食*0.6 那賀町木頭和無田*0.6				
61	13 03 24	宮城県沖 宮城県	38° 38.2' N	141° 54.1' E	48km	M: 3.5
		1 石巻市桃生町*0.6 気仙沼市唐桑町*0.5 気仙沼市赤岩=0.5				
62	13 04 14	青森県東方沖 青森県	41° 14.1' N	142° 07.9' E	56km	M: 3.6
		1 階上町道仏*0.8 八戸市湊町=0.6				
63	13 08 51	大隅半島東方沖 宮崎県 鹿児島県	31° 06.5' N	131° 31.3' E	29km	M: 3.7
		1 串間市都井*0.9 1 鹿屋市新栄町=0.5				
64	13 11 26	兵庫県南西部 兵庫県	34° 57.2' N	134° 35.5' E	14km	M: 3.6
		2 市川町西川辺*1.7 加古川市志方町*1.5 多可町八千代区*1.5 加古川市加古川町=1.5 宍粟市山崎町中広瀬=1.5 たつの市新宮町*1.5 1 姫路市本町*1.4 姫路市白浜*1.3 相生市旭=1.3 姫路市安田*1.2 朝来市生野町*1.2 たつの市龍野町*1.2 宍粟市山崎町船元*1.1 赤穂市加里屋*1.1 たつの市御津町*1.1 姫路市香寺町中屋*1.0 兵庫太子町鶴*1.0 上郡町大持*1.0 姫路市林田*0.9 多可町加美区*0.9 兵庫神河町寺前*0.9 加西市下万願寺町=0.8 高砂市荒井町*0.7 姫路市神子岡前=0.7 たつの市揖保川町*0.6 丹波市春日町*0.5 丹波市柏原町*0.5 西脇市黒田庄町前坂*0.5 岡山県 香川県 1 美作市太田*0.9 和気町矢田*0.7 1 小豆島町安田*0.6				
65	13 14 26	大隅半島東方沖 鹿児島県	30° 40.1' N	131° 27.0' E	49km	M: 4.7
		3 肝付町新富*2.5 2 錦江町田代支所*2.4 南大隅町根占*2.2 鹿屋市新栄町=2.1 錦江町城元*2.0 鹿屋市串良町岡崎*1.9 鹿屋市礼元*1.9 三島村竹島*1.9 西之表市西之表=1.8 大崎町仮宿*1.8 中種子町野間*1.8 錦江町田代麓=1.7 南大隅町佐多伊座敷*1.6 鹿屋市吾平町麓*1.6 西之表市住吉=1.6 南種子町中之上*1.6 鹿児島市喜入町*1.5 東串良町川西*1.5 霧島市福山町牧之原*1.5 1 肝付町北方*1.4 西之表市役所*1.4 屋久島町口永良部島公民館*1.4 鹿屋市輝北町上百引*1.3 志布志市志布志町志布志=1.3 指宿市山川新生町=1.3 南さつま市金峰町尾下*1.3 鹿児島市東郡元=1.2 指宿市開開十町*1.1 南さつま市大浦町*1.1 霧島市国分中央*1.0 南種子町西之*1.0 垂水市田神*1.0 南種子町中之下=0.9 曾於市大隅町中之内*0.9 南九州市頰娃町牧之下内*0.7 屋久島町平内=0.7 屋久島町宮之浦*0.7 枕崎市高見町=0.7 屋久島町尾之間*0.5 鹿児島市下福元=0.5 宮崎県 1 串間市都井*1.4 日南市南郷町南町*1.3 都城市葛蒲原=1.2 宮崎市松橋*1.2 都城市姫城町*1.1 日南市吾田東*0.9 都城市高崎町大牟田*0.9 小林市真方=0.9 宮崎市霧島=0.5 串間市奈留=0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
66	13 16 31	愛知県西部 愛知県	34° 50.5' N	136° 54.0' E	10km	M: 2.7
		1 武豊町長尾山*=1.2 常滑市新開町=1.0 半田市東洋町*=0.9				
67	14 02 46	岩手県沖 岩手県	39° 20.4' N	142° 03.8' E	48km	M: 4.9
		3 釜石市中妻町*=3.1 釜石市只越町=3.0 山田町八幡町=2.7 山田町大沢*=2.7 住田町世田米*=2.5 2 大船渡市大船渡町=2.4 大船渡市猪川町=2.3 陸前高田市高田町*=2.3 大槌町小鏡*=2.3 一関市室根町*=2.3 大船渡市盛町*=2.2 遠野市青笹町*=2.1 宮古市鯨ヶ崎=2.0 宮古市田老*=2.0 盛岡市玉山区藪川*=1.9 一関市千厩町*=1.9 盛岡市玉山区洪民*=1.8 矢巾町南矢幅*=1.8 宮古市五月町*=1.8 普代村銅屋*=1.7 遠野市宮守町*=1.6 一関市大東町=1.6 宮古市茂市*=1.6 宮古市川井*=1.6 奥州市胆沢区*=1.6 一戸町高善寺*=1.6 八幡平市田頭*=1.6 野田村野田*=1.6 花巻市大迫町=1.6 北上市相去町*=1.6 一関市東山町*=1.5 滝沢市鶴飼*=1.5 盛岡市山王町=1.5 1 葛巻町葛巻元木=1.4 岩手町五日市*=1.4 花巻市東和町*=1.4 一関市藤沢町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 奥州市衣川区*=1.4 二戸市浄法寺町*=1.3 宮古市区界*=1.3 軽米町軽米*=1.3 花巻市石鳥谷町*=1.3 久慈市枝成沢=1.3 北上市柳原町=1.3 一関市花泉町*=1.3 奥州市前沢区*=1.2 八幡平市大更=1.2 金ヶ崎町西根*=1.2 宮古市長沢=1.2 奥州市江刺区*=1.2 岩泉町大川*=1.1 花巻市大迫総合支所*=1.1 花巻市材木町*=1.1 九戸村伊保内*=1.0 盛岡市馬場町*=1.0 久慈市川崎町=1.0 葛巻町消防分署*=0.9 田野畑村田野畑=0.9 岩手洋野町種市=0.9 岩手洋野町大野*=0.9 紫波町日詰*=0.9 奥州市水沢区大鐘町=0.9 奥州市水沢区佐倉河*=0.9 雫石町千刈田=0.9 岩泉町岩泉*=0.9 久慈市長内町*=0.8 八幡平市沢田*=0.8 葛巻町役場*=0.8 西和賀町沢内川舟*=0.7 田野畑村役場*=0.7 二戸市福岡=0.6 一関市竹山町*=0.5 青森県 2 階上町道仏*=1.9 八戸市南郷区*=1.7 青森南部町苔米地*=1.6 青森南部町平*=1.5 五戸町古館=1.5 1 八戸市内丸*=1.4 八戸市湊町=1.3 おいらせ町中下田*=1.2 三戸町在府小路町*=1.1 七戸町森ノ上*=1.0 東北町上北南*=0.9 六戸町大落瀬*=0.9 おいらせ町上明堂*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.8 五戸町倉石中市*=0.7 八戸市島守=0.6 宮城県 2 気仙沼市唐桑町*=2.2 気仙沼市赤岩=2.0 気仙沼市笹が陣*=1.9 石巻市桃生町*=1.9 涌谷町新町裏=1.8 南三陸町志津川=1.7 登米市迫町*=1.5 1 栗原市若柳*=1.4 登米市中田町=1.4 登米市登米町*=1.4 南三陸町歌津*=1.4 大崎市田尻*=1.4 栗原市栗駒=1.3 栗原市志波姫*=1.3 栗原市金成*=1.3 登米市東和町*=1.3 登米市米山町*=1.3 大崎市松山*=1.3 登米市豊里町*=1.2 栗原市築館*=1.2 登米市南方町*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 東松島市矢本*=1.2 宮城美里町北浦*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 大崎市古川三日町=1.1 大崎市古川大崎=1.1 大崎市古川北町*=1.1 石巻市大街道南*=1.1 栗原市高清水*=1.0 岩沼市桜*=1.0 石巻市泉町=1.0 石巻市北上町*=1.0 石巻市前谷地*=1.0 栗原市瀬峰*=0.9 名取市増田*=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 色麻町四竈*=0.9 松島町高城=0.9 女川町女川浜*=0.9 栗原市鶯沢*=0.8 栗原市花山*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 登米市石越町*=0.8 石巻市相野谷*=0.7 登米市津山町*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.7 大衡村大衡*=0.7 大河原町新南*=0.6 大崎市鳴子*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5 角田市角田*=0.5 秋田県 1 大仙市高梨*=0.8 大仙市刈和野*=0.6 横手市大雄*=0.5				
68	14 04 50	福島県沖 宮城県	37° 13.2' N	141° 36.7' E	33km	M: 4.4
		1 石巻市桃生町*=1.3 角田市角田*=1.1 色麻町四竈*=1.0 蔵王町円田*=0.9 山元町浅生原*=0.9 岩沼市桜*=0.9 丸森町鳥屋*=0.8 大河原町新南*=0.8 宮城加美町中新田*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 福島県 1 川俣町樋ノ口*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 新地町谷地小屋*=1.1 いわき市三和町=0.5				
69	14 09 40	奄美大島北西沖 鹿児島県	28° 21.2' N	128° 07.2' E	19km	M: 4.7
		1 天城町平土野*=1.4 瀬戸内町請島*=0.8 天城町当部=0.5 瀬戸内町西古見=0.5				
70	14 10 15	沖縄本島近海 沖縄県	26° 27.4' N	128° 29.7' E	32km	M: 4.7
		3 国頭村辺土名*=2.7 2 国頭村奥=2.1 名護市港*=1.8 恩納村恩納*=1.8 本部町役場*=1.6 大宜味村大兼久*=1.5 今帰仁村仲宗根*=1.5 1 名護市豊原=1.4 東村平良*=1.4 宜野座村宜野座*=1.3 沖縄市美里*=1.2 うるま市与那城饒辺*=1.2 うるま市与那城平安座*=1.1 中城村当間*=1.1 うるま市みどり町*=1.0 うるま市石川石崎*=1.0 与那原町上与那原*=1.0 南城市知念久手堅*=1.0 西原町与那城*=0.9 金武町金武*=0.9 名護市宮里=0.9 南城市佐敷*=0.9 豊見城市翁長*=0.8 伊平屋村我喜屋=0.7 読谷村座喜味=0.7 八重瀬町東風平*=0.7 伊平屋村役場*=0.7 宜野湾市野嵩*=0.7 那覇市港町*=0.6 鹿児島県 2 与論町茶花*=1.8 1 知名町瀬利覚=1.0 与論町麦屋=0.9 伊仙町伊仙*=0.5 和泊町国頭=0.5				
71	14 21 02	京都府南部 京都府	35° 01.6' N	135° 31.9' E	15km	M: 3.9
		3 南丹市園部町小桜町*=2.5 2 京都伏見区醍醐*=2.3 南丹市八木町八木*=2.2 京都中京区西ノ京=2.0 亀岡市安町=2.0 京都西京区大枝*=1.9 京都西京区榎原*=1.9 八幡市八幡*=1.9 京都山科区西野*=1.8 京都北区中川*=1.8 京都左京区田中*=1.8 京都伏見区向島*=1.8 向日市寺戸町*=1.8 亀岡市余部町*=1.7 京都北区紫竹*=1.7 久御山町田井*=1.7 京丹波町本庄*=1.7 京都下京区河原町塩小路*=1.7 京都右京区嵯峨*=1.7 宇治市宇治琵琶=1.7 京都上京区藪ノ内町*=1.7 京都右京区太秦*=1.6 京都上京区今出川御前*=1.6 宇治市折居台*=1.6 京都伏見区久我*=1.6 京都山科区安朱川向町*=1.6 長岡京市開田*=1.5 京都伏見区竹田*=1.5 南丹市日吉町保野田*=1.5 大山崎町円明寺*=1.5 1 京都中京区河原町御池*=1.4 京都南区西九条*=1.4 京都右京区北周山町*=1.4 京都右京区嵯峨嵯原*=1.4 城陽市寺田*=1.4 宇治田原町荒木*=1.4 京都左京区大原*=1.3 精華町南福八妻*=1.3 京都左京区広河原能見町*=1.2 京都東山区清水*=1.2 京丹波町蒲生*=1.1 京丹波町橋爪*=1.1 京都伏見区淀*=1.1 京都左京区花脊*=1.1 京田辺市田辺*=1.0				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>井手町井手*0.9 木津川市山城町上狛*0.8 京都左京区岩倉*0.8 笠置町笠置*0.7 木津川市加茂町里*0.7 京都左京区鞍馬*0.6 福知山市長田野町*0.5 綾部市若竹町*0.5 木津川市木津*0.5 京丹後市弥栄町溝谷*0.5 与謝野町四辻*0.5</p> <p>大阪府 3 能勢町今西*2.6 2 能勢町役場*2.2 島本町若山台*2.0 豊能町余野*1.7 1 高槻市桃園町=1.4 高槻市消防本部*1.3 高槻市立第2中学校*1.2 枚方市大垣内*1.2 交野市私部*1.2 寝屋川市役所*0.8 箕面市箕面=0.6 箕面市粟生外院*0.5 四條畷市中野*0.5</p> <p>滋賀県 2 湖南市中央森北公園*1.7 湖南市中央東庁舎*1.6 草津市草津*1.6 大津市木戸市民センター=1.6 1 湖南市石部中央西庁舎*1.4 高島市勝野*1.3 野洲市西河原*1.3 栗東市安養寺*1.2 多賀町多賀*1.2 大津市御陵町=1.2 大津市国分*1.2 大津市木戸消防分団*1.2 大津市南郷*1.2 豊郷町石畑*1.0 高島市朽木柏*1.0 甲良町在土*0.9 竜王町小口*0.9 愛荘町愛知川*0.9 野洲市小篠原*0.9 甲賀市信楽町*0.8 東近江市五箇荘小幡町*0.8 守山市石田町*0.8 高島市朽木市場*0.8 近江八幡市桜宮町=0.8 甲賀市甲賀町大久保*0.8 甲賀市甲賀町相模*0.8 高島市安曇川町*0.7 高島市新旭町*0.7 東近江市市子川原町*0.7 近江八幡市出町*0.7 彦根市西今町*0.7 愛荘町安孫子*0.7 甲賀市甲南町*0.6 東近江市池庄町*0.6 高島市今津町日置前*0.6 甲賀市水口町=0.6 高島市マキノ町*0.5 甲賀市土山町*0.5 東近江市君ヶ畑町=0.5</p> <p>兵庫県 2 三田市下里*1.9 1 篠山市杉*1.3 加古川市志方町*1.1 篠山市北新町=1.1 篠山市宮田*0.9 多可町八千代区*0.9 三田市下深田=0.7 猪名川町紫合*0.7 加東市社=0.6 加東市河高*0.6 神戸東灘区住吉東町*0.6 宝塚市東洋町*0.6 姫路市安田*0.5 朝来市和田山町枚田=0.5 丹波市春日町*0.5</p> <p>奈良県 2 広陵町南郷*1.5 1 奈良市半田開町=1.1 宇陀市大宇陀迫間*1.1 奈良川西町結崎*1.0 三宅町伴堂*0.9 曾爾村今井*0.9 大和郡山市北郡山町*0.8 香芝市本町*0.8 斑鳩町法隆寺西*0.8 高取町観覚寺*0.8 奈良市月ヶ瀬尾山*0.7 橿原市八木町*0.7 御所市役所*0.7 天理市川原城町*0.6 三郷町勢野西*0.6 上牧町上牧*0.6 奈良市二条大路南*0.5 桜井市初瀬=0.5 生駒市東新町*0.5 安堵町東安堵*0.5 田原本町役場*0.5 河合町池部*0.5 宇陀市榛原下井足*0.5</p> <p>福井県 1 福井おおい町名田庄久坂*0.6 高浜町宮崎=0.6</p> <p>岐阜県 1 揖斐川町東杉原*1.3 揖斐川町東津汲*0.6 瑞穂市別府*0.6 大野町大野*0.5 本巢市下真桑*0.5</p> <p>愛知県 1 一宮市千秋=0.5</p> <p>三重県 1 伊賀市小田町*0.6 鈴鹿市西条=0.5</p>				
72	15 00 39	千葉県北東部 茨城県 1 稲敷市江戸崎甲*0.5	35° 54.6' N	140° 29.5' E	39km	M: 2.7
73	15 01 42	栃木県北部 栃木県 2 那須塩原市塩原庁舎*1.8 1 日光市藤原*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.6	36° 54.9' N	139° 47.3' E	8km	M: 2.9
74	15 12 50	長野県北部 長野県 1 小川村高府*1.1	36° 38.2' N	137° 54.3' E	10km	M: 2.2
75	15 18 01	大隅半島東方沖 宮崎県 1 串間市都井*0.5 鹿兒島県 1 鹿屋市新栄町=0.7 志布志市志布志町志布志=0.5	31° 09.2' N	131° 32.4' E	38km	M: 3.3
76	15 22 01	栃木県北部 栃木県 1 日光市足尾町中才*0.5	36° 38.3' N	139° 25.3' E	8km	M: 2.1
77	16 00 07	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*0.7 一関市東山町*0.5	38° 32.0' N	141° 43.0' E	54km	M: 3.5
78	16 00 44	北海道東方沖 北海道 2 根室市落石東*1.5 1 根室市瑤瑤瑠*0.9 根室市牧の内*0.6 別海町常盤=0.6 標津町北2条*0.5 別海町本別海*0.5	43° 44.4' N	147° 15.3' E	29km	M: 4.4
79	16 16 48	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市下地*1.8 宮古島市平良狩俣*1.5 1 宮古島市上野支所*1.4 宮古島市城辺福北=1.3 宮古島市平良西里*1.2 宮古島市平良池間=1.2 宮古島市平良下里=1.1 宮古島市城辺福西*0.9 宮古島市伊良部長浜*0.9 宮古島市伊良部国仲=0.7	24° 49.4' N	125° 22.4' E	50km	M: 3.9
80	16 18 01	福井県嶺南 滋賀県 1 高島市朽木柏*0.7	35° 26.8' N	135° 51.9' E	13km	M: 2.4
81	16 20 26	福島県沖 福島県 2 富岡町本岡*2.4 檜葉町北田*2.2 白河市新白河*1.9 須賀川市岩瀬支所*1.5 1 福島広野町下北迫大谷地原*1.4 いわき市平梅本*1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.2 浪江町幾世橋=1.2 鏡石町不時沼*1.1 葛尾村落合落合*1.1 白河市郭内=1.1 須賀川市八幡山*1.0 田村市常葉町*1.0 田村市都路町*1.0 川内村下川内=0.9 川内村上川内早渡*0.9 大熊町野上*0.9 小野町小野新町*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 飯館村伊丹沢*0.9 玉川村小高*0.9 浅川町浅川*0.8 二本松市針道*0.8 いわき市平四ツ波*0.7 平田村永田*0.6	37° 10.9' N	141° 11.5' E	62km	M: 3.9

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
82	16 23 51	宮城県 茨城県 宮城県沖 宮城県 1 山元町浅生原*=0.8 1 日立市役所*=1.2 北茨城市磯原町*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 高萩市安良川*=0.6	38° 10.5' N	141° 46.8' E	54km	M: 3.3
83	17 11 17	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=0.8 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 水戸市千波町*=0.6 土浦市常名=0.5 水戸市金町=0.5	36° 13.0' N	141° 03.0' E	46km	M: 3.7
84	18 03 17	福島県沖 宮城県 2 岩沼市桜*=1.7 1 山元町浅生原*=1.3 大河原町新南*=1.2 亘理町下小路*=1.2 角田市角田*=1.2 石巻市桃生町*=1.1 名取市増田*=1.1 宮城川崎町前川*=1.0 蔵王町円田*=1.0 白石市亘理町*=0.9 利府町利府*=0.8 松島町高城=0.8 仙台空港=0.7 女川町女川浜*=0.7 丸森町鳥屋*=0.7 柴田町船岡=0.7 宮城加美町中新田*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 丸森町上滝=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.5 石巻市大街道南*=0.5 石巻市北上町*=0.5 福島県 2 いわき市三和町=1.8 檜葉町北田*=1.8 浪江町幾世橋=1.8 川内村上川内早渡*=1.7 1 白河市新白河*=1.4 平田村永田*=1.4 田村市都路町*=1.4 いわき市平四ツ波*=1.4 田村市常葉町*=1.3 天栄村下松本*=1.3 飯館村伊丹沢*=1.3 富岡町本岡*=1.2 田村市大越町*=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.2 相馬市中村*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 田村市船引町=1.1 川内村上川内小山平*=1.1 葛尾村落合落合*=1.1 新地町谷地小屋*=1.1 川俣町樋ノ口*=1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 南相馬市小高区*=1.1 小野町小野新町*=1.1 いわき市平梅本*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=1.0 小野町中通*=1.0 本宮市本宮*=0.9 川内村下川内=0.9 玉川村小高*=0.9 大熊町野上*=0.9 福島伊達市梁川町*=0.9 福島伊達市霊山町*=0.9 いわき市錦町*=0.8 田村市滝根町*=0.8 二本松市金色*=0.8 郡山市湖南町*=0.8 浅川町浅川*=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 福島伊達市月館町*=0.7 福島市桜木町*=0.6 須賀川市八幡山*=0.5 福島市松木町=0.5 郡山市朝日=0.5 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 いわき市小名浜=0.5 茨城県 1 日立市役所*=1.2 大子町池田*=1.2 笠間市石井*=1.0 高萩市下手綱*=0.8 水戸市内原町*=0.7 笠間市笠間*=0.7 東海村東海*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 高萩市安良川*=0.5 土浦市常名=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6 那須烏山市中央=0.5	37° 24.5' N	141° 54.4' E	44km	M: 4.5
85	18 10 41	大阪府北部 京都府 大阪府 1 亀岡市安町=1.1 1 能勢町役場*=1.4 能勢町今西*=1.0	34° 58.0' N	135° 26.3' E	10km	M: 2.7
86	18 10 54	茨城県沖 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 茨城鹿嶋市宮中*=0.9 東海村東海*=0.8 潮来市辻*=0.8 稲敷市須賀津*=0.8 神栖市溝口*=0.7 銚田市汲上*=0.7 日立市助川小学校*=0.7 水戸市金町=0.6 笠間市石井*=0.6 銚田市造谷*=0.6 水戸市内原町*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 潮来市堀之内=0.5 土浦市常名=0.5 千葉県 1 香取市仁良*=0.8 香取市佐原平田=0.5	35° 55.8' N	141° 08.2' E	19km	M: 4.2
87	18 22 51	千葉県東方沖 千葉県 1 多古町多古=1.1 成田市花崎町=1.1 旭市南堀之内*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=0.9 香取市仁良*=0.9 芝山町小池*=0.9 横芝光町宮川*=0.8 旭市萩園*=0.8 東金市日吉台*=0.7 旭市二*=0.7 山武市松尾町富士見台=0.6	35° 39.9' N	140° 44.5' E	49km	M: 3.5
88	18 22 55	千葉県東方沖 千葉県 1 旭市南堀之内*=0.8 多古町多古=0.7	35° 40.1' N	140° 45.3' E	49km	M: 3.2
89	18 23 04	千葉県東方沖 千葉県 1 香取市仁良*=0.7 東金市日吉台*=0.6 山武市松尾町富士見台=0.6	35° 39.8' N	140° 44.4' E	47km	M: 3.2
90	19 12 14	岩手県沖 岩手県 2 普代村銅屋*=1.8 1 野田村野田*=1.2 久慈市長内町*=0.6 青森県 1 階上町道仏*=0.7	40° 10.4' N	142° 10.7' E	21km	M: 3.8
91	19 12 17	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.7 古殿町松川横川=0.6 白河市新白河*=0.5	37° 00.0' N	140° 35.1' E	15km	M: 3.3
92	19 23 13	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.2 和歌山市男野芝丁=0.9	34° 12.2' N	135° 07.4' E	6km	M: 2.7
93	20 00 35	東京都多摩西部 埼玉県 東京都 1 狭山市入間川*=0.8 1 東京中野区中野*=0.8 東大和市中央*=0.6 西東京市中町*=0.5 八王子市堀之内*=0.5	35° 45.8' N	139° 13.8' E	55km	M: 3.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
94	20 00 47	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.6	36° 14.3' N	140° 56.1' E	31km	M: 3.3
95	20 07 34	新潟県上越地方 福島県 2 浪江町幾世橋=1.9 檜葉町北田*1.6 いわき市三和町=1.6 1 いわき市小名浜=1.4 福島広野町下北迫大谷地原*1.4 福島広野町下北迫苗代替*1.3 古殿町松川新桑原*1.3 富岡町本岡*1.2 田村市大越町*1.2 いわき市平梅本*1.2 玉川村小高*1.1 いわき市錦町*1.0 いわき市平四ツ波*1.0 田村市滝根町*0.9 川内村上川内早渡*0.9 相馬市中村*0.8 平田村永田*0.8 田村市都路町*0.7 大熊町野上*0.7 南相馬市原町区高見町*0.6 棚倉町棚倉中居野*0.5 浅川町浅川*0.5 山梨県 2 富士河口湖町長浜*1.5 1 忍野村忍草*1.3 山中湖村山中*1.3 笛吹市境川町藤壘*1.1 笛吹市役所*1.1 甲府市飯田=0.8 大月市御太刀*0.8 甲州市塩山上於曾*0.6 甲府市相生*0.5 青森県 1 階上町道仏*0.8 岩手県 1 釜石市中妻町*0.8 陸前高田市高田町*0.7 一関市東山町*0.6 一関市室根町*0.6 大船渡市大船渡町=0.6 住田町世田米*0.6 一関市千厩町*0.6 宮城県 1 南三陸町志津川=0.8 岩沼市桜*0.8 気仙沼市赤岩=0.7 石巻市桃生町*0.6 栗原市若柳*0.5 気仙沼市唐桑町*0.5 茨城県 1 高萩市下手綱*1.4 日立市役所*1.3 日立市助川小学校*1.1 ひたちなか市南神敷台*1.0 笠間市石井*0.8 東海村東海*0.8 高萩市安良川*0.7 水戸市内原町*0.7 常陸大宮市野口*0.7 小美玉市小川*0.6 土浦市常名=0.6 石岡市柿岡=0.6 筑西市舟生=0.6 ひたちなか市東石川*0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6 群馬県 1 沼田市白沢町*1.3 沼田市西倉内町=0.7 埼玉県 1 熊谷市大里*1.1 宮代町笠原*1.0 加須市大利根*0.8 久喜市下早見=0.8 吉見町下細谷*0.8 川島町平沼*0.8 さいたま北区宮原*0.8 さいたま大宮区天沼町*0.7 さいたま見沼区堀崎*0.7 行田市本丸*0.7 杉戸町清地*0.7 加須市騎西*0.6 幸手市東*0.5 伊奈町小室*0.5 東京都 1 町田市中町*1.1 東大和市中央*0.5 東京千代田区大手町=0.5 東京品川区平塚*0.5 調布市西つつじヶ丘*0.5 神奈川県 1 横浜緑区十日市場町*0.9 横浜中区山手町=0.5 新潟県 1 刈羽村割町新田*0.9 静岡県 1 伊豆の国市長岡*0.6 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5	37° 09.4' N	138° 30.7' E	188km	M: 4.9
96	20 23 35	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.7	36° 28.1' N	141° 37.3' E	46km	M: 3.9
97	21 00 38	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*0.9	36° 48.7' N	137° 50.4' E	0km	M: 2.5
98	21 03 14	広島県北部 島根県 1 邑南町下口羽*0.7 広島県 1 庄原市高野町*1.0 広島三次市布野町*0.8 広島三次市君田町*0.5	34° 56.8' N	132° 49.6' E	9km	M: 2.8
99	21 15 41	長野県北部 長野県 2 小谷村中小谷*1.6 1 小川村高府*0.7	36° 48.4' N	137° 53.3' E	2km	M: 2.7
100	21 20 36	駿河湾 静岡県 1 富士宮市野中*1.1 焼津市宗高*1.0 静岡駿河区曲金=1.0 牧之原市静波*1.0 富士市大淵*0.9 吉田町住吉*0.9 函南町平井*0.8 熱海市泉*0.5 熱海市網代=0.5 三島市東本町=0.5	34° 50.3' N	138° 21.3' E	25km	M: 3.4
101	22 00 39	宮城県北部 岩手県 1 一関市室根町*1.3 釜石市中妻町*1.0 大船渡市大船渡町=1.0 住田町世田米*0.8 一関市千厩町*0.8 大船渡市猪川町=0.8 一関市藤沢町*0.8 一関市大東町=0.5 釜石市只越町=0.5 宮城県 1 登米市豊里町*0.7 気仙沼市笹が陣*0.6 気仙沼市赤岩=0.5	38° 52.3' N	141° 40.1' E	66km	M: 3.4
102	22 01 10	岩手県沖 青森県 1 八戸市内丸*0.9 階上町道仏*0.9	40° 12.8' N	142° 18.0' E	38km	M: 3.8
103	22 02 35	釧路沖 北海道 3 釧路市黒金町*2.8 2 釧路町別保*2.3 根室市落石東*2.3 別海町本別海*2.2 釧路市幸町=2.2 標茶町塘路*2.1 弟子屈町弟子屈*2.0 弟子屈町美里=1.9 標津町北2条*1.8 浜中町湯沸=1.8 根室市厚床*1.8 厚岸町尾幌=1.8 別海町常盤=1.7 別海町西春別*1.5 鶴居村鶴居東*1.5 1 白糠町西1条*1.4 根室市瑤瑤瑠*1.4 浜中町霧多布*1.3 厚岸町真栄*1.2 釧路市音別町中園*1.2 根室市牧の内*1.1 標茶町川上*1.0 美幌町東3条=1.0 中標津町養老牛=1.0 中標津町丸山*1.0 十勝大樹町生花*1.0 釧路市阿寒町中央*1.0 足寄町上螺湾=0.8 弟子屈町サワンチサップ*0.8 広尾町並木通=0.7 斜里町本町=0.7 浦河町潮見=0.6 足寄町南1条*0.6 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*0.6 広尾町白樺通=0.6 釧路市音別町尺別=0.5 本別町北2丁目=0.5 本別町向陽町*0.5	42° 39.0' N	144° 31.9' E	54km	M: 4.5
104	22 08 05	福島県沖 福島県 2 いわき市三和町=1.9 檜葉町北田*1.9 川内村上川内早渡*1.9 田村市都路町*1.7	37° 03.6' N	141° 08.5' E	51km	M: 4.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>いわき市錦町*1.7 矢祭町戸塚*1.5 富岡町本岡*1.5 白河市新白河*1.5</p> <p>1 玉川村小高*1.4 平田村永田*1.4 いわき市平梅本*1.4 福島広野町下北迫大谷地原*1.4 川内村下川内=1.4 田村市常葉町*1.3 田村市大越町*1.3 川内村上川内小山平*1.2 飯館村伊丹沢*1.2 いわき市平四ツ波*1.2 矢祭町東館*1.2 石川町下泉*1.2</p> <p>いわき市小名浜=1.2 小野町小野新町*1.1 田村市船引町=1.1 須賀川市岩瀬支所*1.1 二本松市針道*1.1 田村市滝根町*1.1 浅川町浅川*1.1 福島広野町下北迫苗代替*1.0 小野町中通*1.0 古殿町松川新桑原*1.0 鏡石町不時沼*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 浪江町幾世橋=0.9 本宮市本宮*0.9 郡山市開成*0.9 葛尾村落合落合*0.8 二本松市金色*0.8 白河市郭内=0.7 天栄村下松本*0.7 郡山市朝日=0.7 大熊町野上*0.6 須賀川市八幡山*0.5 南相馬市原町区高見町*0.5 大玉村玉井*0.5</p> <p>宮城県 茨城県</p> <p>1 角田市角田*0.5 岩沼市桜*0.5</p> <p>1 北茨城市磯原町*1.3 大子町池田*1.3 常陸大宮市野口*1.3 常陸大宮市上小瀬*1.3 日立市助川小学校*1.2 東海村東海*1.2 水戸市内原町*1.1 日立市役所*1.1 高萩市安良川*1.1 高萩市下手綱*1.1 常陸大宮市北町*1.1 笠間市石井*1.0 常陸大宮市山方*1.0 笠間市笠間*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 日立市十王町友部*0.9 常陸太田市町田町*0.9 常陸太田市高柿町*0.9 桜川市羽田*0.8 常陸太田市大中町*0.8 常陸大宮市高部*0.8 筑西市門井*0.7 桜川市岩瀬*0.7 笠間市中央*0.7 常陸太田市町屋町=0.7 土浦市常名=0.7 笠間市下郷*0.6 常陸大宮市中富町=0.6 石岡市柿岡=0.6 水戸市千波町*0.6 水戸市中央*0.6 ひたちなか市東石川*0.6 城里町阿波山*0.5 小美玉市小川*0.5 筑西市海老ヶ島*0.5 水戸市金町=0.5</p> <p>栃木県</p> <p>1 栃木那珂川町馬頭*1.1 大田原市湯津上*0.9 宇都宮市明保野町=0.9 栃木那珂川町小川*0.9 那須烏山市中央=0.8 宇都宮市中里町*0.7 芳賀町祖母井*0.7 那須町寺子*0.6 茂木町茂木*0.6 日光市中鉢石町*0.5</p>				
105	22 22 54	<p>岩手県内陸南部 岩手県</p> <p>2 奥州市衣川区*1.9</p> <p>1 奥州市前沢区*0.9 奥州市胆沢区*0.9 平泉町平泉*0.8 一関市千厩町*0.7 金ヶ崎町西根*0.6 一関市花泉町*0.6 一関市室根町*0.5</p> <p>宮城県 秋田県</p> <p>1 栗原市栗駒=1.3 栗原市鶯沢*1.0 栗原市一迫*0.8 大衡村大衡*0.6 栗原市築館*0.5</p> <p>1 東成瀬村椿川*0.8</p>	39° 03.5' N	140° 51.3' E	7km	M: 3.6
106	23 02 24	<p>岩手県内陸北部 岩手県</p> <p>1 二戸市浄法寺町*1.2</p>	40° 12.2' N	141° 09.5' E	7km	M: 2.0
107	23 09 41	<p>茨城県北部 茨城県</p> <p>1 日立市助川小学校*0.6</p>	36° 48.0' N	140° 33.0' E	9km	M: 2.9
108	23 13 09	<p>房総半島南方沖 東京都</p> <p>1 三宅村神着=0.6</p>	34° 17.5' N	140° 24.1' E	55km	M: 3.6
109	23 18 11	<p>福島県沖 福島県</p> <p>37° 06.5' N 141° 02.8' E 36km M: 4.1</p> <p>3 田村市都路町*2.9 白河市新白河*2.8</p> <p>2 川内村上川内早渡*2.4 川内村下川内=2.3 須賀川市岩瀬支所*2.3 浅川町浅川*2.2 玉川村小高*2.1 いわき市平梅本*2.1 檜葉町北田*2.0 郡山市湖南町*2.0 須賀川市八幡山*1.9 猪苗代町千代田*1.8 棚倉町棚倉中居野=1.8 いわき市小名浜=1.8 天栄村下松本*1.8 葛尾村落合落合*1.8 田村市船引町=1.7 田村市大越町*1.7 中島村滑津*1.7 いわき市三和町=1.7 いわき市錦町*1.7 白河市表郷*1.7 白河市郭内=1.7 西郷村熊倉*1.7 小野町小野新町*1.7 白河市大信*1.6 田村市常葉町*1.6 田村市滝根町*1.6 磐梯町磐梯*1.6 矢祭町戸塚*1.6 富岡町本岡*1.6 須賀川市牛袋町*1.5 いわき市平四ツ波*1.5 福島広野町下北迫大谷地原*1.5</p> <p>1 郡山市開成*1.4 鏡石町不時沼*1.4 石川町下泉*1.4 平田村永田*1.4 本宮市白岩*1.4 川内村上川内小山平*1.4 浪江町幾世橋=1.4 白河市八幡小路*1.3 古殿町松川新桑原*1.3 天栄村湯本支所*1.3 白河市東*1.3 郡山市朝日=1.2 猪苗代町城南=1.2 小野町中通*1.2 本宮市本宮*1.1 矢吹町一本木*1.1 矢祭町東館*1.1 大熊町野上*1.1 二本松市針道*1.1 会津美里町新鶴庁舎*1.1 二本松市金色*1.1 泉崎村泉崎*1.1 須賀川市長沼支所*1.0 福島広野町下北迫苗代替*1.0 喜多方市塩川町*1.0 下郷町高崎*1.0 大玉村玉井*1.0 福島市五老内町*0.9 古殿町松川横川=0.9 飯館村伊丹沢*0.9 南相馬市原町区高見町*0.8 福島伊達市霊山町*0.8 福島市桜木町*0.8 川俣町樋ノ口*0.7 福島伊達市梁川町*0.7 会津若松市材木町=0.7 三春町大町*0.7 大玉村曲藤=0.6 塙町塙*0.6 福島市松木町=0.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*0.5 鮫川村赤坂中野*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 西会津町登世島*0.5 会津美里町本郷庁舎*0.5</p> <p>茨城県</p> <p>2 北茨城市磯原町*2.1 日立市助川小学校*2.0 高萩市安良川*2.0 高萩市下手綱*1.8 大子町池田*1.8 城里町石塚*1.8 水戸市内原町*1.7 常陸太田市大中町*1.7 笠間市石井*1.7 笠間市笠間*1.6 常陸大宮市上小瀬*1.6 日立市役所*1.6 常陸大宮市野口*1.5 水戸市千波町*1.5 土浦市常名=1.5 笠間市下郷*1.5 東海村東海*1.5 常陸大宮市北町*1.5</p> <p>1 水戸市金町=1.4 日立市十王町友部*1.4 笠間市中央*1.4 常陸大宮市山方*1.4 小美玉市小川*1.4 筑西市門井*1.4 桜川市羽田*1.4 ひたちなか市南神敷台*1.3 小美玉市堅倉*1.3 桜川市岩瀬*1.3 常陸太田市高柿町*1.2 石岡市柿岡=1.2 桜川市真壁*1.2 ひたちなか市東石川*1.2 水戸市中央*1.2 常陸大宮市高部*1.2 土浦市下高津*1.1 筑西市海老ヶ島*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 城里町徳蔵*1.1 かすみがうら市大和田*1.0 城里町阿波山*1.0 茨城町小堤*1.0 石岡市八郷*1.0 常陸太田市町田町*1.0 小美玉市上玉里*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.9 筑西市舟生=0.9 那珂市福田*0.9 常陸太田市町屋町=0.8 つくば市天王台*0.8 坂東市山*0.8 那珂市瓜連*0.8 鉾田市造谷*0.6</p>	37° 06.5' N	141° 02.8' E	36km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鉾田市汲上*0.6 土浦市藤沢*0.6 常陸太田市金井町*0.6 筑西市下中山*0.6 つくば市小荃*0.6 茨城鹿嶋市鉢形*0.6 茨城鹿嶋市宮中*0.6 美浦村受領*0.6 五霞町小福田*0.5 下妻市本城町*0.5 鉾田市鉾田*0.5 下妻市鬼怒*0.5 2 那須町寺子*1.9 大田原市湯津上*1.7 宇都宮市明保野町*1.7 宇都宮市中里町*1.7 栃木那珂川町馬頭*1.7 栃木那珂川町小川*1.5 1 芳賀町祖母井*1.3 高根沢町石末*1.3 大田原市本町*1.2 茂木町茂木*1.2 那須烏山市中央*1.2 日光市中鉢石町*1.1 那須塩原市鍋掛*1.0 那須塩原市あたご町*1.0 日光市今市本町*0.9 大田原市黒羽田町*0.9 矢板市本町*0.9 那須塩原市共墾社*0.9 那須塩原市塩原庁舎*0.9 鹿沼市今宮町*0.9 真岡市田町*0.9 市貝町市塙*0.9 日光市瀬川*0.8 宇都宮市旭*0.8 那須塩原市麩沼*0.8 真岡市石島*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 那須塩原市中塩原*0.6 益子町益子*0.6 栃木さくら市喜連川*0.6 那須烏山市大金*0.6 塩谷町玉生*0.5 日光市芹沼*0.5 那須烏山市役所*0.5 下野市田中*0.5 栃木市旭町*0.5</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜*1.1 柴田町船岡*0.5 群馬県 1 沼田市利根町*0.6 桐生市黒保根町*0.6 沼田市白沢町*0.5 千葉県 1 成田市花崎町*0.6</p>				
110	24 14 34	<p>滋賀県南部 滋賀県 2 大津市木戸市民センター*1.8 高島市勝野*1.7 高島市朽木柏*1.6 1 高島市安曇川町*1.4 高島市朽木市場*1.2 豊郷町石畑*1.0 彦根市西今町*1.0 大津市木戸消防分団*0.9 東近江市五個荘小幡町*0.9 湖南市中央東庁舎*0.8 大津市真野*0.8 彦根市元町*0.7 彦根市城町*0.7 東近江市池庄町*0.7 東近江市市子川原町*0.7 高島市今津町日置前*0.7 竜王町小口*0.6 愛荘町安孫子*0.6 甲良町在士*0.6 高島市新旭町*0.6 近江八幡市桜宮町*0.6 近江八幡市安土町下豊浦*0.6 高島市マキノ町*0.5 東近江市八日市緑町*0.5</p> <p>福井県 1 福井おおい町名田庄久坂*1.0 福井若狭町市場*0.5 京都府 1 京都上京区藪ノ内町*0.7 京都左京区花脊*0.5 京都左京区大原*0.5</p>	35° 10.9' N	136° 01.5' E	15km	M: 3.4
111	24 18 24	<p>八丈島東方沖 東京都 1 八丈町富士グランド*0.7</p>	33° 19.9' N	140° 58.7' E	56km	M: 4.6
112	24 19 20	<p>京都府南部 京都府 2 京都右京区京北周山町*2.1 亀岡市安町*2.0 南丹市八木町八木*1.8 京都右京区嵯峨嵯原*1.7 京都北区中川*1.7 南丹市日吉町保野田*1.7 南丹市園部町小桜町*1.6 亀岡市余部町*1.5 1 京丹波町本庄*1.3 京丹波町蒲生*1.2 京都中京区西ノ京*1.1 京都伏見区醍醐*1.1 京都左京区花脊*1.0 京丹波町橋爪*0.9 京都右京区嵯峨*0.9 京都西京区大枝*0.9 京都上京区藪ノ内町*0.9 宇治市宇治琵琶*0.8 八幡市八幡*0.8 京都下京区河原町塩小路*0.8 京都山科区安朱川向町*0.8 京都北区紫竹*0.8 京都右京区太秦*0.7 京都山科区西野*0.7 京都西京区榎原*0.7 京都伏見区向島*0.6 京都左京区鞍馬*0.6 南丹市美山町島*0.6 福知山市長田野町*0.6 福知山市三和町千束*0.6 福知山市大江町河守*0.6 久御山町田井*0.6 宇治田原町荒木*0.6 精華町南稲八妻*0.6 京都左京区田中*0.6 京都伏見区久我*0.5 綾部市若竹町*0.5 京都上京区今出川御前*0.5 京都左京区広河原能見町*0.5 向日市寺戸町*0.5 大山崎町円明寺*0.5</p> <p>大阪府 2 能勢町今西*1.9 能勢町役場*1.8 1 島本町若山台*0.7</p> <p>兵庫県 2 朝来市和田山町枚田*1.6 三田市下里*1.6 篠山市杉*1.5 1 篠山市北新町*1.4 篠山市宮田*1.4 丹波市春日町*1.0 朝来市生野町*0.9 丹波市市島町*0.9 養父市広谷*0.8 朝来市新井*0.8 多可町八千代区*0.7 豊岡市桜町*0.6 三田市下深田*0.6 丹波市青垣町*0.6 多可町加美区*0.6 加東市社*0.6 兵庫神戸町新田*0.6 丹波市山南町*0.5 豊岡市出石町*0.5 兵庫香美町香住区香住*0.5</p> <p>福井県 1 福井おおい町名田庄久坂*1.4 福井おおい町本郷*0.9 高浜町宮崎*0.5 小浜市四谷町*0.5 滋賀県 1 高島市勝野*0.6 大津市木戸市民センター*0.6 湖南市中央森北公園*0.5 高島市朽木柏*0.5 奈良県 1 奈良市月ヶ瀬尾山*0.5</p>	35° 01.2' N	135° 31.6' E	15km	M: 3.7
113	24 22 28	<p>宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.8 登米市迫町*0.7 石巻市大街道南*0.5</p>	37° 58.7' N	142° 40.7' E	28km	M: 4.5
114	24 22 43	<p>京都府南部 京都府 2 亀岡市安町*1.5 1 京都右京区京北周山町*0.9 亀岡市余部町*0.9 京都右京区嵯峨嵯原*0.8 南丹市園部町小桜町*0.5 京都北区中川*0.5</p> <p>大阪府 1 能勢町今西*0.9 能勢町役場*0.8 兵庫県 1 三田市下里*0.6</p>	35° 01.1' N	135° 31.6' E	14km	M: 3.0
115	24 23 14	<p>種子島近海 鹿児島県 1 屋久島町口永良部島池田*1.3</p>	30° 25.3' N	130° 11.1' E	5km	M: 2.2
116	25 11 39	<p>和歌山県南部 和歌山県 1 白浜町日置*0.9 田辺市中辺路町栗栖川*0.7 田辺市本宮町本宮*0.5</p>	33° 50.1' N	135° 32.4' E	45km	M: 3.1
117	25 16 19	<p>奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.8 鹿児島十島村中之島徳之尾*0.7 奄美市笠利町里*0.5</p>	29° 35.2' N	130° 35.3' E	63km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
118	25 16 54	京都府南部 京都府 大阪府	35° 01.2' N	135° 31.5' E	14km	M: 2.7
		1 亀岡市安町=1.0 亀岡市余部町*=0.5 1 能勢町今西*=0.6				
119	25 19 41	鳥島近海 東京都	29° 12.5' N	139° 44.7' E	425km	M: 5.4
		1 小笠原村母島=0.9				
120	25 21 33	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 36.9' N	141° 54.2' E	48km	M: 3.4
		1 一関市千厩町*=0.6 1 気仙沼市唐桑町*=0.9 石巻市北上町*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.5				
121	25 22 02	岩手県沿岸北部 青森県 岩手県 宮城県	39° 52.4' N	141° 52.2' E	77km	M: 3.9
		2 階上町道仏*=1.9 青森南部町苫米地*=1.7 八戸市内丸*=1.6 五戸町古館=1.5 1 青森南部町平*=1.4 八戸市南郷区*=1.1 八戸市湊町=1.0 三戸町在府小路町*=0.9 八戸市島守=0.9 十和田市奥瀬*=0.8 東北町上北南*=0.7 2 宮古市茂市*=2.0 普代村銅屋*=1.7 八幡平市田頭*=1.7 釜石市中妻町*=1.6 遠野市青笹町*=1.6 1 宮古市川井*=1.4 宮古市区界*=1.4 宮古市田老*=1.4 山田町大沢*=1.4 岩泉町岩泉*=1.4 釜石市只越町=1.4 盛岡市玉山区薮川*=1.4 盛岡市玉山区洪民*=1.4 遠野市宮守町*=1.4 花巻市大迫総合支所*=1.3 宮古市鉾ヶ崎=1.3 久慈市枝成沢=1.2 田野畑村田野畑=1.2 田野畑村役場*=1.2 久慈市川崎町=1.2 一関市室根町*=1.2 葛巻町消防分署*=1.1 葛巻町役場*=1.1 一戸町高善寺*=1.1 山田町八幡町=1.1 岩手洋野町大野*=1.1 矢巾町南矢幅*=1.0 花巻市大迫町=1.0 葛巻町葛巻元木=1.0 北上市相去町*=1.0 住田町世田米*=1.0 一関市千厩町*=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 野田村野田*=0.9 岩手洋野町種市=0.9 宮古市長沢=0.9 宮古市五月町*=0.9 大船渡市猪川町=0.9 滝沢市鶴飼*=0.8 盛岡市山王町=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 岩手町五日市*=0.8 岩泉町大川*=0.8 軽米町軽米*=0.8 九戸村伊保内*=0.8 二戸市浄法寺町*=0.8 花巻市東和町*=0.7 八幡平市大更=0.6 陸前高田市高田町*=0.6 二戸市福岡=0.6 一関市東山町*=0.5 大槌町小釜*=0.5 一関市藤沢町*=0.5 久慈市長内町*=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 紫波町日詰*=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 栗原市栗駒=0.5 南三陸町志津川=0.5				
122	26 00 24	福島県中通り 福島県	37° 01.7' N	140° 34.5' E	9km	M: 3.0
		2 古殿町松川横川=1.7 1 古殿町松川新桑原*=1.3 浅川町浅川*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.7 玉川村小高*=0.5				
123	26 07 20	千葉県北東部 茨城県	35° 52.6' N	140° 28.9' E	37km	M: 5.0
		4 小美玉市堅倉*=4.3 かすみがうら市大和田*=4.2 鉾田市汲上*=4.1 潮来市堀之内=3.9 かすみがうら市上土田*=3.9 小美玉市小川*=3.9 行方市山田*=3.9 茨城鹿嶋市鉢形=3.9 美浦村受領*=3.8 鉾田市造谷*=3.8 稲敷市江戸崎甲*=3.8 稲敷市役所*=3.7 稲敷市柴崎*=3.6 稲敷市須賀津*=3.6 ひたちなか市南神敷台*=3.6 行方市玉造*=3.5 3 水戸市内原町*=3.4 土浦市常名=3.4 茨城鹿嶋市宮中*=3.4 神栖市溝口*=3.4 行方市麻生*=3.4 取手市寺田*=3.3 小美玉市上玉里*=3.3 潮来市辻*=3.3 稲敷市結佐*=3.3 土浦市下高津*=3.3 龍ヶ崎市役所*=3.3 桜川市岩瀬*=3.3 鉾田市鉾田=3.2 常総市水海道諏訪町*=3.2 阿見町中央*=3.2 河内町源清田*=3.2 笠間市下郷*=3.1 土浦市藤沢*=3.1 笠間市石井*=3.0 石岡市柿岡=3.0 つくば市小荳*=3.0 牛久市中央*=2.9 取手市井野*=2.9 笠間市中央*=2.8 つくば市天王台*=2.8 笠間市笠間*=2.8 取手市藤代*=2.8 石岡市石岡*=2.7 茨城町小堤*=2.7 つくばみらい市加藤*=2.7 日立市助川小学校*=2.7 日立市十王町友部*=2.7 東海村東海*=2.6 高萩市安良川*=2.6 つくばみらい市福田*=2.5 石岡市八郷*=2.5 日立市役所*=2.5 利根町布川=2.5 2 守谷市大柏*=2.4 筑西市舟生=2.4 桜川市羽田*=2.4 筑西市門井*=2.3 神栖市波崎*=2.3 桜川市真壁*=2.2 那珂市福田*=2.2 那珂市瓜連*=2.2 水戸市中央*=2.2 高萩市下手綱*=2.1 常総市新石下*=2.1 水戸市金町=2.1 筑西市海老ヶ島*=2.0 水戸市千波町*=2.0 ひたちなか市東石川*=2.0 大洗町磯浜町*=2.0 坂東市岩井=2.0 常陸大宮市野口*=2.0 城里町徳蔵*=1.9 結城市結城*=1.8 下妻市本城町*=1.8 下妻市鬼怒*=1.8 常陸大宮市北町*=1.8 常陸太田市金井町*=1.8 茨城古河市長谷町*=1.8 常陸太田市町田町*=1.7 常陸大宮市山方*=1.7 坂東市山*=1.7 常陸太田市高柿町*=1.6 ひたちなか市山ノ上町=1.6 常陸太田市大中町*=1.6 城里町阿波山*=1.6 北茨城市磯原町*=1.5 常陸大宮市上小瀬*=1.5 筑西市下中山*=1.5 八千代町菅谷*=1.5 境町旭町*=1.5 常陸太田市町屋町=1.5 1 常陸大宮市中富町=1.4 茨城古河市仁連*=1.4 五霞町小福田*=1.3 茨城古河市下大野*=1.3 大子町池田*=1.2 常陸大宮市高部*=1.0 千葉県 4 神崎町神崎本宿*=3.8 香取市役所*=3.7 成田市花崎町=3.6 栄町安食台*=3.5 3 成田市中台*=3.3 印西市大森*=3.3 成田国際空港=3.2 成田市役所*=3.2 印西市笠神*=3.2 香取市佐原平田=3.1 八千代市大和田新田*=3.1 香取市佐原諏訪台*=3.1 千葉稲毛区園生町*=3.1 芝山町小池*=3.0 成田市松子*=3.0 香取市仁良*=3.0 山武市埴谷*=3.0 千葉花見川区花島町*=3.0 香取市羽根川*=2.9 八街市八街*=2.9 成田市猿山*=2.9 千葉美浜区ひび野=2.8 千葉佐倉市海隣寺町*=2.8 野田市鶴奉*=2.8 印西市美瀬*=2.8 千葉若菜区小倉台*=2.7 柏市旭町=2.7 柏市柏*=2.7 柏市大島田*=2.7 船橋市湊町*=2.7 四街道市鹿渡*=2.7 多古町多古=2.7 山武市松尾町富士見台=2.6 東金市日吉台*=2.6 旭市南堀之内*=2.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.5 千葉中央区都町*=2.5 千葉美浜区稲毛海岸*=2.5 香取市岩部*=2.5 2 東金市東新宿=2.4 九十九里町片貝*=2.4 千葉中央区千葉市役所*=2.4 習志野市鷺沼*=2.4 白井市復*=2.4 富里市七栄*=2.4 旭市高生*=2.3 旭市萩園*=2.3 山武市殿台*=2.3 山武市蓮沼ハ*=2.3 市川市八幡*=2.3 酒々井町中央台*=2.3 東金市東岩崎*=2.3 市原市姉崎*=2.2 東庄町笹川*=2.2 横芝光町宮川*=2.2 横芝光町栗山*=2.2 流山市平和台*=2.1 旭市ニ*=2.1 銚子市若宮町*=2.1 匝瑳市今泉*=2.1 千葉緑区おゆみ野*=2.0 一宮町一宮=2.0 匝瑳市八日市場ハ*=2.0 千葉中央区中央港=2.0 白子町関*=1.9 浦安市市の出=1.9 浦安市猫実*=1.8 睦沢町下之郷*=1.8 いすみ市岬町長者*=1.8 大網白里市大網*=1.8 松戸市根本*=1.7				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>銚子市川口町=1.7 君津市久留里市場*=1.7 茂原市道表*=1.6 野田市東宝珠花*=1.6 市原市国分寺台中央*=1.6 いすみ市国府台*=1.6 長生村本郷*=1.5 長南町長南*=1.5 1 長柄町大津倉=1.4 長柄町桜谷*=1.4 木更津市役所*=1.3 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 いすみ市大原*=1.2 富津市下飯野*=1.1 銚子市天王台=1.0 木更津市太田=1.0 勝浦市墨名=1.0 君津市久保*=1.0 勝浦市新官*=0.8 鴨川市横渚*=0.8 鴨川市八色=0.6 館山市長須賀=0.5 3 真岡市石島*=2.5 2 下野市田中*=2.1 市貝町市塙*=2.0 益子町益子=2.0 茂木町茂木*=1.9 真岡市田町*=1.9 芳賀町祖母井*=1.9 野木町丸林*=1.8 那須烏山市中央=1.8 大田原市湯津上*=1.8 真岡市荒町*=1.8 高根沢町石末*=1.7 下野市石橋*=1.7 下野市小金井*=1.7 宇都宮市白沢町*=1.7 宇都宮市明保野町=1.6 鹿沼市晃望台*=1.6 那須烏山市大金*=1.6 小山市神鳥谷*=1.6 宇都宮市中里町*=1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.4 日光市足尾町中才*=1.4 日光市足尾町通洞*=1.4 栃木市岩舟町静*=1.4 鹿沼市今宮町*=1.4 小山市中央町*=1.3 壬生町通町*=1.3 栃木那珂川町馬頭*=1.3 栃木市旭町=1.3 日光市芹沼*=1.2 佐野市葛生東*=1.2 日光市中鉢石町*=1.2 上三川町しらさぎ*=1.2 茂木町北高岡天矢場*=1.2 那須塩原市あたご町*=1.2 足利市大正町*=1.2 栃木市大平町富田*=1.2 那須烏山市役所*=1.1 栃木那珂川町小川*=1.1 日光市今市本町*=1.1 栃木市藤岡町藤岡*=1.0 栃木市西方町本城*=1.0 日光市日蔭*=1.0 矢板市本町*=1.0 栃木さくら市喜連川*=1.0 那須町寺子*=1.0 那須塩原市塩原庁舎*=1.0 栃木さくら市氏家*=0.9 鹿沼市口栗野*=0.9 宇都宮市塙田*=0.9 佐野市田沼町*=0.8 佐野市亀井町*=0.8 塩谷町玉生*=0.8 日光市瀬川=0.8 宇都宮市旭*=0.8 日光市湯元*=0.8 日光市藤原*=0.7 栃木市万町*=0.7 那須塩原市鍋掛*=0.7 大田原市黒羽田町=0.6 栃木市都賀町家中*=0.5 3 春日部市粕壁*=2.5 2 春日部市金崎*=2.3 吉川市吉川*=2.3 さいたま緑区中尾*=2.2 草加市高砂*=2.0 三郷市幸房*=2.0 さいたま浦和区高砂=2.0 宮代町笠原*=1.9 春日部市谷原新田*=1.9 越谷市越ヶ谷*=1.9 戸田市上戸田*=1.8 さいたま西区指扇*=1.8 さいたま南区別所*=1.8 川口市三ツ和*=1.8 杉戸町清地*=1.7 川口市中青木分室*=1.7 白岡市千駄野*=1.7 蕨市中央*=1.6 八潮市中央*=1.6 蓮田市黒浜*=1.6 加須市大利根*=1.6 久喜市下早見=1.6 さいたま見沼区堀崎*=1.5 加須市騎西*=1.5 加須市北川辺*=1.5 鴻巣市中央*=1.5 さいたま北区宮原*=1.5 さいたま大宮区天沼町*=1.5 1 熊谷市大里*=1.4 久喜市青葉*=1.4 上尾市本町*=1.4 和光市広沢*=1.4 桶川市泉*=1.4 北本市本町*=1.4 富士見市鶴馬*=1.4 幸手市東*=1.4 松伏町松伏*=1.4 さいたま岩槻区本丸*=1.4 さいたま中央区下落合*=1.3 東松山市松葉町*=1.3 鴻巣市川里*=1.3 久喜市菖蒲*=1.3 久喜市栗橋*=1.3 所沢市北有楽町*=1.3 新座市野火止*=1.2 伊奈町小室*=1.2 川島町平沼*=1.2 吉見町下細谷*=1.2 川口市青木*=1.2 志木市中宗岡*=1.2 埼玉美里町木部*=1.1 川越市新宿町*=1.1 狭山市入間川*=1.1 朝霞市本町*=1.1 行田市南河原*=1.1 本庄市尻玉町=1.1 埼玉三芳町藤久保*=1.1 久喜市鷲宮*=1.1 羽生市東*=1.0 さいたま浦和区常盤*=1.0 東松山市市ノ川*=0.9 さいたま大宮区大門*=0.9 さいたま桜区道場*=0.9 行田市本丸*=0.9 加須市下三俣*=0.9 入間市豊岡*=0.8 ふじみ野市福岡*=0.8 長瀨町野上下郷*=0.8 嵐山町杉山*=0.8 川越市旭町=0.8 滑川町福田*=0.7 熊谷市妻沼*=0.7 熊谷市江南*=0.7 毛呂山町中央*=0.6 坂戸市千代田*=0.6 鶴ヶ島市三ツ木*=0.6 埼玉神川町植竹*=0.5 深谷市岡部*=0.5 3 東京江戸川区中央=2.8 東京江戸川区鹿骨*=2.6 東京墨田区東向島*=2.5 2 東京千代田区大手町=2.3 東京葛飾区立石*=2.3 東京江東区森下*=2.2 東京文京区本郷*=2.1 東京足立区神明南*=2.1 東京葛飾区金町*=2.0 東京渋谷区本町*=1.9 東京足立区千住中居町*=1.9 東京江戸川区船堀*=1.9 東京中央区日本橋兜町*=1.8 東京墨田区横川=1.8 東京江東区越中島*=1.8 東京荒川区東尾久*=1.8 東京千代田区富士見*=1.7 東京中央区築地*=1.7 東京中央区越中島*=1.7 東京港区海岸=1.7 東京港区南青山*=1.7 東京台東区千束*=1.7 東京墨田区吾妻橋*=1.7 東京中野区中野*=1.7 東京北区赤羽南*=1.7 東京荒川区荒川*=1.7 東京足立区伊興*=1.7 東京新宿区百人町*=1.6 東京文京区大塚*=1.6 東京江東区東陽*=1.6 東京江東区塩浜*=1.6 東京板橋区相生町*=1.6 調布市西つづじヶ丘*=1.6 東京千代田区麹町*=1.6 東京品川区平塚*=1.5 東京北区西ヶ原*=1.5 東京文京区スポーツセンタ*=1.5 東京台東区東上野*=1.5 町田市中町*=1.5 1 東京江東区亀戸*=1.4 東京品川区北品川*=1.4 東京板橋区高島平*=1.4 東京練馬区豊玉北*=1.4 東京港区白金*=1.3 東京新宿区上落合*=1.3 東京国際空港=1.3 東京世田谷区三軒茶屋*=1.3 東京渋谷区宇田川町*=1.3 東京中野区江古田*=1.3 東京杉並区高井戸*=1.3 東京練馬区光が丘*=1.3 小平市小川町*=1.3 東大和市中央*=1.3 東京大田区多摩川*=1.2 東京練馬区東大泉*=1.2 東京江東区青海=1.2 三鷹市野崎*=1.1 西東京市中町*=1.1 東京世田谷区世田谷*=1.1 東京世田谷区成城*=1.1 東京中野区中央*=1.1 東京板橋区板橋*=1.0 東京足立区中央本町*=1.0 武蔵野市吉祥寺東町*=1.0 清瀬市中里*=1.0 東京港区芝公園*=1.0 東京目黒区中央町*=1.0 東京大田区本羽田*=1.0 八王子市堀之内*=0.9 武蔵野市緑町*=0.9 東京大田区大森東*=0.9 町田市森野*=0.9 小金井市本町*=0.9 日野市神明*=0.9 国分寺市戸倉=0.9 狛江市和泉本町*=0.8 東京新宿区西新宿=0.8 東京新宿区歌舞伎町*=0.8 東京品川区広町*=0.8 東京世田谷区中町*=0.8 国分寺市本多*=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 武蔵村山市本町*=0.7 東京大田区蒲田*=0.7 町田市忠生*=0.7 東京府中市白糸台*=0.6 東京豊島区東池袋*=0.6 2 玉川村小高*=1.8 白河市東*=1.7 いわき市三和町=1.6 田村市大越町*=1.6 田村市滝根町*=1.6 古殿町松川新桑原*=1.5 1 いわき市錦町*=1.3 矢祭町東館*=1.3 平田村永田*=1.3 鏡石町不時沼*=1.2 いわき市平梅本*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 いわき市小名浜=1.1 須賀川市岩瀬支所*=1.1 郡山市湖南町*=1.0 矢祭町戸塚*=1.0 白河市新白河*=1.0 白河市大信*=1.0 浅川町浅川*=1.0 須賀川市八幡山*=1.0 檜葉町北田*=0.9 泉崎村泉崎*=0.9 天栄村下松本*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 田村市常葉町*=0.8 田村市都路町*=0.8 二本松市針道*=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 郡山市朝日=0.8 白河市郭内=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 古殿町松川横川=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 田村市船引町=0.7 石川町下泉*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 小野町小野新町*=0.6 小野町中通*=0.5</p>				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
124	26 07 21	群馬県	2 沼田市白沢町*2.2 沼田市西倉内町=1.9 桐生市黒保根町*1.7 沼田市利根町*1.6 前橋市富士見町*1.6	35° 52.6' N	140° 28.5' E	38km	M: 4.2
		1 片品村東小川=1.4 桐生市元宿町*1.3 渋川市吹屋*1.3 邑楽町中野*1.3 みどり市東町*1.3 吉岡町下野田*1.2 大泉町日の出*1.2 太田市西本町*1.2 千代田町赤岩*1.1 沼田市下久屋町*1.1 前橋市堀越町*1.1 桐生市新里町*1.1 伊勢崎市今泉町*1.0 伊勢崎市西久保町*1.0 館林市城町*1.0 前橋市粕川町*1.0 片品村鎌田*0.9 群馬昭和村糸井*0.9 前橋市鼻毛石町*0.9 群馬明和町新里*0.8 みどり市笠懸町*0.8 みどり市大間々町*0.8 東吾妻町原町=0.8 高崎市吉井町吉井川*0.8 館林市美園町*0.8 渋川市北橋町*0.8 安中市安中*0.8 板倉町板倉=0.8 榛東村新井*0.7 太田市浜町*0.7 高崎市新町*0.7 渋川市有馬*0.7 桐生市織姫町=0.7 渋川市伊香保町*0.7 高崎市高松町*0.6 太田市粕川町*0.6 太田市大原町*0.6 伊勢崎市東町*0.6 渋川市石原*0.6 伊勢崎市境*0.5 前橋市大手町*0.5 高崎市足門町*0.5 みなかみ町鹿野沢*0.5					
		神奈川県	2 横浜緑区鴨居*2.1 横浜港北区日吉本町*1.9 横浜鶴見区末広町*1.6 横浜神奈川区神大寺*1.6 1 横浜神奈川区広台太田町*1.4 横浜西区浜松町*1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.4 横浜青葉区市ヶ尾町*1.4 川崎幸区戸手本町*1.4 川崎中原区小杉町*1.4 横浜中区山手町=1.3 横浜戸塚区鳥が丘*1.3 横浜緑区十日市場町*1.3 横浜瀬谷区三ツ境*1.3 横浜青葉区榎が丘*1.3 川崎川崎区宮前町*1.3 川崎宮前区宮前平*1.3 川崎宮前区野川*1.3 横浜港北区綱島西*1.2 横浜旭区川井宿町*1.2 横浜都筑区池辺町*1.2 横浜港南区丸山台東部*1.1 横浜旭区上白根町*1.1 横浜瀬谷区中屋敷*1.1 川崎川崎区千鳥町*1.1 相模原南区相模大野*1.0 相模原緑区橋本*1.0 横浜磯子区洋光台*0.9 横浜旭区今宿東町*0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.9 大和市下鶴間*0.9 横浜鶴見区馬場*0.9 川崎高津区下作延*0.8 川崎多摩区登戸*0.8 相模原緑区中野*0.8 相模原緑区久保沢*0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.7 相模原中央区上溝*0.7 横須賀市光の丘=0.6 三浦市城山町*0.6 横浜泉区和泉町*0.6 湯河原町中央=0.6 横浜青葉区美しが丘*0.5				
		宮城県	1 岩沼市桜*1.0 大河原町新南*1.0 丸森町鳥屋*0.9				
		新潟県	1 南魚沼市六日町=0.9				
		千葉県北東部					
		茨城県	3 稲敷市江戸崎町*2.9 小美玉市堅倉*2.6 茨城鹿嶋市鉢形=2.5 かすみがうら市大和田*2.5 2 鉾田市汲上*2.4 かすみがうら市上土田*2.3 美浦村受領*2.3 潮来市堀之内=2.2 鉾田市造谷*2.2 土浦市常名=2.2 行方市麻生*2.1 鉾田市鉾田=2.1 稲敷市役所*2.1 稲敷市柴崎*2.1 稲敷市結佐*2.1 小美玉市小川*2.1 行方市玉造*2.1 ひたちなか市南神敷台*2.0 稲敷市須賀津*2.0 神栖市溝口*2.0 茨城鹿嶋市宮中*1.9 小美玉市上玉里*1.9 潮来市辻*1.9 行方市山田*1.9 笠間市石井*1.9 土浦市下高津*1.9 取手市寺田*1.9 つくば市小基*1.9 常総市水海道諏訪町*1.8 水戸市内原町*1.7 河内町源清田*1.6 土浦市藤沢*1.6 石岡市柿岡=1.6 龍ヶ崎市役所*1.6 牛久市中央*1.5 1 つくば市天王台*1.4 阿見町中央*1.4 桜川市岩瀬*1.4 つくばみらい市加藤*1.4 笠間市下郷*1.3 笠間市笠間*1.3 石岡市石岡*1.3 取手市藤代*1.3 日立市助川小学校*1.3 取手市井野*1.2 つくばみらい市福田*1.2 茨城町小堤*1.2 石岡市八郷*1.1 守谷市大柏*1.1 笠間市中央*1.1 桜川市羽田*1.1 筑西市門井*1.0 神栖市波崎*1.0 利根町布川=0.9 日立市役所*0.9 東海村東海*0.8 日立市十王町友部*0.8 高萩市安良川*0.8 桜川市真壁*0.8 常陸大宮市野口*0.7 水戸市千波町*0.7 ひたちなか市東石川*0.7 筑西市舟生=0.7 常陸大宮市北町*0.6 水戸市金町=0.6 坂東市岩井=0.6 水戸市中央*0.5 筑西市海老ヶ島*0.5 大洗町磯浜町*0.5				
		千葉県	2 神崎町神崎本宿*2.3 香取市役所*2.3 成田市花崎町=2.3 成田市中台*2.1 栄町安食台*2.1 八千代市大和田新田*2.0 香取市佐原諏訪台*2.0 千葉花見川区花島町*1.9 印西市大森*1.9 香取市仁良*1.8 成田国際空港=1.8 成田市松子*1.7 千葉稲毛区園生町*1.7 成田市役所*1.7 山武市埴谷*1.6 香取市佐原平田=1.6 野田市鶴奉*1.6 柏市柏*1.5 芝山町小池*1.5 八街市八街*1.5 印西市笠神*1.5 船橋市湊町*1.5 1 成田市猿山*1.4 柏市旭町=1.4 多古町多古=1.3 山武市松尾町富士台=1.3 千葉佐倉市海隣寺町*1.3 四街道市鹿渡*1.3 柏市大島田*1.2 香取市岩部*1.2 千葉美浜区稲毛海岸*1.2 東金市東新宿=1.1 東金市日吉台*1.1 香取市羽根川*1.1 市原市姉崎*1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.1 印西市美瀬*1.1 酒々井町中央*1.1 旭市南堀之内*1.0 習志野市鷺沼*1.0 旭市萩園*1.0 白井市復*1.0 千葉美浜区ひび野=1.0 浦安市日の出=0.9 山武市蓮沼ハ*0.9 千葉中央区中央港=0.9 千葉中央区千葉市役所*0.9 君津市久留里市場*0.9 横芝光町宮川*0.8 東金市東岩崎*0.8 旭市高生*0.8 山武市殿台*0.7 東庄町笹川*0.7 銚子市若宮町*0.6 旭市二*0.6 一宮町一宮=0.5 匝瑳市八日市場ハ*0.5 匝瑳市今泉*0.5				
		栃木県	1 真岡市石島*1.3 芳賀町祖母井*0.9 下野市田中*0.9 下野市石橋*0.7 茂木町茂木*0.6 宇都宮市明保野町=0.5				
		群馬県	1 沼田市利根町*0.6 沼田市西倉内町=0.5 沼田市白沢町*0.5				
埼玉県	1 宮代町笠原*1.2 吉川市吉川*0.9 さいたま浦和高砂=0.9 さいたま緑区中尾*0.9 春日部市金崎*0.9 春日部市谷原新田*0.9 久喜市栗橋*0.8 草加市高砂*0.8 三郷市幸房*0.8 戸田市上戸田*0.7 八潮市中央*0.7 幸手市東*0.7 加須市大和根*0.7 久喜市下早見=0.7 白岡市千駄野*0.7 さいたま北区宮原*0.6 久喜市鷲宮*0.6 春日部市粕壁*0.6 杉戸町清地*0.5 さいたま見沼区堀崎*0.5 さいたま南区別所*0.5						
東京都	1 東京江戸川区中央=1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3 東京千代田区大手町=1.1 東京墨田区東向島*1.0 東京足立区神明南*1.0 東京江東区森下*0.9 東京葛飾区立石*0.8 東京文京区本郷*0.7 東京荒川区東尾久*0.7 東京板橋区高島平*0.7 東京葛飾区金町*0.7 東京江戸川区船堀*0.7 東京渋谷区本町*0.6 東京足立区伊興*0.6 東京江東区塩浜*0.5 三鷹市野崎*0.5						
125	26 07 34	千葉県北東部 茨城県	35° 52.3' N 140° 28.5' E		37km	M: 3.8	
		2 かすみがうら市上土田*1.7					

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		千葉県 1 土浦市下高津*=1.4 稲敷市役所*=1.4 かすみがうら市大和田*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.2 土浦市常名=1.2 小美玉市堅倉*=1.2 美浦村受領*=1.2 銚田市造谷*=1.1 常総市水海道諏訪町*=1.1 河内町源清田*=1.1 龍ヶ崎市役所*=1.1 取手市井野*=1.1 稲敷市柴崎*=1.1 小美玉市小川*=1.1 稲敷市結佐*=1.0 稲敷市須賀津*=1.0 つくばみらい市加藤*=1.0 つくば市小茎*=0.9 守谷市大柏*=0.9 潮来市堀之内=0.9 神栖市溝口*=0.9 銚田市銚田=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 銚田市汲上*=0.9 阿見町中央*=0.9 笠間市石井*=0.8 小美玉市上玉里*=0.8 土浦市藤沢*=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 行方市玉造*=0.8 石岡市柿岡=0.7 取手市藤代*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 つくば市天王台*=0.7 行方市麻生*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 水戸市内原町*=0.6 潮来市辻*=0.6 牛久市中央*=0.6 利根町布川=0.6 筑西市舟生=0.5 行方市山田*=0.5 笠間市笠間*=0.5 2 芝山町小池*=1.5 山武市埴谷*=1.5 成田市花崎町=1.5 栄町安食台*=1.5 埼玉県 1 神崎町神崎本宿*=1.4 印西市大森*=1.4 印西市笠神*=1.4 成田市中台*=1.3 柏市柏*=1.3 八街市八街*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 野田市鶴奉*=1.2 成田国際空港=1.2 成田市役所*=1.2 八千代市大和田新田*=1.2 香取市役所*=1.2 香取市仁良*=1.2 多古町多古=1.1 柏市旭町=1.0 東金市日吉台*=1.0 山武市蓮沼^*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.9 成田市松子*=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.9 香取市岩部*=0.9 東金市東新宿=0.8 旭市萩園*=0.8 千葉中央区千葉市役所*=0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 成田市猿山*=0.7 柏市大島田*=0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.7 香取市佐原平田=0.7 市原市姉崎*=0.6 千葉美浜区稲毛海岸*=0.6 横芝光町宮川*=0.6 酒々井町中央台*=0.6 匝瑳市今泉*=0.6 香取市羽根川*=0.5 埼玉県 1 吉川市吉川*=1.0 春日部市金崎*=0.8 三郷市幸房*=0.6 春日部市粕壁*=0.6 草加市高砂*=0.6 宮代町笠原*=0.5 東京都 1 東京江戸川区中央=0.7 東京江戸川区鹿骨*=0.7 東京千代田区大手町=0.5					
126	26 10 31	宮城県沖 宮城県 2 女川町女川浜*=2.0 石巻市桃生町*=1.5 登米市豊里町*=1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 大崎市鹿島台*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 塩竈市旭町*=1.0 東松島市小野*=1.0 松島町高城=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 石巻市北上町*=0.9 宮城川崎町前川*=0.9 石巻市泉町=0.9 石巻市鮎川浜*=0.9 大崎市田尻*=0.8 岩沼市桜*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 仙台台区将監*=0.8 東松島市矢本*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 南三陸町志津川=0.7 石巻市前谷地*=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 宮城美里町北浦*=0.6 大崎市松山*=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 栗原市金成*=0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*=1.1 一関市室根町*=0.9 一関市千厩町*=0.6 福島県 1 飯館村伊丹沢*=0.8 福島伊達市霊山町*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6	38° 10.5' N	141° 40.1' E	50km	M: 3.8	
127	26 23 11	栃木県北部 栃木県 2 日光市湯元*=1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 大崎市鹿島台*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 塩竈市旭町*=1.0 東松島市小野*=1.0 松島町高城=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 石巻市北上町*=0.9 宮城川崎町前川*=0.9 石巻市泉町=0.9 石巻市鮎川浜*=0.9 大崎市田尻*=0.8 岩沼市桜*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 仙台台区将監*=0.8 東松島市矢本*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 南三陸町志津川=0.7 石巻市前谷地*=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 宮城美里町北浦*=0.6 大崎市松山*=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 栗原市金成*=0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*=1.1 一関市室根町*=0.9 一関市千厩町*=0.6 福島県 1 飯館村伊丹沢*=0.8 福島伊達市霊山町*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6	36° 48.3' N	139° 28.3' E	6km	M: 2.7	
128	26 23 24	福島県沖 福島県 2 田村市都路町*=1.5 1 川内村上川内早渡*=1.1 檜葉町北田*=1.0 田村市常葉町*=0.9 川内村下川内=0.9 いわき市三和町=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 川内村上川内小山平*=0.5 富岡町本岡*=0.5	37° 06.2' N	141° 10.9' E	28km	M: 3.7	
129	27 00 33	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=1.1 宮崎市松橋*=1.0 西都市上の宮*=0.7 小林市真方=0.7 宮崎市霧島=0.6 高鍋町上江*=0.5	31° 58.3' N	131° 39.6' E	37km	M: 3.2	
130	27 03 54	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6	34° 15.6' N	135° 15.3' E	7km	M: 2.4	
131	27 06 37	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=0.7	35° 01.4' N	135° 31.4' E	14km	M: 2.4	
132	27 10 45	岩手県沿岸北部 岩手県 1 遠野市青笹町*=0.6	39° 45.5' N	141° 50.1' E	58km	M: 3.1	
133	28 05 39	新潟県中越地方 新潟県 1 魚沼市今泉*=0.7 魚沼市須原*=0.5	37° 19.5' N	139° 05.5' E	8km	M: 2.6	
134	28 10 42	長野県北部 長野県 2 栄村北信*=1.8 新潟県 1 津南町下船渡*=0.6	36° 54.2' N	138° 34.1' E	3km	M: 2.6	
135	28 21 21	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市川口町=1.2 銚子市若宮町*=1.1 香取市仁良*=0.5	35° 47.1' N	140° 54.1' E	12km	M: 3.4	
136	28 21 55	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*=0.6	37° 23.5' N	141° 09.8' E	24km	M: 3.3	
137	28 23 30	群馬県北部 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.9 群馬県 1 片品村東小川=0.6	36° 54.4' N	139° 23.7' E	5km	M: 2.7	
138	29 06 09	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村奥=0.5 東村平良*=0.5	26° 27.2' N	128° 28.6' E	35km	M: 3.8	

地震 番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
139	29 10 34	茨城県南部 茨城県	36° 08.5' N	140° 05.4' E	50km	M: 2.9 1 筑西市海老ヶ島*0.5 筑西市門井*0.5
140	29 19 45	岩手県沖 岩手県	39° 38.2' N	142° 06.3' E	48km	M: 3.9 2 山田町大沢*1.7 宮古市五月町*1.6 宮古市田老*1.5 宮古市鎌ヶ崎=1.5 1 山田町八幡町=1.2 宮古市茂市*0.9 宮古市川井*0.9 釜石市中妻町*0.7 釜石市只越町=0.6 花巻市大迫総合支所*0.5
141	30 04 57	兵庫県南西部 兵庫県	34° 57.2' N	134° 35.5' E	14km	M: 2.9 1 たつの市新宮町*0.6 宍粟市山崎町中広瀬=0.5
142	30 07 18	岩手県沿岸北部 青森県 岩手県	39° 45.4' N	141° 49.9' E	59km	M: 3.6 1 階上町道仏*0.9 1 遠野市青笹町*1.3 普代村銅屋*1.2 宮古市川井*1.0 宮古市田老*0.7 宮古市茂市*0.7 盛岡市玉山区蕨川*0.6 宮古市区界*0.6 遠野市宮守町*0.6 一関市根根町*0.6 田野畑村田野畑=0.5 花巻市大迫総合支所*0.5 山田町大沢*0.5 釜石市只越町=0.5 釜石市中妻町*0.5
143	30 12 43	日向灘 宮崎県	32° 17.6' N	132° 00.4' E	19km	M: 3.0 1 延岡市北浦町古江*0.6
144	30 16 45	日向灘 宮崎県	31° 45.8' N	131° 54.6' E	26km	M: 4.4 2 宮崎市松橋*1.8 宮崎市高岡町内山*1.6 日南市南郷町南町*1.6 日南市油津=1.5 1 宮崎市田野町体育館*1.4 宮崎市橋通東*1.4 日南市吾田東*1.4 都城市山之口町花木*1.4 小林市真方=1.4 高原町西麓*1.4 宮崎市霧島=1.3 小林市野尻町東麓*1.3 串間市都井*1.2 国富町本庄*1.2 綾町役場*1.2 西都市聖陵町*1.1 都城市菖蒲原=1.1 都城市姫城町*1.1 宮崎市清武町船引*1.0 宮崎美郷町田代*1.0 綾町南俣健康センター*1.0 日南市中央通*1.0 新富町上富田=0.9 高鍋町上江*0.9 日南市北郷町郷之原*0.9 三股町五本松*0.9 高千穂町三田井=0.8 西都市上の宮*0.8 宮崎市田野支所*0.8 串間市奈留=0.8 川南町川南*0.8 椎葉村総合運動公園*0.7 小林市役所*0.6 日南市北郷町大藤=0.6 鹿兒島県 2 霧島市福山町牧之原*1.5 1 鹿屋市新栄町=1.4 大崎町仮宿*1.3 志布志市志布志町志布志=1.0 鹿兒島市喜入町*0.9 錦江町田代支所*0.9 霧島市国分中央*0.7 始良市蒲生町上久徳*0.7 垂水市田神*0.6 曾於市大隅町中之内*0.5 錦江町田代麓=0.5 熊本県 1 熊本美里町永富*0.7
145	30 20 31	茨城県南部 茨城県	35° 58.7' N	140° 12.4' E	40km	M: 4.8 3 坂東市馬立*3.1 取手市寺田*2.9 筑西市門井*2.8 小美玉市小川*2.7 かすみがうら市上土田*2.7 石岡市柿岡=2.7 筑西市海老ヶ島*2.6 桜川市羽田*2.6 つくばみらい市福田*2.6 笠間市石井*2.6 稲敷市江戸崎甲*2.5 土浦市常名=2.5 つくば市小荊*2.5 境町旭町*2.5 守谷市大柏*2.5 鉾田市造谷*2.5 下妻市本城町*2.5 2 笠間市笠間*2.4 土浦市下高津*2.4 龍ヶ崎市役所*2.4 下妻市鬼怒*2.4 取手市井野*2.4 稲敷市結佐*2.4 筑西市舟生=2.4 桜川市真壁*2.4 常総市新石下*2.4 つくばみらい市加藤*2.4 行方市山田*2.3 つくば市天王台*2.3 鉾田市汲上*2.3 坂東市山*2.3 常総市水海道諏訪町*2.3 稲敷市役所*2.3 水戸市内原町*2.3 小美玉市上玉里*2.3 かすみがうら市大和田*2.3 美浦村受領*2.2 茨城古河市下大野*2.2 行方市麻生*2.2 石岡市八郷*2.2 土浦市藤沢*2.2 潮来市辻*2.2 茨城古河市仁連*2.1 牛久市中央*2.1 五霞町小福田*2.1 坂東市岩井=2.1 常陸大宮市野口*2.1 桜川市岩瀬*2.1 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 稲敷市柴崎*2.0 稲敷市須賀津*2.0 石岡市石岡*2.0 取手市藤代*2.0 阿見町中央*2.0 神栖市溝口*2.0 八千代町菅谷*2.0 小美玉市堅倉*2.0 笠間市中央*2.0 笠間市下郷*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 常陸大宮市山方*1.9 鉾田市鉾田=1.9 城里町徳蔵*1.9 結城市結城*1.9 城里町石塚*1.9 茨城町小堤*1.8 行方市玉造*1.8 常陸大宮市上小瀬*1.8 茨城古河市長谷町*1.8 河内町源清田*1.8 水戸市中央*1.8 利根町布川=1.7 潮来市堀之内=1.7 高萩市下手綱*1.6 ひたちなか市東石川*1.6 水戸市千波町*1.6 常陸大宮市北町*1.6 日立市助川小学校*1.6 ひたちなか市南神敷台*1.5 水戸市金町=1.5 常陸太田市町屋町=1.5 東海村東海*1.5 1 日立市役所*1.4 筑西市下山*1.4 日立市十王町友部*1.3 高萩市安良川*1.3 城里町阿波山*1.2 常陸太田市金井町*1.2 那珂市福田*1.2 常陸大宮市高部*1.1 北茨城市磯原町*1.0 大子町池田*0.9 常陸大宮市中富町=0.9 常陸太田市大中町*0.9 大洗町磯浜町*0.9 那珂市瓜連*0.8 常陸太田市町田町*0.8 常陸太田市高柿町*0.7 神栖市波崎*0.7 ひたちなか市山ノ上町=0.6 栃木県 3 真岡市石島*2.9 芳賀町祖母井*2.8 下野市田中*2.6 2 下野市石橋*2.4 日光市足尾町中才*2.3 野木町丸林*2.3 栃木市旭町=2.2 真岡市田町*2.2 上三川町しらさぎ*2.2 佐野市葛生東*2.1 栃木市岩舟町静*2.0 小山市神鳥谷*2.0 真岡市荒町*2.0 益子町益子=2.0 市貝町市塙*2.0 高根沢町石末*1.9 日光市鬼怒川温泉大原*1.9 宇都宮市中里町*1.9 栃木市大平町富田*1.8 鹿沼市晃望台*1.8 宇都宮市明保野町=1.8 小山市中央町*1.7 日光市今市本町*1.7 足利市大正町*1.7 日光市芹沼*1.7 宇都宮市白沢町*1.6 日光市中鉢石町*1.6 大田原市湯津上*1.6 茂木町茂木*1.5 鹿沼市今宮町*1.5 鹿沼市口栗野*1.5 日光市足尾町通洞*1.5 下野市小金井*1.5 1 日光市日蔭*1.4 栃木市西方町本城*1.4 那須烏山市中央=1.4 栃木市万町*1.3 栃木那珂川町馬頭*1.3 日光市藤原*1.3 栃木市藤岡町藤岡*1.2 佐野市中町*1.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県				佐野市田沼町*1.2 日光市瀬川=1.2 日光市湯元*1.2 茂木町北高岡天矢場*1.1 壬生町通町*1.1 宇都宮市旭*1.1 栃木市都賀町家中*1.1 塩谷町玉生*1.1 那須塩原市塩原庁舎*1.1 那須烏山市大金*1.0 那須町寺子*1.0 栃木那珂川町小川*1.0 佐野市亀井町*1.0 那須塩原市あたご町*0.9 宇都宮市埴田*0.9 那須烏山市役所*0.8 矢板市本町*0.7 栃木さくら市喜連川*0.7 大田原市黒羽田町=0.6 日光市中宮祠=0.6 栃木さくら市氏家*0.5
		千葉県				3 宮代町笠原*2.6 2 久喜市下早見=2.3 春日部市金崎*2.3 杉戸町清地*2.3 春日部市粕壁*2.2 吉川市吉川*2.1 久喜市栗橋*2.0 川口市中青木分室*2.0 三郷市幸房*2.0 幸手市東*2.0 さいたま岩槻区本丸*2.0 白岡市千駄野*2.0 加須市大利根*2.0 春日部市谷原新田*1.9 加須市北川辺*1.9 久喜市青葉*1.9 草加市高砂*1.8 八潮市中央*1.8 久喜市菖蒲*1.7 戸田市上戸田*1.7 桶川市泉*1.7 北本市本町*1.7 加須市騎西*1.6 さいたま北区宮原*1.6 さいたま見沼区堀崎*1.6 さいたま浦和区高砂=1.6 川越市新宿町*1.6 越谷市越ヶ谷*1.5 和光市広沢*1.5 本庄市児玉町=1.5 蓮田市黒浜*1.5 さいたま西区指扇*1.5 久喜市鷲宮*1.5 1 鴻巣市中央*1.4 深谷市仲町*1.4 川口市青木*1.4 川口市三ツ和*1.4 上尾市本町*1.4 蕨市中央*1.4 富士見市鶴馬*1.4 松伏町松伏*1.4 さいたま南区別所*1.4 さいたま緑区中尾*1.4 埼玉三芳町藤久保*1.3 川島町平沼*1.3 さいたま大宮区天沼町*1.3 行田市本丸*1.3 行田市南河原*1.3 加須市下三俣*1.3 東松山市松葉町*1.3 鴻巣市川里*1.3 新座市野火止*1.3 滑川町福田*1.2 埼玉美里町木部*1.2 志木市中宮岡*1.2 さいたま大宮区大門*1.2 さいたま中央区下落合*1.2 本庄市本庄*1.2 深谷市岡部*1.1 ふじみ野市福岡*1.1 吉見町下細谷*1.1 熊谷市妻沼*1.1 朝霞市本町*1.1 熊谷市江南*1.1 伊奈町小室*1.1 羽生市東*1.1 熊谷市大里*1.0 深谷市川本*0.9 熊谷市桜町=0.9 さいたま桜区道場*0.9 さいたま浦和区常盤*0.9 熊谷市宮町*0.9 埼玉神川町植竹*0.9 上里町七本木*0.9 川越市旭町=0.9 所沢市北有楽町*0.9 狭山市入間川*0.9 東松山市市ノ川*0.9 長瀨町野上下郷*0.7 人間市豊岡*0.7 嵐山町杉山*0.7 越生町越生*0.7 鳩山町大豆戸=0.6 坂戸市千代田*0.6 鶴ヶ島市三ツ木*0.5 毛呂山町中央*0.5 ときがわ町桃木*0.5
		福島県				3 野田市鶴奉*3.3 八千代市大和田新田*3.0 成田市花崎町=2.7 2 香取市役所*2.4 柏市柏*2.4 香取市仁良*2.3 山武市埴谷*2.3 千葉花見川区花島町*2.3 柏市旭町=2.3 柏市大島田*2.3 印西市大森*2.3 成田市中台*2.2 習志野市鷺沼*2.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.2 香取市羽根川*2.1 野田市東宝珠花*2.1 成田市松子*2.0 千葉佐倉市海隣寺町*2.0 印西市笠神*2.0 船橋市湊町*1.9 成田国際空港=1.9 成田市役所*1.9 香取市佐原平田=1.9 八街市八街*1.9 栄町安食台*1.9 神崎町神崎本宿*1.8 芝山町小池*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 印西市美瀬*1.8 千葉中央区都町*1.8 富里市七栄*1.8 成田市猿山*1.7 旭市南堀之内*1.7 流山市平和台*1.7 我孫子市我孫子*1.7 香取市岩部*1.7 酒々井町中央台*1.7 千葉美浜区稲毛海岸*1.7 多古町多古=1.6 白井市復*1.5 東金市日吉台*1.5 1 旭市萩園*1.4 匝瑳市八日市場*1.4 山武市松尾町富士見台=1.4 千葉稲毛区園生町*1.4 千葉美浜区ひび野=1.4 市川市八幡*1.4 松戸市根本*1.4 東金市東新宿=1.3 浦安市日の出=1.3 東庄町笹川*1.2 横芝光町宮川*1.2 横芝光町栗山*1.2 四街道市鹿渡*1.2 旭市高生*1.2 旭市ニ*1.1 千葉中央区中央港=1.1 市原市姉崎*1.1 千葉中央区千葉市役所*1.0 東金市東岩崎*1.0 山武市殿台*1.0 山武市蓮沼*1.0 千葉緑区おゆみ野*0.9 九十九里町片貝*0.9 一宮町一宮=0.9 山武市松尾町五反田*0.9 匝瑳市今泉*0.8 銚子市若宮町*0.8 君津市久留里市場*0.7 大網白里市大網*0.6 長柄町天津倉=0.5
		群馬県				2 平田村永田*1.5 1 棚倉町棚倉中居野=1.2 田村市都路町*1.1 玉川村小高*1.1 白河市新白河*1.0 矢祭町東館*1.0 白河市東*1.0 泉崎村泉崎*1.0 田村市大越町*0.9 白河市大信*0.9 いわき市錦町*0.9 川内村上川内早渡*0.9 南会津町松戸原*0.9 古殿町松川新桑原*0.8 浪江町幾世橋=0.8 葛尾村落合落合*0.8 須賀川市岩瀬支所*0.8 天栄村湯本支所*0.8 須賀川市八幡山*0.8 檜葉町北田*0.7 白河市郭内=0.7 いわき市三和町=0.7 浅川町浅川*0.7 郡山市湖南町*0.6 田村市常葉町*0.6 矢祭町戸塚*0.6 古殿町松川横川=0.6 檜枝岐村上河原*0.6 鏡石町不時沼*0.6 小野町中通*0.5 いわき市小浜浜=0.5 田村市船引町=0.5
		東京都				2 大泉町日の出*2.1 沼田市利根町*2.0 邑楽町中野*1.9 伊勢崎市西久保町*1.8 沼田市西倉内町=1.7 片品村東小川=1.7 桐生市元宿町*1.7 桐生市黒保根町*1.7 太田市西本町*1.7 千代田町赤岩*1.7 沼田市下久屋町*1.6 沼田市白沢町*1.6 前橋市粕川町*1.6 館林市美園町*1.6 前橋市堀越町*1.5 前橋市富士見町*1.5 桐生市新里町*1.5 伊勢崎市今泉町*1.5 1 渋川市吹屋*1.4 みどり市笠懸町*1.4 みどり市大間々町*1.4 みどり市東町*1.3 前橋市鼻毛石町*1.3 伊勢崎市東町*1.3 板倉町板倉=1.3 太田市大原町*1.2 吉岡町下野田*1.2 群馬明和町新里*1.2 桐生市織姫町=1.2 太田市浜町*1.2 館林市城町*1.1 片品村鎌田*1.1 伊勢崎市境*1.1 太田市粕川町*1.1 みなかみ町鹿野沢*1.0 東吾妻町奥田*0.9 群馬昭和村糸井*0.9 太田市新田金井町*0.8 前橋市駒形町*0.8 神流町神ヶ原*0.8 甘楽町小幡*0.8 高崎市吉井町吉井川*0.7 玉村町下新田*0.7 東吾妻町原町=0.7 渋川市石原*0.7 前橋市大手町*0.7 渋川市伊香保町*0.7 安中市安中*0.7 東吾妻町本宿*0.6 渋川市北橋町*0.6 高崎市高松町*0.6 高崎市足門町*0.5 高崎市新町*0.5 榛東村新井*0.5 川場村谷地*0.5 神流町生利*0.5 渋川市有馬*0.5 2 東京江戸川区中央=1.9 東京足立区伊興*1.7 東京足立区神明南*1.7 東京千代田区大手町=1.6 東京北区西ヶ原*1.6 東京荒川区東尾久*1.6 東京江東区森下*1.5 東京渋谷区本町*1.5 東京練馬区豊玉北*1.5 東京葛飾区立石*1.5 調布市西つつじヶ丘*1.5 小平市小川町*1.5 1 東京文京区本郷*1.4 東京板橋区相生町*1.4 東京足立区千住中居町*1.4 三鷹市野崎*1.4 東京千代田区富士見*1.3 東京江東区越中島*1.3 東京江東区塩浜*1.3 東京中野区江古田*1.3 東京杉並区高井戸*1.3 東京北区赤羽南*1.3 東京荒川区荒川*1.3 東京練馬区光が丘*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3 東京千代田区麴町*1.2 東京中央区勝どき*1.2 東京文京区スポーツセンタ*1.2 東京文京区大塚*1.2 東京墨田区東向島*1.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京江東区東陽*=1.2 東京中野区中野*=1.2 東京板橋区高島平*=1.2 東京練馬区東大泉*=1.2 東京葛飾区金町*=1.2 町田市中町*=1.2 東京新宿区百人町*=1.1 東京江東区青海=1.1 東京品川区北品川*=1.1 東京品川区平塚*=1.1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.1 東京江戸川区船堀*=1.1 武蔵野市吉祥寺東町*=1.1 国分寺市戸倉=1.1 西東京市中町*=1.1 東大和市中央*=1.1 清瀬市中里*=1.1 東京足立区中央本町*=1.0 武蔵野市緑町*=1.0 日野市神明*=1.0 東京目黒区中央町*=1.0 東京大田区本羽田*=1.0 東京渋谷区宇田川町*=1.0 東京新宿区上落合*=1.0 東京台東区千束*=1.0 東京港区海岸=0.9 東京台東区東上野*=0.9 東京国際空港=0.9 東京大田区多摩川*=0.9 小金井市本町*=0.8 国分寺市本多*=0.8 東京墨田区吾妻橋*=0.8 東京港区芝公園*=0.8 東京港区白金*=0.8 町田市忠生*=0.8 東京大田区大森東*=0.7 東京世田谷区世田谷*=0.7 東京世田谷区成城*=0.7 東京中野区中央*=0.7 武蔵村山市本町*=0.7 東京板橋区板橋*=0.7 東京江東区亀戸*=0.7 東京墨田区横川=0.6 東京世田谷区中町*=0.6 東京府中市白糸台*=0.6 町田市森野*=0.6 東京新宿区歌舞伎町*=0.6 東京豊島区東池袋*=0.5 狛江市和泉本町*=0.5 東京新宿区西新宿=0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*=1.3 横浜港北区日吉本町*=1.2 横浜鶴見区末広町*=1.1 横浜旭区川井宿町*=1.1 横浜緑区十日市場町*=1.1 横浜緑区鴨居*=1.1 川崎川崎区宮前町*=1.1 川崎川崎区千鳥町*=1.1 相模原緑区久保沢*=1.0 横浜中区山手町=0.9 相模原緑区橋本*=0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 三浦市城山町*=0.6 川崎高津区下作延*=0.5 湯河原町中央=0.5</p> <p>新潟県 1 南魚沼市六日町=0.8</p> <p>長野県 1 長野南牧村海ノ口*=1.1 茅野市葛井公園*=0.9 諏訪市湖岸通り=0.8 諏訪市高島*=0.7</p> <p>静岡県 1 富士市吉永*=0.8 御殿場市萩原=0.8</p>				
146	30 20 33	<p>茨城県南部 茨城県 千葉県</p> <p>1 稲敷市江戸崎甲*=0.6 1 成田市花崎町=0.8 山武市埴谷*=0.6 八千代市大和田新田*=0.6</p>	35° 58.6' N	140° 12.9' E	40km	M: 3.0
147	31 13 32	<p>長野県北部 長野県</p> <p>1 千曲市杭瀬下*=0.6</p>	36° 38.6' N	138° 10.2' E	12km	M: 2.6
148	31 14 09	<p>島根県西部 島根県</p> <p>1 江津市江津町*=1.0 江津市桜江町川戸*=0.9</p>	34° 58.3' N	132° 18.8' E	10km	M: 2.8
149	31 15 52	<p>東京湾 千葉県</p> <p>2 千葉中央区都町*=2.2 千葉緑区おゆみ野*=1.5 市原市姉崎*=1.5 1 千葉中央区千葉市役所*=1.1 千葉中央区中央港=1.0 千葉稲毛区園生町*=0.9 市原市国分寺台中央*=0.7 四街道市鹿渡*=0.6</p>	35° 33.0' N	140° 05.5' E	9km	M: 3.0

●付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成 26 年（2014 年）2 月～平成 27 年（2015 年）1 月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成 26 年（2014 年）											
2 月	84	48	10	4						146	
3 月	101	48	8	1		1				159	14 日 伊予灘（震度 5 強）
4 月	92	44	13	4						153	
5 月	125	45	15	1	1					187	岐阜県飛騨地方から長野県中部にかけて（岐阜・長野県境）の地震活動 （震度 3：9 回、震度 2：9 回、震度 1：29 回） 5 日 伊豆大島近海（震度 5 弱）
6 月	92	34	12	5						143	
7 月	118	46	9	5	2					180	5 日 岩手県沖（震度 5 弱） 8 日 胆振地方中東部（震度 5 弱） 伊豆大島近海の地震活動 （震度 3：1 回、震度 2：3 回、震度 1：13 回）
8 月	103	43	9	5	1					161	10 日 青森県東方沖（震度 5 弱） 奄美大島北西沖（奄美大島の西約 100km）の地震活動 （震度 3：2 回、震度 2：3 回、震度 1：3 回）
9 月	141	37	11	5	2					196	3 日 栃木県北部（震度 5 弱） 余震活動（震度 4：1 回、震度 3：2 回、震度 2：6 回、震度 1：21 回） 16 日 茨城県南部（震度 5 弱）
10 月	92	35	10	5						142	
11 月	177	67	16	5	1		1			267	22 日 長野県北部（震度 6 弱） 地震活動（震度 6 弱：1 回、震度 5 弱：1 回、 震度 4：2 回、震度 3：9 回、震度 2：25 回、 震度 1：67 回）
12 月	111	38	13	4						166	
平成 27 年（2015 年）											
1 月	94	39	13	3						149	
平成 27 年計	94	39	13	3	0	0	0	0	0	149	
過去 1 年計	1330	524	139	47	7	1	1	0	0	2049	（平成 26 年 2 月～平成 27 年 1 月）

注）「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

●付録 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成26年（2014年）2月～平成27年（2015年）1月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成26年（2014年）								
2月	388	69	10			467	79	
3月	430	59	10	3		502	72	3日 沖縄本島北西沖（M6.4） 14日 伊予灘（M6.2） 19日 台湾付近（M6.0）
4月	377	69	9			455	78	
5月	429	64	7	2		502	73	3日 硫黄島近海（M6.0） 5日 伊豆大島近海（M6.0）
6月	416	65	7	1		489	73	29日 硫黄島近海（M6.4）
7月	588	113	8	2	1	712	124	1日 小笠原諸島西方沖（M6.2） 12日 福島県沖（M7.0） 21日 択捉島南東沖（M6.4）
8月	479	84	9	2		574	95	10日 青森県東方沖（M6.1） 29日 日向灘（M6.0）
9月	357	56	11			424	67	
10月	407	54	10	1		472	65	11日 青森県東方沖（M6.1）
11月	428	72	9	1		510	82	22日 長野県北部（M6.7）
12月	369	79	7	2		457	88	11日 石垣島北西沖（M6.1） 20日 福島県沖（M6.0）
平成27年（2015年）								
1月	377	82	10			469	92	
平成27年計	377	82	10	0	0	469	92	
過去1年計	5045	866	107	14	1	6033	988	（平成26年2月～平成27年1月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 27 年 1 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（平成 26 年 12 月もなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 67 回（平成 26 年 12 月は 75 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 27 年 1 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)												0(67)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、(独)防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 27 年 1 月に長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震はなかった（平成 26 年 12 月もなし）。

平成 25 年 3 月～平成 27 年 1 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の提供開始以降）

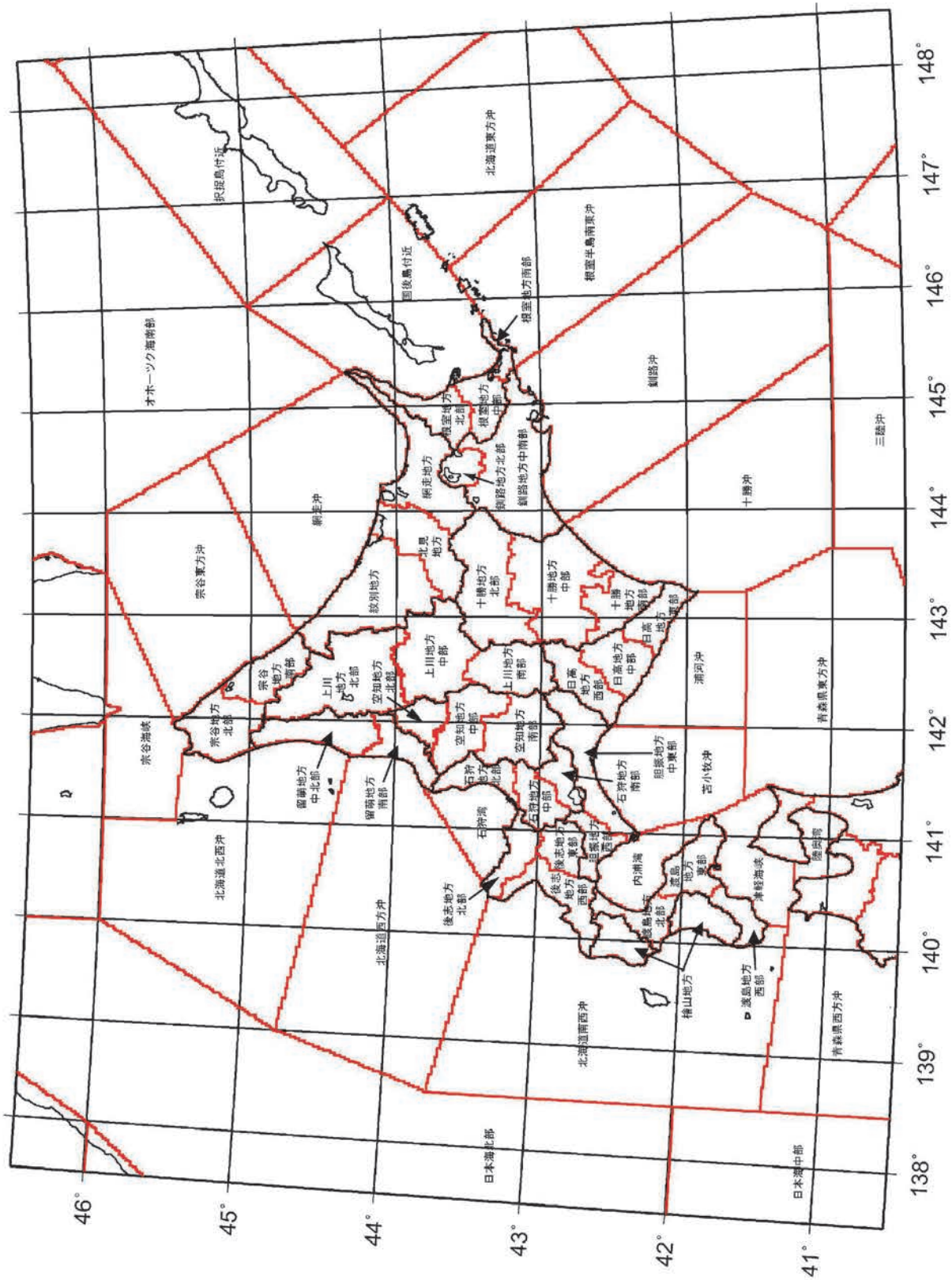
年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	9
平成 27 年 (2015 年)	0												0

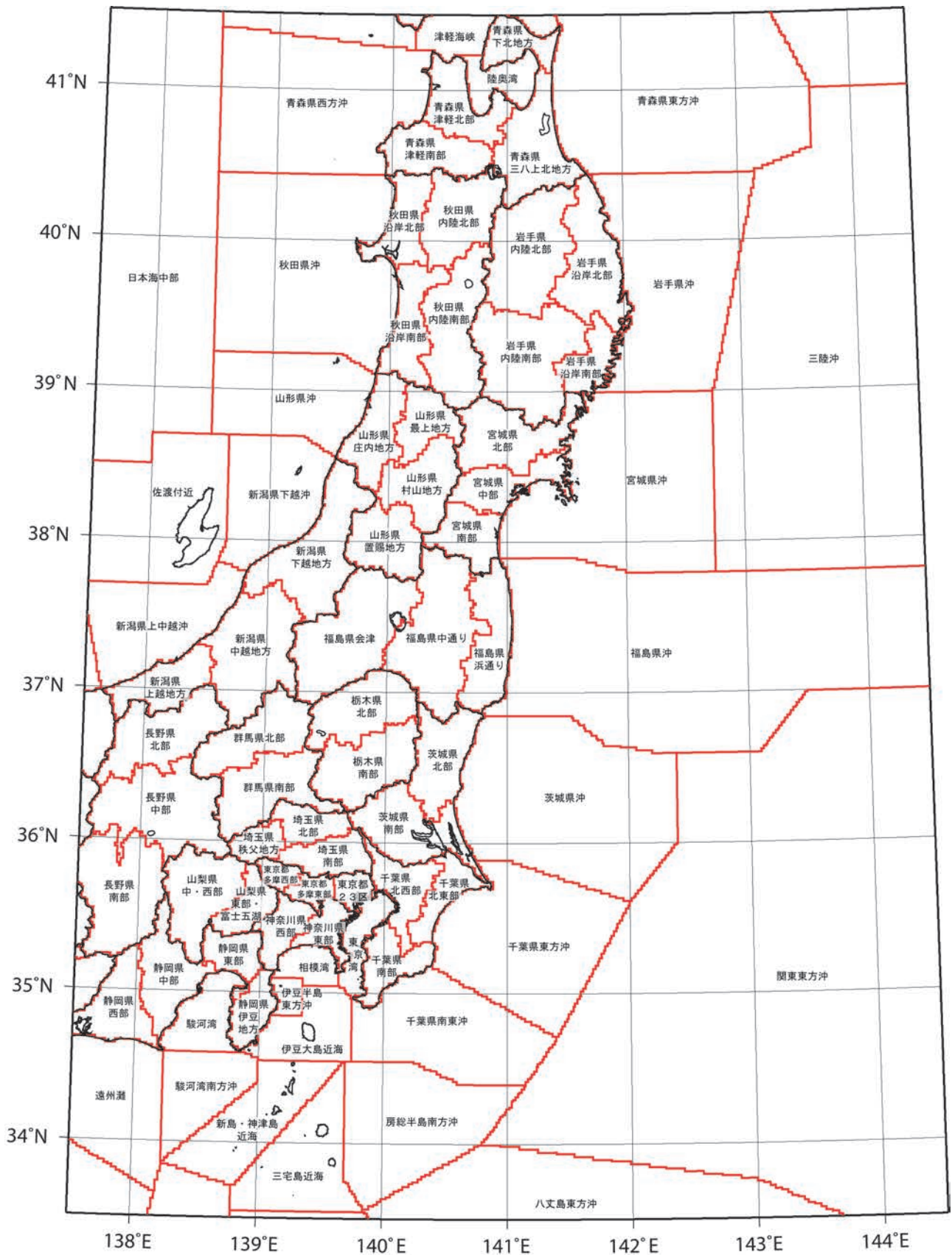
長周期地震動階級関連解説表

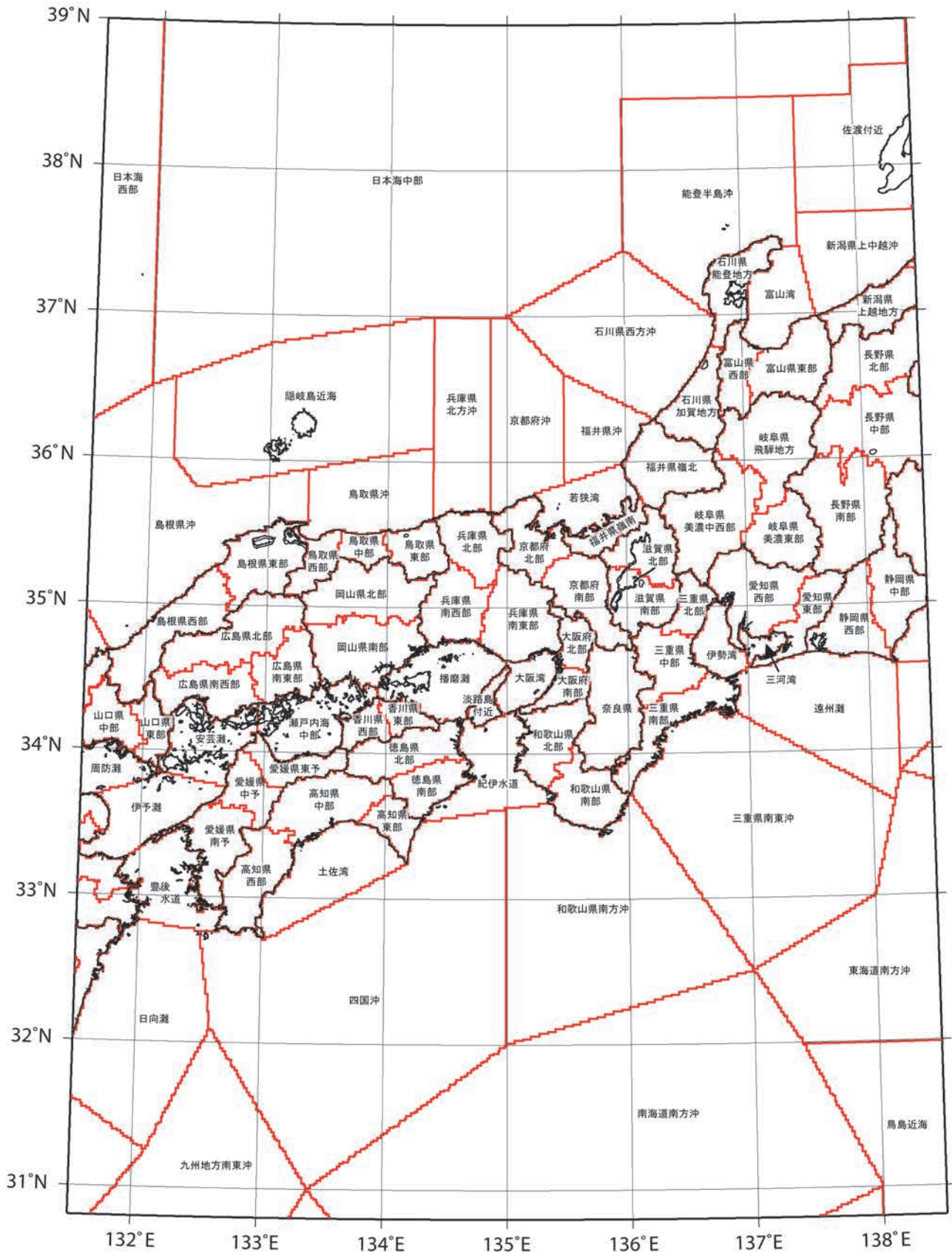
長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

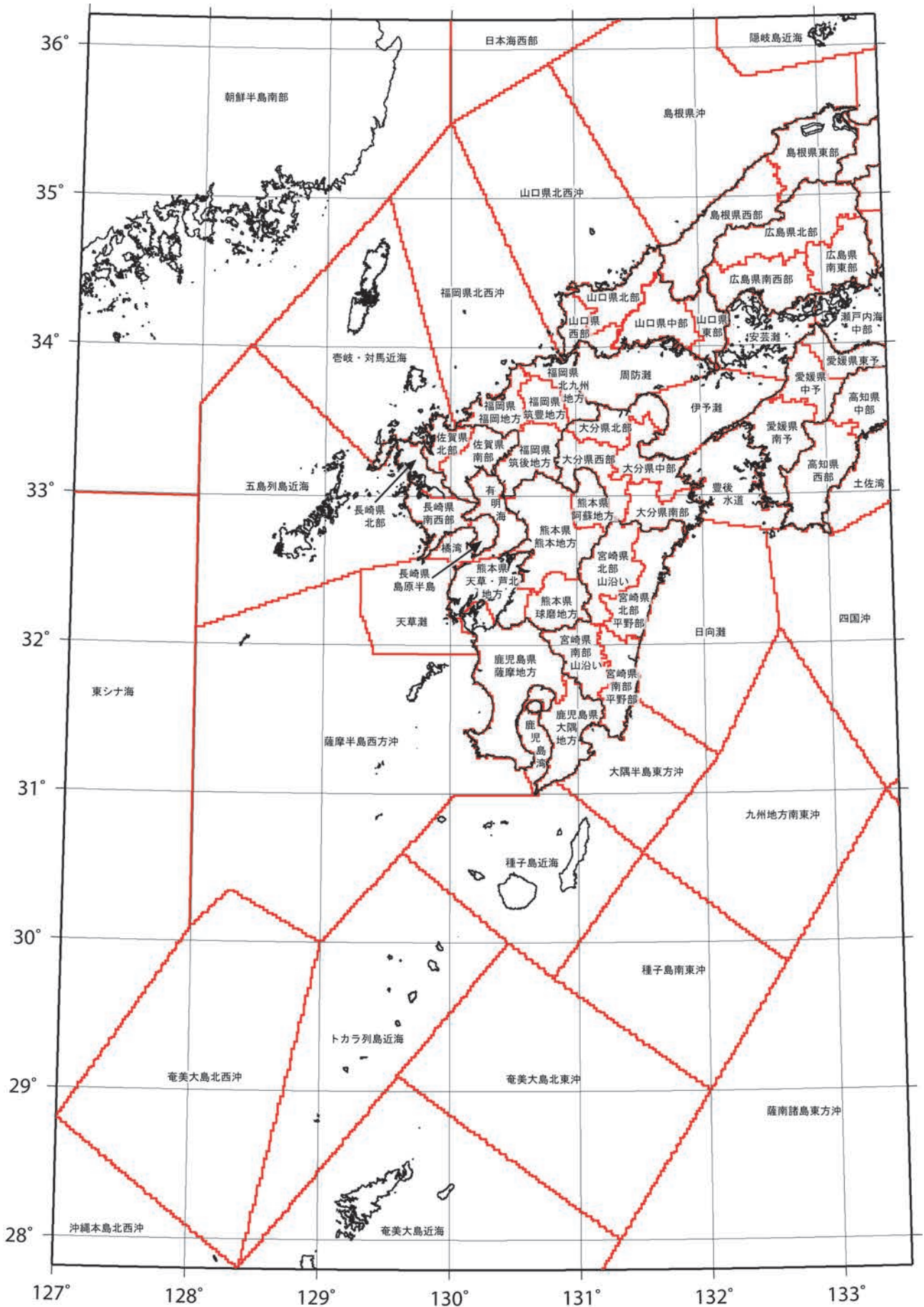
※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 26 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。









● 正誤表

平成 26 年 11 月及び 12 月号の地震・火山月報（防災編）に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。

平成 26 年 11 月 地震・火山月報（防災編）

39 ページ

・表 1 の 10 番目の 11 月 22 日 22 時 08 分の長野県北部の地震

「Ms」の欄

修正後	(6.7)
修正前	6.7

「北西」

修正後	○
修正前	

平成 26 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

115 ページ

表 1 平成 26 年に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

・表 1 の No 8, 9 の震源時の時刻（下線部を修正）

「修正後」

8	10 月 11 日	<u>11 時 35 分</u>	青森県東方沖	36	6.1	1	青森県津軽北部（青森市花園）
9	11 月 22 日	<u>22 時 08 分</u>	長野県北部	5	6.7	3	長野県北部（長野市箱清水）

「修正前」

8	10 月 11 日	<u>22 時 08 分</u>	青森県東方沖	36	6.1	1	青森県津軽北部（青森市花園）
9	11 月 22 日	<u>02 時 25 分</u>	長野県北部	5	6.7	3	長野県北部（長野市箱清水）

121 ページ

2014 年の日本の主な火山活動

・伊豆東部火山群の本文 1 行目～11 行目の記述

修正後	<p>遠望カメラでは、噴煙などの表面現象は認められなかった。 伊豆東部を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過している。低周波地震及び火山性微動は観測されていない。 GNSS⁴⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められない。 東伊豆奈良本に設置している体積ひずみ計や、猪山に設置している傾斜計⁶⁾ による地殻変動観測では、火山活動によるとみられる変化は認められなかった。</p>
修正前	<p>5 月 5 日 05 時 18 分に伊豆大島近海を震源とするマグニチュード 6.0 の地震が発生し、東伊豆町奈良本で震度 3 を観測した。 また、7 月下旬に伊豆大島北部を震源とする地震が増加した。このうち、28 日 17 時 05 分に発生したマグニチュード 3.7 の地震で、東伊豆町奈良本で震度 3 を観測した。 低周波地震及び火山性微動は観測されなかった。 遠望カメラでは、噴気は見られず、地殻変動にも特段の変化はなかった。</p>

129 ページ

平成 26 年（2014 年）の世界の主な地震

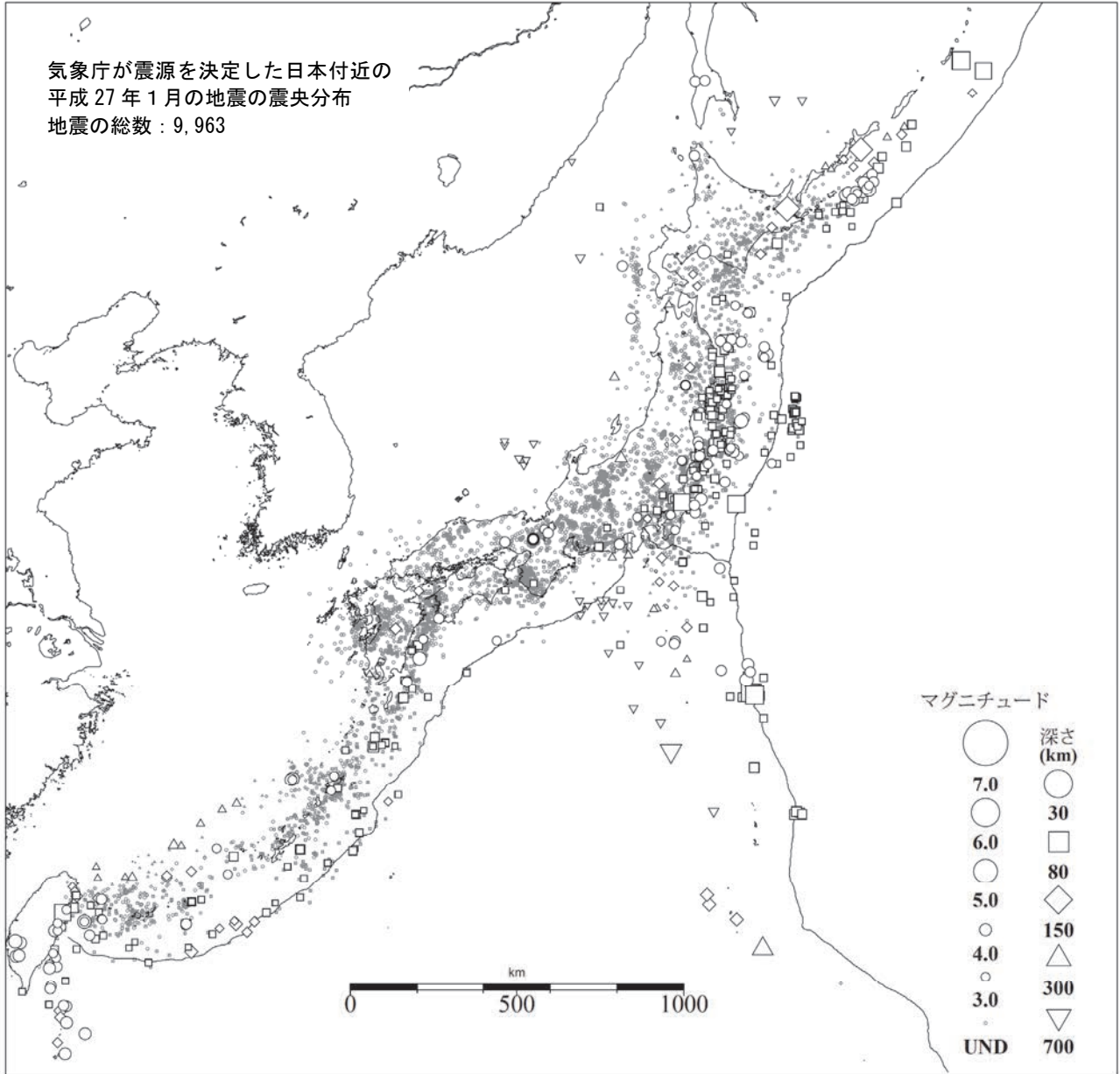
・ 本文左段 2 行目の記述（下線部分を修正）

修正後	2014 年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害 ^注 を伴った地震は <u>30</u> 回（2013 年は 37 回）であり、Ms (USGS の表面波マグニチュード) もしくは Mw (モーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 13 回（2013 年は 17 回）であった。
修正前	2014 年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害 ^注 を伴った地震は <u>27</u> 回（2013 年は 37 回）であり、Ms (USGS の表面波マグニチュード) もしくは Mw (モーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 13 回（2013 年は 17 回）であった。

・ 本文右段 1 行目の記述（下線部分を修正）

修正後	4 月 2 日、 <u>チリ</u> 北部沿岸の深さ 20km で Mw8.1 の地震（図 1 中の 5）が発生し、死者 6 人、家屋被害多数の被害を生じた。
修正前	4 月 2 日、 <u>ペルー</u> 北部沿岸の深さ 20km で Mw8.1 の地震（図 1 中の 5）が発生し、死者 6 人、家屋被害多数の被害を生じた。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成27年1月の地震の震央分布
地震の総数：9,963



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)